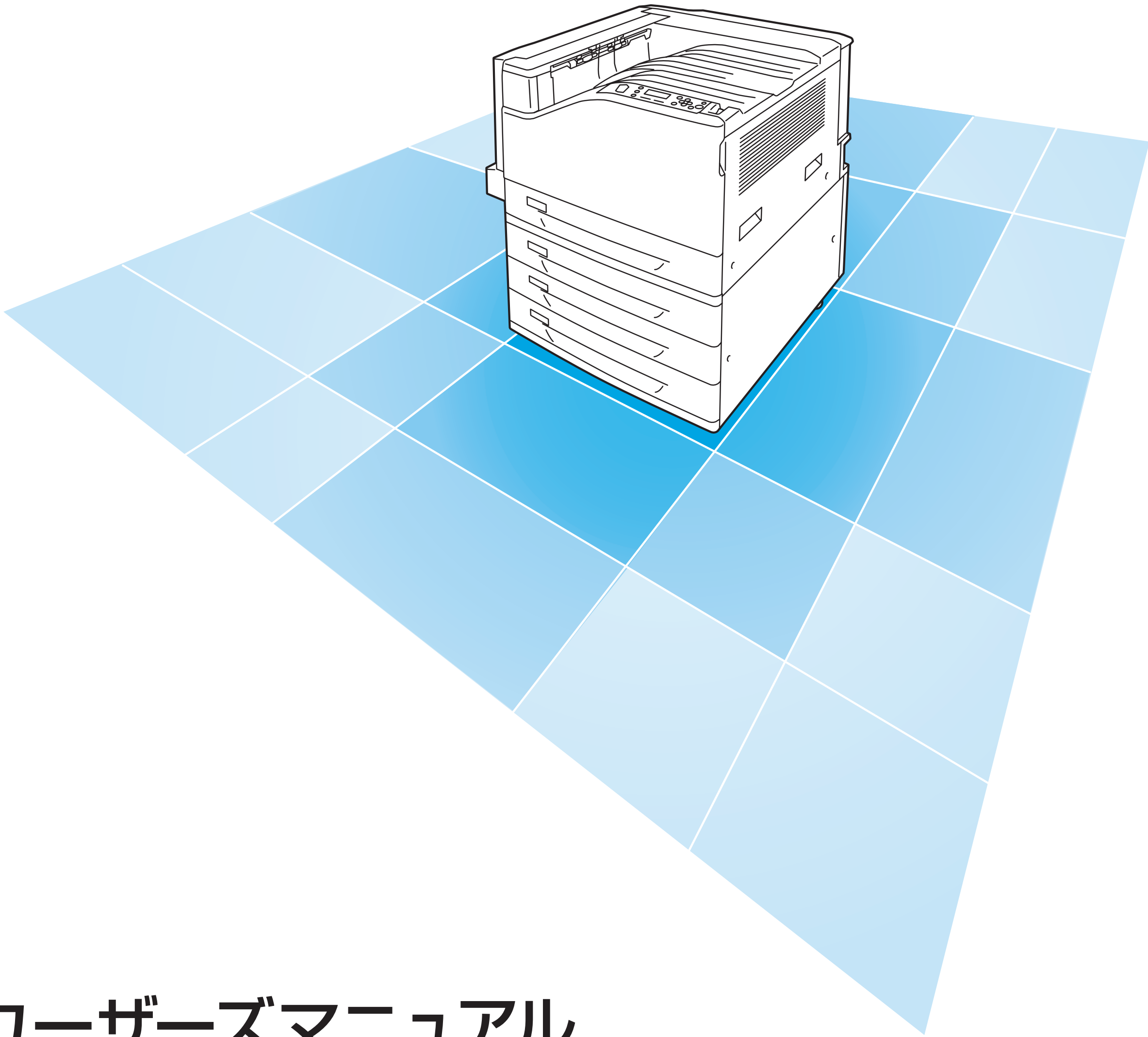
NEC

ColorMultiWriter 9300C

カラーページプリンタ



ユーザーズマニュアル

DE3892J9-1
第1版

このユーザーズマニュアルは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。

安全にかかわる表示

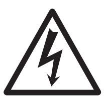
プリンターを安全にお使いいただくために、このマニュアルの指示に従って操作してください。このマニュアルには製品のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。
また、製品内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

マニュアルならびに警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

⚠ 警告	指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。
⚠ 注意	指示を守らないと、火傷やけがのおそれ、および物的損害の発生のおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示の具体的な内容は、「注意の喚起」、「行為の禁止」、「行為の強制」の３種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

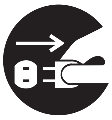
注意の喚起	注意の喚起は、「△」の記号を使って表示されています。この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを示します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。

	毒性の物質による被害のおそれがあることを示します。		火傷を負うおそれがあることを示します。
	発煙または発火のおそれがあることを示します。		爆発するおそれがあることを示します。
	感電のおそれがあることを示します。		特定しない一般的な注意・警告を示します。
	けがをするおそれがあることを示します。		本ラベル付近にある露出したコネクタには触れないでください。静電気の放電などで故障するおそれがあります。

行為の禁止	行為の禁止は、「⃠」の記号を使って表示されています。この記号は行為の禁止を表します。記号の中の絵表示はしてはならない行為の内容を図案化したものです。

	プリンターを分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		指定された場所には触らないでください。感電や火傷などの傷害が起こるおそれがあります。
	ぬれた手で触らないでください。感電のおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。感電や発火のおそれがあります。
	火気に近づけないでください。発火するおそれがあります。		

行為の強制	行為の強制は、「●」の記号を使って表示されています。この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示はしなければならない行為の内容を図案化したものです。

	プリンターの電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災のおそれがあります。		アース線を接続してください。感電や発火のおそれがあります。

ライセンスについては、「ライセンスについて」(P. 7) に記載してあります。

「Printing Force FUJI XEROX ロゴマーク」が適用された商品は、富士ゼロックスのプリンター技術を活用して製造し、安心と信頼のプリント環境を提供します。

この取扱説明書のなかで⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

平成明朝体 ™W3、平成角ゴシック体 ™W5 は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。なお、フォントの一部には、弊社でデザインした外字を含みます。許可なく複製することはできません。

本体のハードディスクに不具合が発生した場合、蓄積されたデータが消失することがあります。この場合のお客様のデータの消失による直接、間接の損害につき、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

①本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
②本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

目次

はじめに

このたびは Color MultiWriter 9300C をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書には、本機の操作方法および使用上の注意事項を記載しています。
製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、製品をご使用になる前に必ず本書をお読みのうえ、正しくご利用ください。
本書は、お使いのコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に説明しています。
また、読み終わったあとも大切に保管し、本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。
本書で使用しているイラストは、オプションの両面印刷ユニットと 3 トレイモジュールを装着した場合を例に記載しています。
また、画面例は 2007 年 11 月現在のもので、今後、予告なく変更される場合があります。

[お願い] ☆保証書は大切に保管してください。

日本電気株式会社

本書で使用している記号

注記：注意すべき事項を記述しています。

ポイント：補足事項を記述しています。

➔：参照先を記述しています。

[　　]：コンピューターやプリンター操作パネルのディスプレイに表示される項目を表します。また、プリンターから出力されるレポート / リスト名を表します。

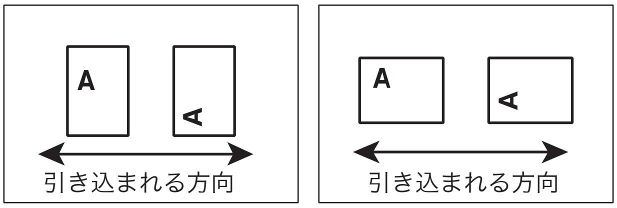
〈　　〉：キーボード上のキーや、プリンターの操作パネル上のボタン、ランプなどを表します。

＞：操作パネルのメニューやCentreWare Internet Servicesのメニューの階層を表します。

本文中では、用紙の向きを、次のように表しています。

、たて置き：本機正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。
、よこ置き：本機正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

たて置き　　　　　よこ置き



また、本書内の画面例は Microsoft® Windows® XP のワードパッドを使用しています。

ライセンスについて

RSA BSAFE について

本機は、RSA Security Inc. の RSA BSAFE ソフトウェアを搭載しています。

Heimdal について

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of the Institute nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE INSTITUTE AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE INSTITUTE OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

LZMA について

LZMA SDK 4.21 Copyright (c) 1999-2005 Igor Pavlov (2005-06-08)
http://www.7-zip.org/

LZMA SDK 4.22 Copyright (c) 1999-2005 Igor Pavlov (2005-06-10)
http://www.7-zip.org/

JPEG コードについて

本機のソフトウエアには、the Independent JPEG Group で作成されたコードの一部を利用しています。

Libcurl について

COPYRIGHT AND PERMISSION NOTICE

Copyright (c) 1996 - 2006, Daniel Stenberg, <daniel@haxx.se>.

All rights reserved.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Except as contained in this notice, the name of a copyright holder shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings in this Software without prior written authorization of the copyright holder.

FreeBSD について

本製品には、FreeBSD のコードの一部が搭載されています。

The FreeBSD Copyright

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE FREEBSD PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FREEBSD PROJECT OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The views and conclusions contained in the software and documentation are those of the authors and should not be interpreted as representing official policies, either expressed or implied, of the FreeBSD Project.

OpenLDAP について

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted only as authorized by the OpenLDAP Public License.

A copy of this license is available in the file LICENSE in the top-level directory of the distribution or, alternatively, at <http://www.OpenLDAP.org/license.html>.

OpenLDAP is a registered trademark of the OpenLDAP Foundation.

Individual files and/or contributed packages may be copyright by other parties and/or subject to additional restrictions.

This work is derived from the University of Michigan LDAP v3.3 distribution. Information concerning this software is available at <http://www.umich.edu/~dirsvcs/ldap/ldap.html>.

This work also contains materials derived from public sources.

Additional information about OpenLDAP can be obtained at <http://www.openldap.org/>.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted only as authorized by the OpenLDAP Public License.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that this notice is preserved.
The names of the copyright holders may not be used to endorse or promote products derived from this software without their specific prior written permission. This software is provided "as is" without express or implied warranty.

Redistribution and use in source and binary forms are permitted provided that this notice is preserved and that due credit is given to the University of Michigan at Ann Arbor. The name of the University may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission. This software is provided "as is" without express or implied warranty.

The OpenLDAP Public License
Version 2.8, 17 August 2003

Redistribution and use of this software and associated documentation ("Software"), with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions in source form must retain copyright statements and notices,
2. Redistributions in binary form must reproduce applicable copyright statements and notices, this list of conditions, and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution, and
3. Redistributions must contain a verbatim copy of this document.

The OpenLDAP Foundation may revise this license from time to time.

Each revision is distinguished by a version number. You may use this Software under terms of this license revision or under the terms of any subsequent revision of the license.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OPENLDAP FOUNDATION AND ITS CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OPENLDAP FOUNDATION, ITS CONTRIBUTORS, OR THE AUTHOR(S) OR OWNER(S) OF THE SOFTWARE BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The names of the authors and copyright holders must not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealing in this Software without specific, written prior permission. Title to copyright in this Software shall at all times remain with copyright holders.

OpenLDAP is a registered trademark of the OpenLDAP Foundation.

DES 暗号について

This product includes software developed by Eric Young.
(eay@mincom.oz.au)

AES 暗号について

Copyright (c) 2003, Dr Brian Gladman Worcester, UK. All rights reserved. This product uses published AES software provided by Dr Brian Gladmanunder BSD licensing terms.

TIFF (libtiff) について

LibTIFF Copyright (c) 1988-1997 Sam Leffler
Copyright (c) 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

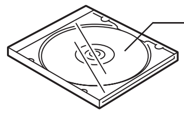
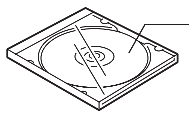
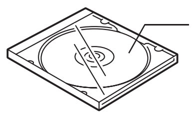
ICC Profile (Little cms) について

Little cms Copyright (C) 1998-2004 Marti Maria

XPS（XML Paper Specification) について

This product may incorporate intellectual property owned by Microsoft Corporation. The terms and conditions upon which Microsoft is licensing such intellectual property may be found at http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=52369.

マニュアル体系

最初に読むマニュアル	プリンター本体の設置	**設置手順書** 
	環境設定や プリンタードライバーのインストール	**マニュアル（HTML 文書）** 詳しくは → 39 ページ  「プリンターソフトウエア CD-ROM［**マニュアル / 製品情報**］に収録」
プリンターを使用中に読むマニュアル	「XX について 知りたい！」 「困った！」と思ったら	**ユーザーズマニュアル（本書）**  紹介しきれない内容や、 もっと詳しい情報を 知りたい ↓ **活用マニュアル (PDF)*1** 詳しくは → 13 ページ  「プリンターソフトウエア CD-ROM ［**マニュアル / 製品情報**］→ ［**機種固有マニュアル**］に収録」
	エミュレーション*2 の 使い方	**各エミュレーション設定ガイド (PDF)*1**  「プリンターソフトウエア CD-ROM ［**マニュアル / 製品情報**］→ ［**機種固有マニュアル**］に収録」

*1：PDF マニュアルを見るには、Adobe®Acrobat® Reader® または Adobe® Reader® が必要です。
お使いのコンピューターにインストールされていない場合は、プリンターソフトウエア CD-ROM を使って、まず Adobe Reader をインストールしてください。

*2：本機搭載のエミュレーション機能（ESC/P、PCL、201H、HP-GL/2）については、すべての機能を満たすものではありません。ご承知のうえ、ご使用ください。

●オプション品同梱マニュアル

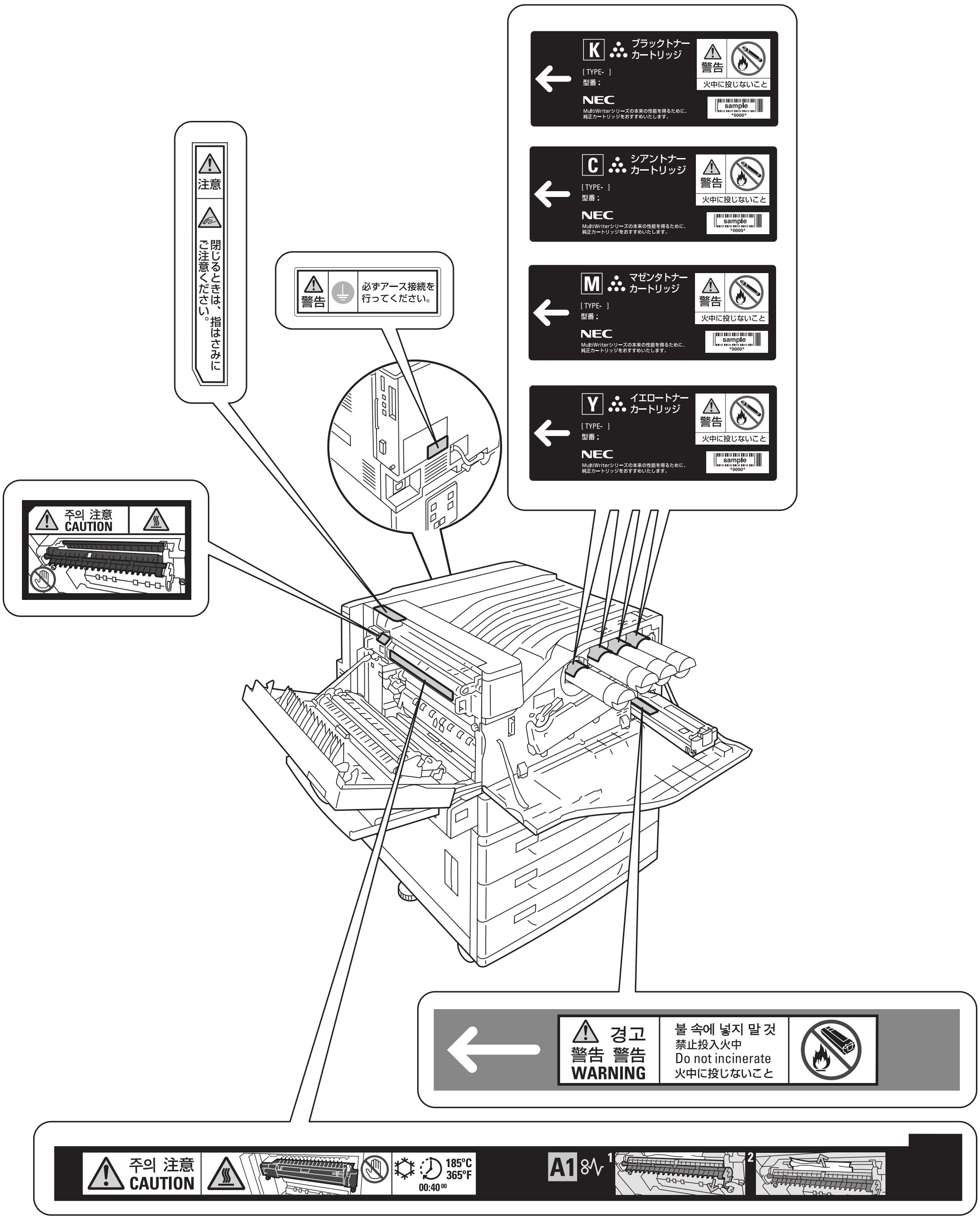
本機のオプション品には、取扱説明書が同梱されているものもあります。オプション品の設置手順や、操作方法、ソフトウエアのインストール方法などを説明しています。

活用マニュアル目次（参考にしてください）

安全にお使いいただくために

警告ラベルについて

Color MultiWriter 9300C 内には、警告ラベルが貼り付けられています。これはプリンターを操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです。もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして判読できない状態でしたら販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

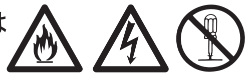


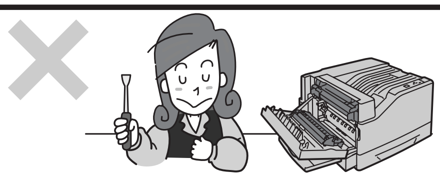
安全上のご注意

ここで示す注意事項はプリンターを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリンターをより安全にご活用ください。記号の説明については「安全にかかわる表示」を参照してください。

⚠ 警告

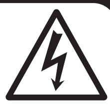
分解・修理・改造はしない

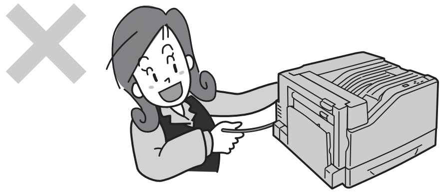




マニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理／改造を行ったりしないでください。プリンターが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

針金や金属片を差し込まない

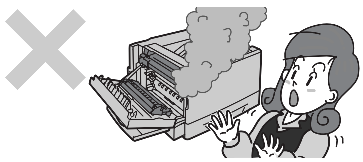




通気孔などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電するおそれがあります。

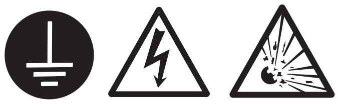
煙や異臭、異音がしたら電源OFF

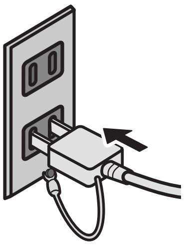




万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となるおそれがあります

電源コードのアース線を取り付ける





万一、漏電した場合の感電や火災事故を防ぐために、アース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。

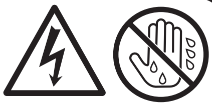
- 電源コンセントのアース線
- 胴片などを850mm以上の地中に埋めたもの
- 接地工事（0種）を行っている接地端子

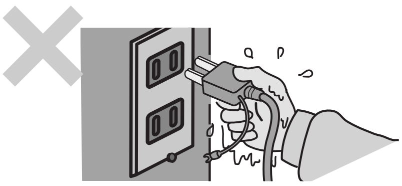
アース線の取り付けは、必ず電源プラグを電源コンセントに差し込む前に行ってください。また、接地接続（アース線）を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。
ご使用になる電源コンセントのアース線をご確認ください。アースがとれない場所や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店またはNECの相談窓口にお問い合わせください。

ただし次のようなところには絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管（引火や爆発のおそれがあります）
- 電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れるおそれがあります。）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

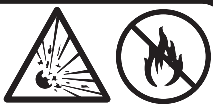
ぬれた手で電源プラグを触らない





ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

カートリッジを火の中に投げ入れない





トナーカートリッジやドラムカートリッジを火の中に投げ入れないでください。カートリッジ内に残っているトナーの粉じん爆発により、やけどをするおそれがあります。

掃除機でトナーを吸い取らない

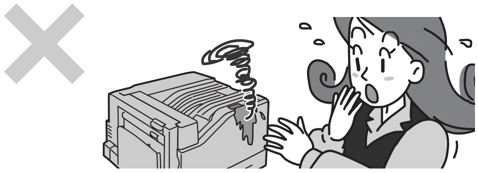




床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、固くしぼった布などでふき取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機内部で粉じん発火・爆発するおそれがあります。

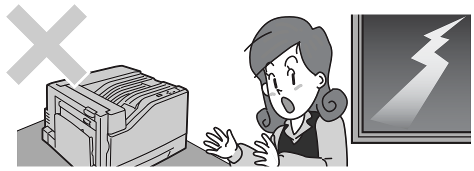
⚠ 注意

壊れた液晶ディスプレイには触らない



壊れた液晶ディスプレイには触らないでください。操作パネルの液晶ディスプレイ内には人体に有害な液体があります。万一、壊れた液晶ディスプレイから流れ出た液体が口に入った場合は、すぐにうがいをして、医師に相談してください。また、皮膚に付着したり目に入った場合は、すぐに流水で15分以上洗浄して、医師に相談してください。

雷が鳴り出したらプリンターに触らない



火災・感電の原因となります。雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めて装置には触らないでください。

落雷などが原因で瞬間的に電圧が低下することがありますが、この対策として交流無停電電源装置などを使用することをお勧めします。

電源コードに薬品類をかけない



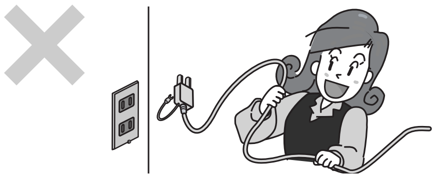
電源コードに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

プリンター内に異物を入れない



プリンター内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときはすぐ電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に連絡してください。

電源コードを抜くときはコードを引っ張らない



電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し火災や感電の原因となるおそれがあります。

損傷した電源コードは使わない



電源コードが破損した場合は、ビニールテープなどで補修して使用しないでください。補修した部分が過熱し、火災や感電の原因となるおそれがあります。損傷したときは、すぐに同じ電源コードに取り替えてください。

高温注意





プリンターのカバーを空けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部品があり、触ると火傷するおそれがあります。

巻き込み注意





プリンターの動作中は用紙挿入口、排出口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをするおそれがあります。

用紙カセットを勢いよく引き出さない





用紙カセットを引き出すときは、ゆっくり引き出してください。用紙カセットを勢いよく引き出すと、ひざなど身体にぶつかりけがをするおそれがあります。

腐食性ガスの存在する環境、ほこりや空気中に腐食を促進する成分、導電性の金属などが含まれている環境で使用、保管しない

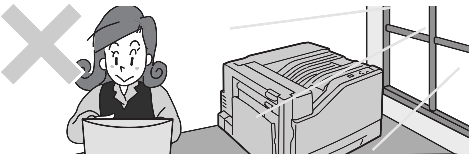


・腐食性ガス（二酸化硫黄、硫酸化水素、二酸化窒素、塩素アンモニア、オゾンなど）の存在する環境、腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）が含まれている環境に設置しないでください。
・装置内部のプリント板が腐食し、故障および発煙、発火の原因となるおそれがあります。

もし、ご使用の環境で上記の疑いがある場合は、販売店または保守サービス会社にご相談ください。

直射日光が当たるところには置かない





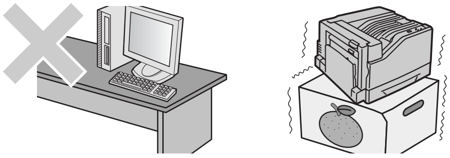
プリンターを窓ぎわなどの直射日光があたる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンターが異常動作をしたり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。

プリンターを運ぶときは3人以上で



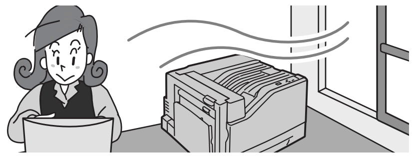
プリンターの質量は、約63.0kg（本体のみ、消耗品を含む）です。
機械を持ち上げるときは、機械の左右および背面の手かけ部分を、3人でしっかりと持ってください。
指示した場所以外を持って持ち上げることは絶対にしないでください。

不安定な場所に置かない



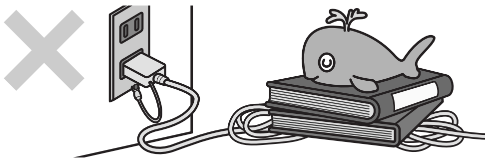
プリンターを不安定な場所には置かないでください。プリンターが破損するおそれがあるばかりではなく、思わぬけがや周囲の破損の原因となることがあります。

換気や通風を十分行う



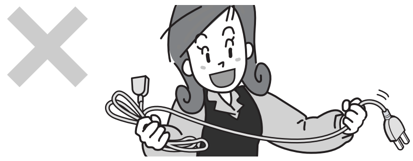
換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

電源コードは曲げたりねじったりしない



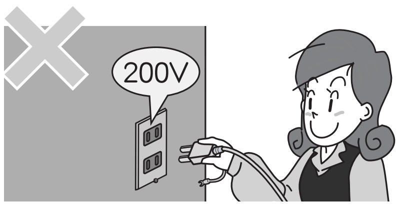
電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステープルなどで固定することも避けてください。コードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

専用電源コード以外は使わない



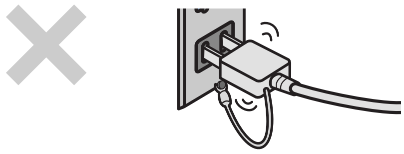
プリンターに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると火災になるおそれがあります。

100V以外のコンセントに差し込まない



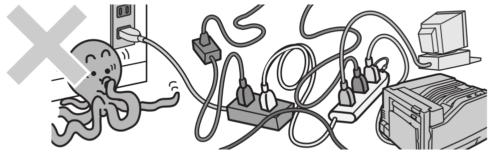
電源は指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。

電源プラグを中途半端に差し込まない



電源プラグはしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んだまま、ほこりがたまると接触不良の発熱による火災の原因となるおそれがあります。また、プラグ部分は時々拭いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災となることがあります。

延長コードを使わない



添付の電源コードのみでは届かないところには設置しないでください。コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災の原因となるおそれがあります。

添付の電源コードを他の装置や用途に使わない

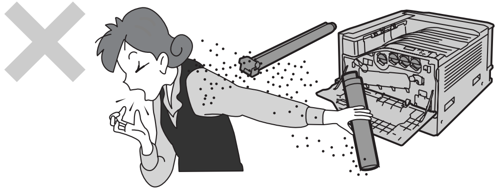
添付の電源コードは本装置に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

トナーカートリッジは幼児の手に届かない場所に保管する



トナーカートリッジやドラムカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。

トナーに触れたり、吸引したり、目や口に入れない



トナーカートリッジやドラムカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

トナーが皮膚や衣服についたり、万一、目や口に入ったら応急処置

次の事項に従って、応急処置をしてください。

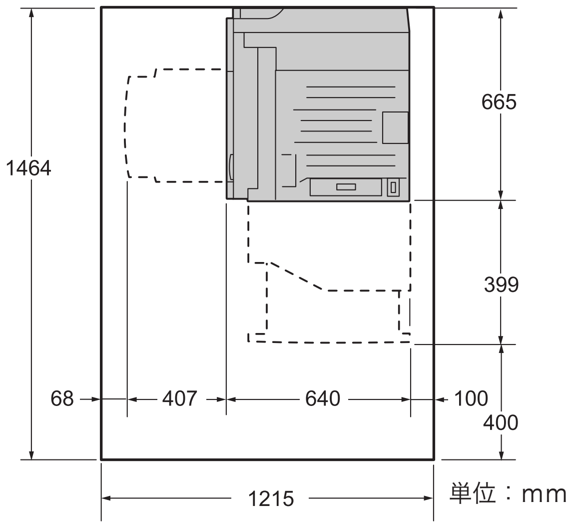
- トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
- トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで15分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

本ラベル付近にある露出したコネクタには触れない

本ラベル付近にある露出したコネクタには触れないでください。静電気の放電などで故障するおそれがあります。

設置スペースについて

機械には通気口があります。機械の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。
機械を安全に正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。
また、機器の異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。



環境について

- 本書は、地球環境への負担軽減を目的として再資源化（リサイクル）に配慮して製本しています。製品本体の使用を終了したら、本書は回収業者などによる再資源化にご協力ください。
- 粉塵、オゾン、スチレンの放散については、エコマークプリンターの物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しておりますトナーカートリッジ(ブラック）を使用し、白黒印刷を行った場合について、試験方法 Blue Angel RAL UZ-122: 2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)
- 回収したドラムカートリッジ（感光体)、トナーカートリッジ、およびトナー回収ボトルは、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったドラムカートリッジ（感光体)、トナーカートリッジ、およびトナー回収ボトルは適切な処理が必要です。ドラムカートリッジ（感光体)、トナーカートリッジ、およびトナー回収ボトルの容器は、無理に開けたりせず、必ずお買い求めの販売店またはサービス窓口にお渡しください。

規制について

●電磁波障害対策自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

●受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合せて障害を防止してください。

- 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
- 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
- この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
- 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。（アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。）
- ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

●高調波対策自主規制について

本機器は JIS C 61000-3-2（高調波電流発生限度値）に適合しています。

法律上の注意事項

1. 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。

❑ 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。
これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。

❑ 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2. 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。

❑ 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
❑ 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
❑ 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
❑ 役所または公務員の印影、署名、記名。
❑ 私人の印影または署名。

3. 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

(1) 複製　紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。

(2) 改変　紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。

(3) 送信　電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。

❑ 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
❑ 国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
❑ 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
❑ 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
❑ 学校教科書への掲載。
ただし、権利者への補償金が必要です。
❑ 学校その他教育機関における複製。
ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
❑ 試験問題としての複製。
ただし、権利者への補償金が必要です。

PRTR 法に基づく、MSDS（Material Safety Data Sheet）の提供について

弊社は、「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」(PRTR 法) に定める指定化学物質等取扱事業者として、本機用消耗品に含まれる指定化学物質等の性状及び取扱いに関する情報 [MSDS（製品安全データシート）] を、以下のとおり提供いたします。
なお、PRTR 法の詳細につきましては、主務官庁であります経済産業省のウェブサイト (下記 URL) をご覧いただきますようお願い申し上げます。
http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/index.htm

製 品 安 全 デ ー タ シ ー ト

1/4

1. 製品及び会社情報

製品名： Color MultiWriter 9300C トナー
会社名： 日本電気株式会社
住所 ：〒108-8001 東京都港区芝五丁目7番1号
問合せ先：末尾記載

整理番号：RT035N-00NEC（全4頁）

作成日/改定日：2007. 08. 24

2. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別 :混合物
成分および含有量:

化学名	含有量(重量%)				官報公示 整理番号 （化審法/安衛法）	CAS Registry No.
	ブラック トナー	サイアン トナー	マゼンタ トナー	イエロー トナー		
スチレンアクリレート樹脂	60 – 70	60 – 70	60 – 70	60 – 70	—	—
フェライト粉末 （酸化鉄） （酸化マンガン）	10–20 (5–15) (3.8)	10–20 (5–15) (3.8)	10–20 (5–15) (3.8)	10–20 (5–15) (3.8)	— (1–357) (1–475)	— (1309–37–1) (1344–43–0)
ポリオレフィンワックス	1 – 10	1 – 10	1 – 10	1 – 10	—	—
カーボンブラック	1 – 10	<1	<1	<1	非該当	1333–86–4
青色顔料	—	1 – 10	—	—	5–3299	147–14–8
赤色顔料	—	—	1 – 10	—	—	—
黄色顔料	—	—	—	1 – 10	—	—
無定形シリカ	1 – 5	1 –10	1 –10	1 –10	1–548	7631–86–9

国連分類：該当せず　　国連番号：該当せず
処方成分として、鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、ポリ臭化ビフェニル類（PBB 類）、およびポリ臭化ジフェニルエーテル類(PBDE 類)を含有しない

3. 危険有害性の要約

有害性 :特になし
環境影響 :特になし
物理的及び化学的危険性 :特になし
分類の名称
（分類基準は日本方式） :分類基準に該当しない

4. 応急措置

吸入した場合 :新鮮な空気のところへ移す。多量の水でよくうがいをする。
皮膚に付着した場合 :石鹸を使って水でよく洗い流す。
目に入った場合 :15分以上多量の水で洗い流した後、医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合 :水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲ませる。医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤　:噴霧水、泡、粉末消火薬剤。
ただし、機械内で燃焼した際には、電気製品における火災と同様の方法で消火する。
特定の消火方法　:供給源を遮断し、消火剤を使用して消火する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項　:吸入はできるかぎり避ける。
環境に対する注意事項　:下水道や河川への漏出を防ぐ。
除去方法　:周囲に火種がないことを確認する。
少量の場合ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布等で拭き取る。
大量の場合は、防塵マスク、手袋、ゴーグルを着用し、空容器に回収する。
(掃除機を用いると微粒子のトナーが掃除機内部に充満し、電気接点の火花により、
発火または爆発する可能性がある。)

7. 取扱及び保管上の注意

取扱い　:火中に絶対に投じない。カートリッジをこわしたり、分解したりしない。
保管　:直射日光を避け、乾燥した換気のよいところに、低温で保管する。
子供の手の届くところに保管しない。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策　:当社指定機器で通常取り扱う場合は必要なし。大量に取り扱う場合は、局所排気装置を設置してください。
管理濃度　:設定されていない。
許容濃度

日本産業衛生学会(2007年版)	第3種粉塵	8 mg/m^3	(総粉塵)
		2 mg/m^3	(吸入性粉塵)
ACGIH(2007年版)	粒子状物質	10 mg/m^3	(総粉塵)
		3 mg/m^3	(吸入性粉塵)

保護具　:当社指定機器で通常取り扱う場合は必要なし。大量に取り扱う場合は、防塵マスク、ゴーグル、手袋を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態
　形状　:粉体
　色　:ブラックトナー:黒色、サイアントナー:青色、マゼンタトナー:赤色、イエロートナー:黄色
　臭い　:微かなプラスティック臭　pH　:非該当
物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲
　沸点　:測定対象外　沸点範囲 :測定対象外
　引火点　:引火性なし。　発火点　:発火性なし。
爆発特性
　粉塵爆発性 :粉体上の多くの有機系物質と同様に、空気中に分散された場合、着火源により爆発することがある。
蒸気圧　:測定対象外
蒸気密度　:データなし
比重　:データなし
水への溶解性　:溶けない

10. 安定性及び反応性

安定性/反応性	:安定
避けるべき条件	:特になし
避けるべき材料	:特になし

11. 有害性情報

急性毒性（50%致死量）	経口→LD50（ラット）:	> 5000 mg/kg[1]	（実質上無毒である。）
	経皮→LD50（ラビット）:	> 5000 mg/kg[1]	（実質上無毒である。）
	吸入→LC50（ラット）:	> 4.1 mg/L/4時間暴露[1]	（実質上無毒である。）

局所効果

皮膚刺激性	:刺激性なし。[1]
眼球刺激性	:刺激性なし。[1]
皮膚腐食性	:腐食性なし
感作性	:皮膚→感作性なし。[1]

慢性毒性・長期毒性	:ラットを用いた2年間にわたるトナー吸入暴露試験において、毎日、中用量(4 mg/m^3)もしくは高用量(16 mg/m^3)の暴露環境にさらされていた群で、肺に軽度の線維症が観察されたが、低用量(1 mg/m^3)の群については、肺に特別な変化は認められなかった。当社商品の通常の使用に伴って排出されるトナー量は、1日当たり1mg/m^{3}を大幅に下回っており、製品を日常的に使用する限りでは人体への影響はないと判断している。[1]
がん原性	:カーボンブラック(CB)は、国際がん研究機関(IARC)によって"グループ2B(ヒトに対して発癌性があるかもしれない)"に分類される。しかし、CBを含有するトナーに対するラットの長期吸入暴露試験では、「発癌の証拠なし」の結論を得ている。[1] なお、CB以外の構成成分は発がん物質[文献1]に該当しない。
変異原生	:Ames 試験 陰 性[1]
催奇形性	:データなし
生殖毒性	:生殖毒性及び発生毒性物質[文献2]を含有せず。

12. 環境影響情報

残留性/分解性	:データなし。	
生体蓄積性	:データなし。	
魚毒性	<魚類> 96時間 LC50(ヒメダカ) : > 500 mg/L[1]	（実質上影響がないと判断される。）
	<ミジンコ類> 48時間 EC50(オオミジンコ) : > 100 mg/L[1]	（実質上影響がないと判断される。）
	<藻類> 72時間 EC50(ムレミカヅキモ) : > 100 mg/L[1]	（実質上影響がないと判断される。）

1) 類似物の試験結果からの予測。

13. 廃棄上の注意

適切な処理が必要なので、必ず当社係員に渡すこと。

14. 輸送上の注意

国際規制	:非該当
国連分類	:非該当
国内規制	:非該当
輸送上の注意	:特になし。

15. 適用法令

PRTR法第一種指定化学物質: 311マンガン化合物(酸化マンガン,MnO：フェライト粉末成分)
労安法第五七条の二通知対象物: 酸化鉄(フェライト粉末成分)、マンガンの無機化合物(フェライト粉末成分)、
シリカ(無定形シリカ)、銅化合物(青色顔料成分)、カーボンブラック
その他適用法令なし。(対象法令：毒劇法、化審法、消防法)

16. その他の情報

本製品安全データシートは現時点で入手できた情報に基づいて作成しておりますが、構成成分やデータ・評価内容を保証するものではありません。危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取扱いには十分ご注意ください。また、内容を当社の許可なく一方的に改定・使用され、何らかの事故が発生した場合は、当社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

引用文献

文献1:
- ◆ IARC Monographs on the Evaluation Carcinogenic Risks to Humans (WHO.IARC:国際癌研究機関)
- ◆ National Toxicology Program(NTP) Report on Carcinogens (NTP:米国・国家毒性プログラム)
- ◆ TLVs and BEIs (ACGIH:米国・政府産業衛生専門家会議)
- ◆ 危険な物質の分類・包装・表示に関する法律、条令及び行政規定の近似化に関する理事会指令67/548/EEC 付属書 I (EU)
- ◆ 日本産業衛生学雑誌(日本産業衛生学会)

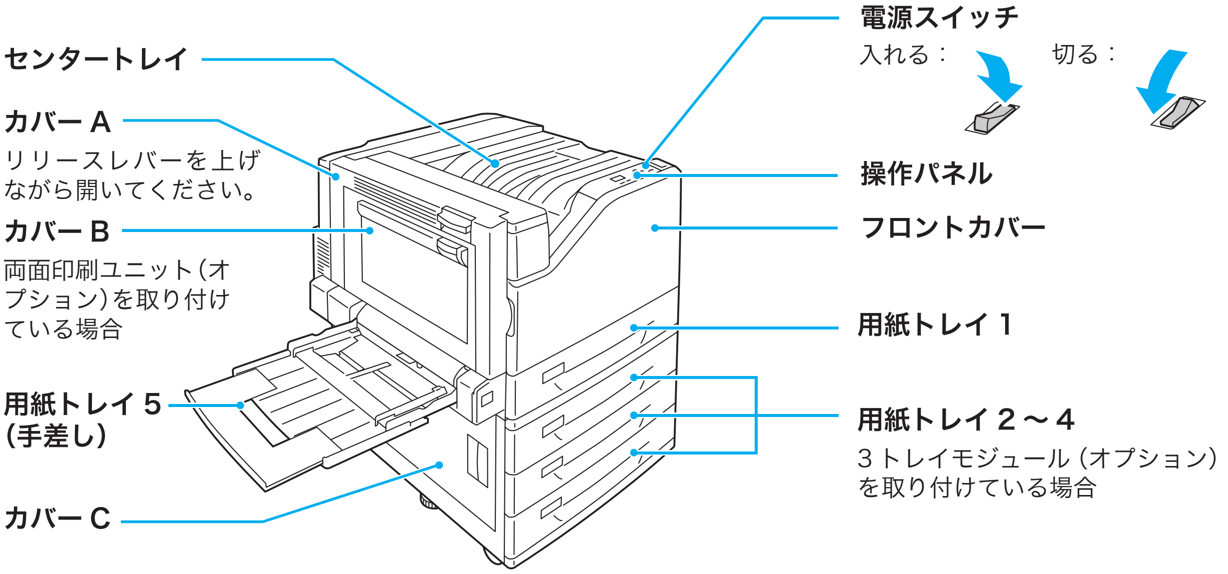
文献 2:
- ◆ 危険な物質の分類・包装・表示に関する法律、条令及び行政規定の近似化に関する理事会指令 67/548/EEC 付属書 I (EU)

問合せ先

【121 コンタクトセンター】フリーコール
0120-977-121

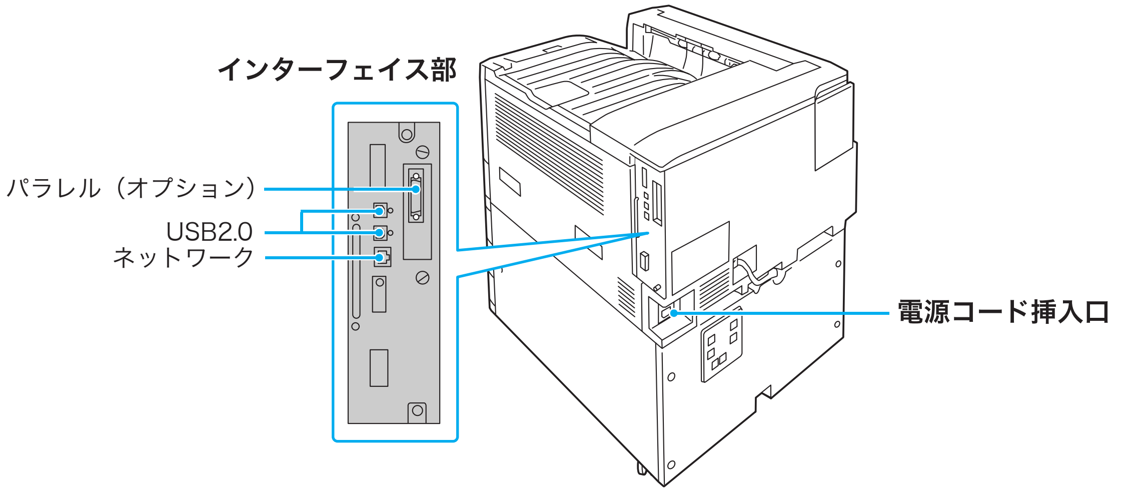
各部のなまえ

●前面



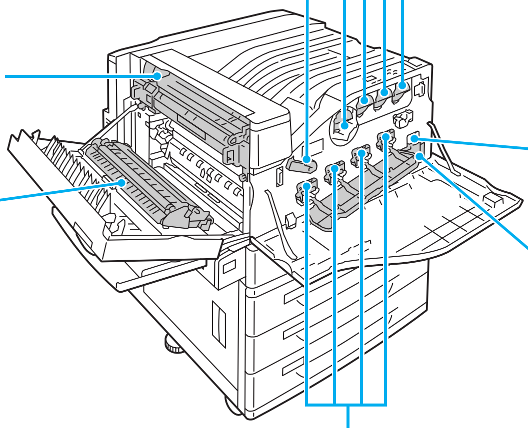
センタートレイ
カバー A
リリースレバーを上げながら開いてください。
カバー B
両面印刷ユニット（オプション）を取り付けている場合
用紙トレイ 5（手差し）
カバー C
電源スイッチ
入れる：
切る：
操作パネル
フロントカバー
用紙トレイ 1
用紙トレイ 2 ～ 4
3 トレイモジュール（オプション）を取り付けている場合

●背面



インターフェイス部
パラレル（オプション）
USB2.0
ネットワーク
電源コード挿入口

●内部



レバー
ドラムカートリッジカバーのロックを解除します。

フューザーユニット
トナーを用紙に定着させる部分です。高温なので触れないように注意してください。

転写ユニット
転写ベルト上に付着したトナーを用紙に転写します。

トナーカートリッジ
ブラック（K)、シアン(C)、マゼンタ（M)、イエロー（Y) の４色のトナーが入っています。

トナー回収ボトル
使用済みのトナーを回収するボトルです。

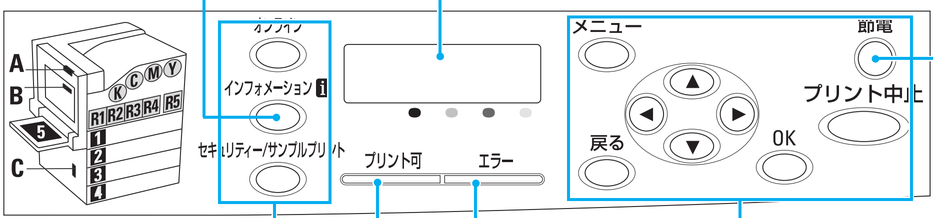
ドラムカートリッジカバー
ドラムカートリッジを交換したり、内部を清掃するときに開きます。

ドラムカートリッジ
感光体がセットされています。プリンターに向かって左側からR1､R2､R3、R4 です。

●操作パネル

ディスプレイにiが表示されたときに〈**インフォメーション**〉を押すと、詳しい情報が表示されます。

ディスプレイ
プリンターの状態、メッセージなどを表示します。



〈**節電**〉はボタンとランプの機能を持っています。節電モード（スリープモード）になると、操作パネルは、このランプだけが点灯します。

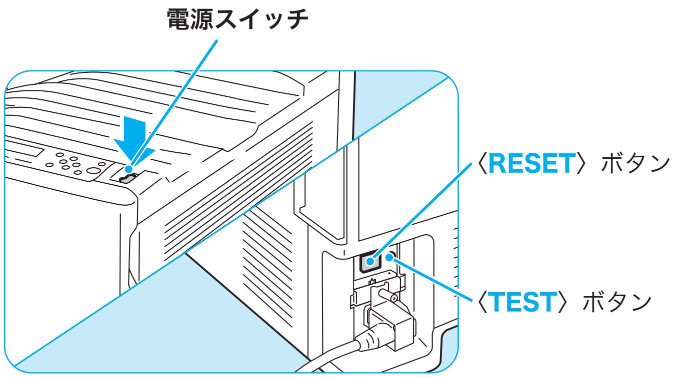
ボタン　**ランプ**　**ボタン**

●漏電ブレーカーについて

本機の背面左側には、漏電ブレーカーがあります。
機械に漏電が起こったときに、電気回路を自動的に遮断して漏電や火災などを防ぐためのものです。
漏電ブレーカーが作動したときは、機械の絶縁状態を点検したあと、〈**RESET**〉ボタンを押してください。
機械の絶縁状態が改善されないと、またすぐに漏電ブレーカーが作動します。このような場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

また、1か月に一度は機械の電源スイッチを切り、漏電ブレーカーが正常に作動するかを点検してください。正常に作動しない場合、感電の原因となるおそれがあります。
漏電ブレーカーの確認手順は、次のとおりです。

1. 機械の電源スイッチを切ります。



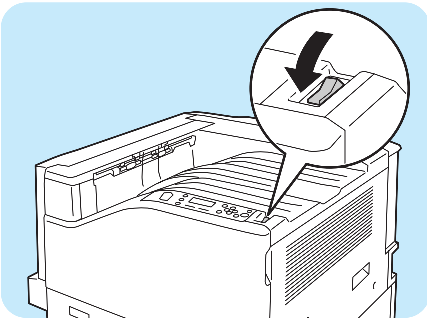
2. 機械の本体背面左側にある漏電ブレーカーの〈**TEST**〉ボタンを、先の細い棒などで押します。
3. 漏電ブレーカーの〈**RESET**〉ボタンが上がったことを確認します。
4. 確認後、漏電ブレーカーの〈**RESET**〉ボタンを押します。(テストが解除されます。)

電源切り時のお願い

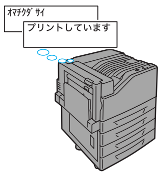
通常の操作時に電源を切るときは、操作パネルのメッセージやランプの状態で、本機が処理中でないことを確認してください。

注記

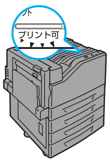
- 電源スイッチを切ったあとも、しばらくの間は本機内部で電源オフの処理をしています。したがって、電源スイッチを切った直後に電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- 電源を切ったあとに、再度、電源を入れる場合は、操作パネルのディスプレイの表示が消えたことを確認してから入れてください。



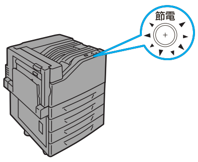
次のようなときには、電源を切らないでください！



［**ｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲ**］や［**プリントしています**］と表示されているときは、本機で何か処理をしています。



〈**プリント可**〉ランプが点滅中は、本機がデータを受信しています。



〈**節電**〉ランプが点滅中は、ハードディスク（オプション）にアクセスしています。電源を切ると、ディスク内のデータが破損するおそれがあります。

1

プリンターの設置が終わったら

●お客様登録のご案内

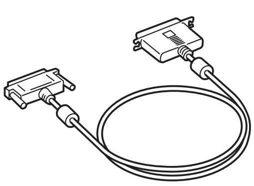
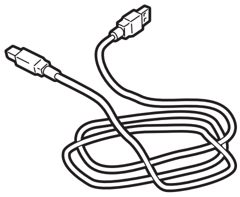
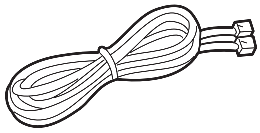
お客様登録をしていただきますと、安心・充実したサービス＆サポートが受けられます。
詳しくは、添付の「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。

ケーブルを接続する

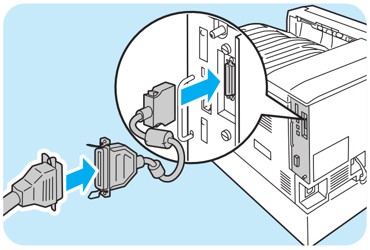
インターフェイスケーブルで、本機とコンピューターを接続します。
インターフェイスケーブルは、お使いの環境に合わせて用意してください。

ポイント

- パラレル接続で使用する場合、パラレルインタフェースカード（オプション）が必要です。

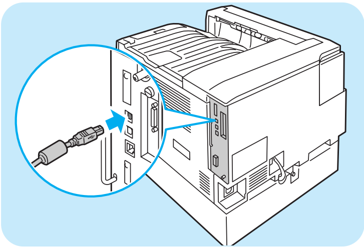
コンピューターと直接接続する		ネットワークを経由する
パラレルケーブル	USB ケーブル	ネットワークケーブル
		
型番： PC-PRCA-01、PC-CA202、PC-CA204 弊社オプション品のパラレルケーブルを用意してください。弊社オプション品以外のケーブルを使用すると、電波障害を起こすことがあります。	型番： PR-UCX-02 弊社オプション品のUSBケーブルを用意してください。	型番： PK-CA117、PK-CA118 10BASE-T/100BASE-TX に対応したストレートケーブルを用意してください。

パラレル接続の場合



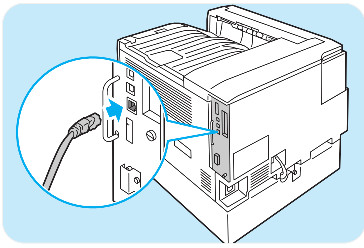
オプション品に同梱されているコネクター変換ケーブルを本体に接続し、コネクター変換ケーブルの他方のコネクターにパラレルケーブルを接続します。
パラレルケーブルの他方は、コンピューターに接続します。

USB 接続の場合



他方は、コンピューターに接続します。

ネットワーク接続の場合



他方は、Hub（ハブ）などのネットワーク機器に接続します。

ネットワークを設定する

ここでは、TCP/IP プロトコルを使用するための環境を設定する方法を説明します。
その他の環境でのネットワーク設定 ➔ プリンターソフトウエア CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）

ポイント

- 本機は、IPv6 ネットワークで、IPv6 アドレスを使用できます。
  IP アドレス（IPv6）を設定する ➔ 38 ページ

本機の環境を確認する

TCP/IP プロトコルを使用するためには、IP アドレスの設定が必要です。
工場出荷時、本機の［**IP アドレス取得方法**］は［**DHCP/Autonet**］に設定されています。そのため、DHCP サーバーがあるネットワーク環境では、本機をネットワークに接続するだけで、自動的に IP アドレスが設定されます。
［機能設定リスト］を印刷して、IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。
リストの印刷方法 ➔ 74 ページ

TCP/IP	
IP動作モード	デュアルスタック
IPv4	
IPアドレス取得方法	DHCP/Autonetからアドレスを取得
IPアドレス	"192.168.1.100"
サブネットマスク	"255.255.255.0"
ゲートウェイアドレス	"192.168.1.254"
受付IPアドレス制限	しない
ステータス情報	正常

IP アドレスが
設定されていれば OK。

IP アドレス（IPv4）を設定する

［機能設定リスト］の IP アドレスが「0.0.0.0」だった場合は、操作パネルから、［**IP アドレス取得方法**］を［**手動**］に変更し、IP アドレスを設定します。

ポイント

操作パネルの基本的な使い方は、次のとおりです。

- 操作パネルが真っ暗な場合は、節電モード（スリープモード）中です。その場合は、最初に〈**節電**〉ボタンを押して、節電モードを解除してから、ほかのボタンを押します。
- 〈▲〉〈▼〉ボタンで表示メニューを切り替えます。
  オプション品の装着やプリンターの設定状態によって、押す回数が異なります。
  目的の項目が表示されるまで押してください。
- 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択、間違ったら、〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンで選択前に戻ります。
- 〈**メニュー**〉ボタンで、いつでも手順 1 に戻ります。

1 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

2 [**機械管理者メニュー**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

3 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
[**ネットワーク / ポート設定**] が表示されます。

4 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
[**LPD**] または [**パラレル**] が表示されます。

5 [**TCP/IP 設定**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

6 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
[**IP 動作モード**] が表示されます。

7 [**IPv4　設定**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

8 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
[**IP アドレス取得方法**] が表示されます。

9 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

10 [**手動**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

11 〈**OK**〉ボタンで決定します。
[**000.000.000.000**] と表示された場合は、手順 15 に進んでください。
右の画面が表示された場合は、手順 12 に進んでください。

12 〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンで、[**IP アドレス取得方法**] に戻ります。

13 〈▼〉ボタンで、[**IP アドレス**] を表示します。

1	メニュー プ リント言語の設定
2	メニュー 機械管理者ﾒﾆｭｰ
3	機械管理者ﾒﾆｭｰ ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定
4	ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定 LPD
5	ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定 TCP/IP設定
6	TCP/IP設定 IP動作モード
7	TCP/IP設定 IPv4設定
8	IPv4設定 IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法
9	IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法 •DHCP/Autonet
10	IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法 手動
11	IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法 •手動
12	IPv4設定 IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法
13	IPv4設定 IPアドレス

14 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在の IP アドレスが表示されます。

15 〈▲〉〈▼〉ボタンで最初のフィールドに値を入力したら、〈▶〉ボタンで次のフィールドに移動します。
〈▲〉〈▼〉ボタンは、押し続けると値が 10 ずつ変わります。

16 他のフィールドも同様に入力し、最後の 4 つめのフィールドを入力したら、〈**OK**〉ボタンで決定します。

14	IPアドレス •000. 000. 000. 000
15	IPアドレス 192. 000. 000. 000
16	IPアドレス •192. 168. 001. 100

続けて、サブネットマスクとゲートウェイアドレスを設定する場合は、〈**戻る**〉ボタンを押して、手順 17 に進みます。
これで、操作を終了する場合は、手順 24 に進みます。
サブネットマスクやゲートウェイアドレスの設定が必要かどうかは、ネットワーク管理者に確認してください。

17 [**サブネットマスク**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

18 〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在のサブネットマスクが表示されます。

19 IP アドレスと同様に、サブネットマスクを入力し、〈**OK**〉ボタンで決定します。

20 〈**戻る**〉ボタンで、[**サブネットマスク**]に戻ります。

21 〈▼〉ボタンで、[**ゲートウェイアドレス**] を表示します。

22 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在のゲートウェイアドレスが表示されます。

23 IP アドレスと同様にゲートウェイアドレスを入力し、〈**OK**〉ボタンで決定します。

17	IPv4設定 サブネットマスク
18	サブネットマスク •000. 000. 000. 000
19	サブネットマスク •255. 255. 255. 000
20	IPv4設定 サブネットマスク
21	IPv4設定 ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ
22	ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ •000. 000. 000. 000
23	ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ •192. 168. 001. 254

24 これで、すべての設定が終了です。
〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニューを終了します。自動的に本機が再起動します。

IP アドレス（IPv6）を設定する

本機は、IPv6 ネットワーク環境で、IPv6 アドレスを使用できます。
工場出荷時、本機の［**IP 動作モード**］は［**デュアルスタック**］（IPv4/IPv6 を自動的に検知して動作するモード）に設定されています。IPv6 のネットワーク環境で、本機をネットワークに接続すると自動的に IPv6 アドレスが設定されます。
［機能設定リスト］を印刷して、IPv6 アドレスを確認してください。
リストの印刷方法 ➔ 74 ページ

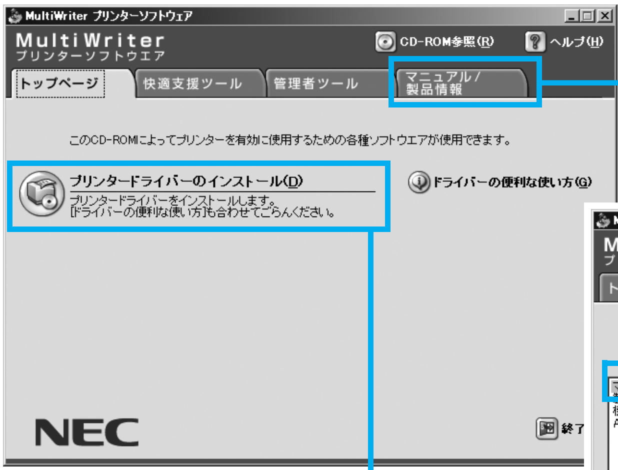
IPv6	
アドレスの手動設定	しない
自動設定	
リンクローカルアドレス	"fe80::a00:37ff:fe60:f46"
ステートレス自動設定アドレス1	"2002:81f9:a92:0:a00:37ff:fe60:f46/64"
ステートレス自動設定アドレス2	""
ステートレス自動設定アドレス3	""
自動設定ゲートウェイアドレス	"fe80::209:e8ff:fe78:d920"
受付IPアドレス制限	しない
ステータス情報	正常

ポイント

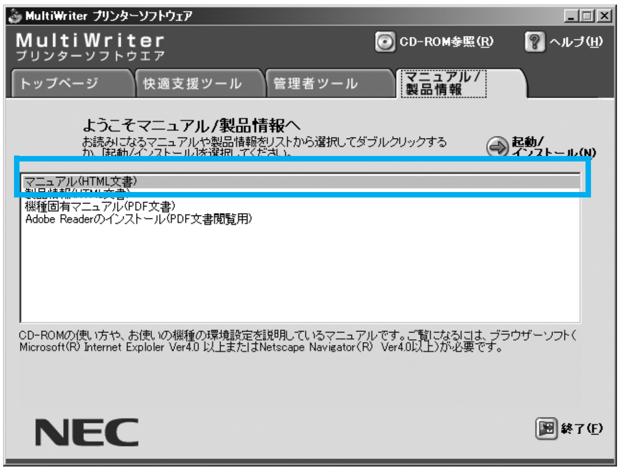
- 本機に固定の IPv6 アドレスを設定する場合は、CentreWare Internet Services を使用し、手動で設定できます。その場合は、［機能設定リスト］を印刷して自動設定アドレスを確認し、そのアドレスを使って CentreWare Internet Services にアクセスします。［**プロパティ**］タブ＞［**ネットワーク設定**］＞［**プロトコル設定**］＞［**TCP/IP**］で IPv6 アドレスを設定します。設定項目の詳細については、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。また、お使いのネットワーク環境については、ネットワーク管理者にご相談ください。
  CentreWare Internet Services ➔ 76 ページ

プリンタードライバーをインストールする

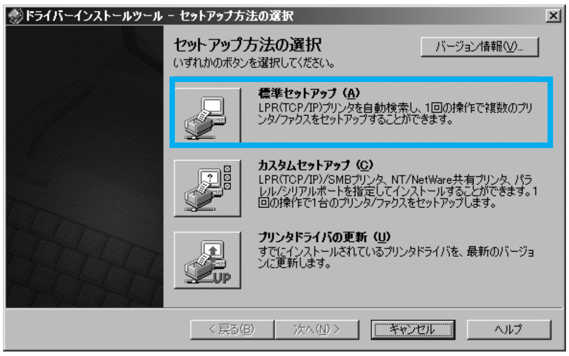
コンピューターから印刷するために、プリンターソフトウエア CD-ROM からプリンタードライバー*1 をインストールします。プリンタードライバーのインストール方法は、コンピューターと本機の接続方法によって異なります。
CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）で手順を確認してから、実行してください。



マニュアルを表示するには
［**マニュアル / 製品情報**］タブ
→［**マニュアル（HTML 文書）**］



ドライバーを
インストールするには



2007 年 11 月現在
画面は、予告なく変更される場合があります。

*1：プリンタードライバーとは ➔ 108 ページ

●アンインストールしたいときには

プリンターソフトウエア CD-ROM では、プリンタードライバーアンインストールツールを提供しています。詳しくは、CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）を参照してください。
また、プリンターソフトウエア CD-ROM からインストールした、その他のソフトウエアをアンインストールする場合は、各ソフトウエアの ReadMe ファイルを参照してください。
ReadMe ファイルは、プリンターソフトウエア CD-ROM 内の［**マニュアル / 製品情報**］タブ→［**製品情報（HTML 文書）**］をダブルクリックすると、表示できます。

2

印刷のしかた

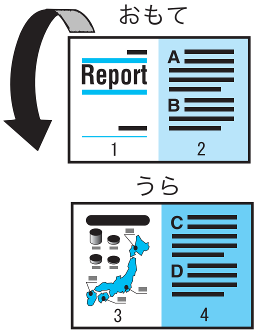
どんな印刷ができるの？

知っていると使いたくなる機能の一部を、紹介します。これらの機能は、本機のプロパティダイアログボックス *1 で設定できます。

自動両面機能とまとめて 1 枚（N アップ）

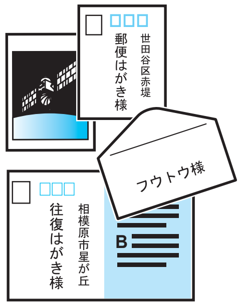
両面印刷機能と、複数の原稿を 1 枚に縮小して印刷する「まとめて 1 枚」を併用すれば、4 ページ分（2 アップの場合）の原稿が 1 枚の用紙の表裏で収まります。

＊ 自動両面機能を使用する場合には、両面印刷ユニット（オプション）が必要です。



はがき、封筒

はがきや封筒に印刷できます。
使用できる用紙 ➔ 50 ページ
はがきや封筒への印刷方法 ➔ 46 ページ



OHP 合紙

OHP フィルムを印刷するときに、フィルムとフィルムの間に自動的に用紙を挿入します。フィルムの内容が確認しやすくなります。
➔ プリンタードライバーのヘルプ



ポスター

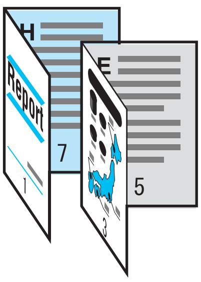
原稿を何枚かの用紙に分割して印刷できます。
印刷された用紙を貼り合わせれば、ポスターになります。
➔ プリンタードライバーのヘルプ



製本

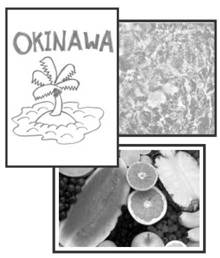
印刷された用紙を重ね合わせて中央で半分に折れば、手軽に小冊子が作成できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

＊ 両面印刷ユニット（オプション）が必要です。



おすすめ画質タイプ

写真やPOP、プレゼンテーションなど、印刷する文書の種類に合わせて画質を調整できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ



*1：プロパティダイアログボックスでは、本機が持つさまざまな機能を利用するための設定項目がタブ別に用意されています。アプリケーションから印刷時に表示したり、［**プリンタと FAX**］（OS によっては［**プリンタ**］）ウィンドウにある、本機アイコンから表示したりすることができます。

表紙付け機能

表紙だけ、色紙や厚紙を使って印刷できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ



スタンプ

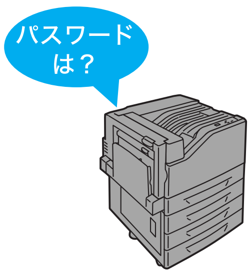
「社外秘」などの特定の文字を重ねて印刷できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ



セキュリティープリント

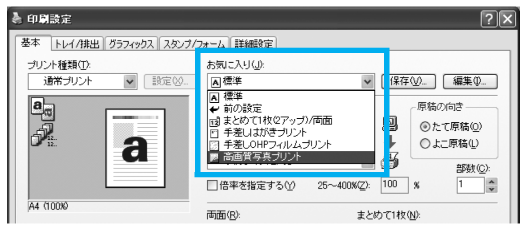
あらかじめプリンターにデータを送っておいて、操作パネルから印刷を指示します。目の前で印刷するので、機密情報も安心です。
➔ プリンタードライバーのヘルプと活用マニュアル

＊ ハードディスク（オプション）が必要です。



お気に入り

よく使う印刷設定が登録されています。リストから項目を選択するだけで、複数の設定が一度にできます。設定内容を編集したり、あらたに登録することもできます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ



サンプルプリント

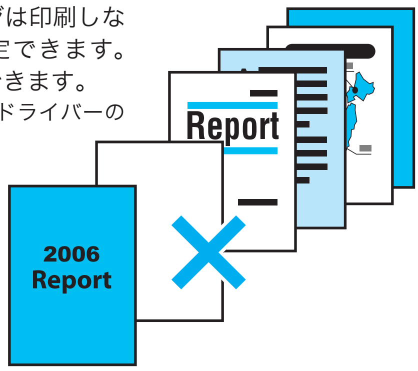
まず、1 部だけサンプルを印刷して、結果を確認します。ミスプリントによる紙の無駄を防ぎます。
➔ プリンタードライバーのヘルプと活用マニュアル

＊ ハードディスク（オプション）が必要です。



白紙節約

白紙のページは印刷しないように設定できます。用紙を節約できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ



印刷の基本操作と中止のしかた

コンピューターから印刷する

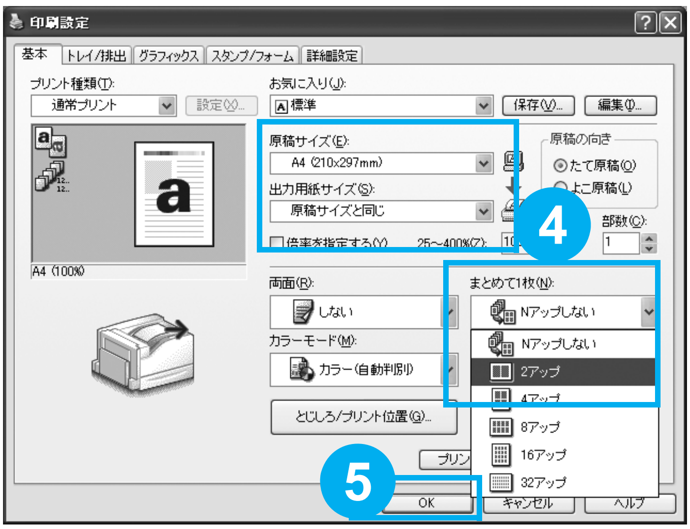


❶アプリケーションの［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。



❷［**印刷**］ダイアログボックスで本プリンターを選択します。

❸［**詳細設定**］をクリックし、プロパティダイアログボックスを表示します。



❹［**原稿サイズ**］や［**出力用紙サイズ**］、およびその他の使用したい印刷機能を設定します。
例：2 アップ

❺［**OK**］をクリックします。

❻［**印刷**］ダイアログボックスに戻るので、［**ページ範囲**］を確認し、［**印刷**］をクリックします。
これで、印刷データがプリンターに送信されます。

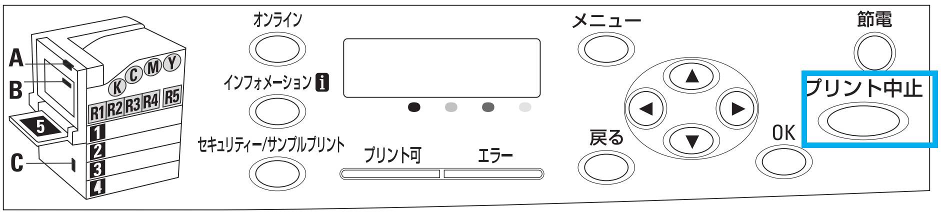
印刷を中止するには

画面右下のタスクバー上のプリンターアイコン をダブルクリックします。
表示されたウィンドウから、中止するドキュメント名を選択し、削除（〈**Delete**〉キーを押す）します。



ポイント

- ウインドウ内に中止するドキュメントが表示されていない場合は、本機の〈**プリント中止**〉ボタンを押します。



設定項目の機能について知りたいときは ─プリンタードライバーヘルプ─



［**ヘルプ**］をクリックすると、［**ヘルプ**］ウィンドウが表示され、項目の説明などを見ることができます。



封筒やはがきに印刷するには

封筒やはがきは、手差しトレイに印刷面を下にしてセットします。

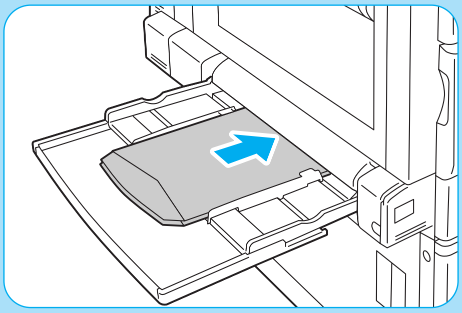
封筒の場合

封筒には、フラップが付いているので、あて名面にだけ、印刷できます。

注記
- のり付き封筒は使用しないでください。やむをえず、のり付き封筒を使用する場合は、フラップを閉じて、フラップを差し込み口に向けてセットします。のり付き封筒をフラップを開けてセットすると、機械の故障の原因になります。

使用できるサイズ：幅×長さ mm

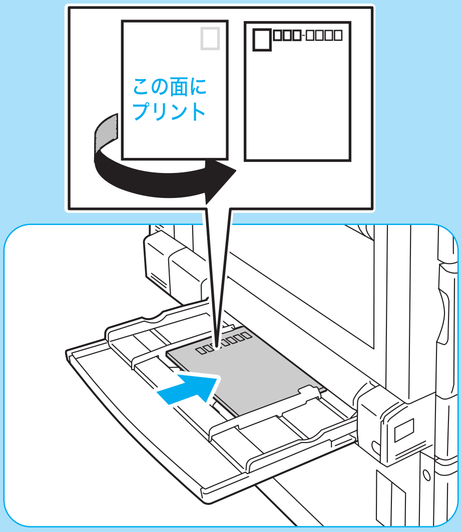




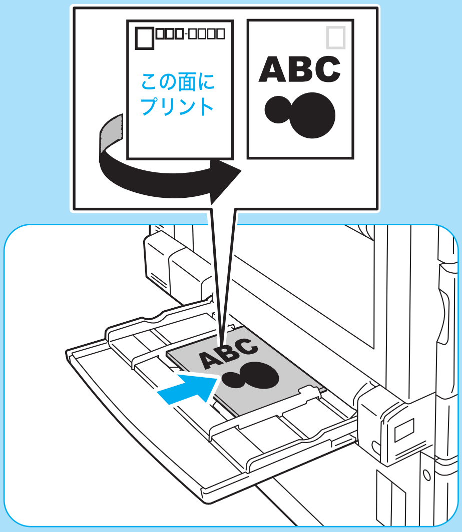
あて名面を下にし、フラップを開き、フラップ部の反対側（底の部分）を差し込み口に向けてセット

はがきの場合

白紙面に印刷する



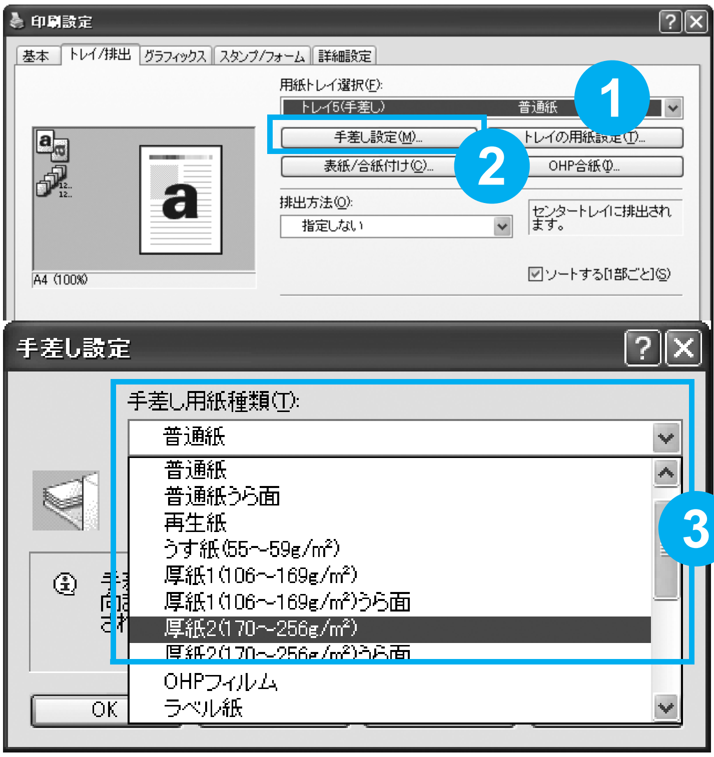
あて名面に印刷する



郵便番号記入欄がプリンターの奥側になるようにセット

印刷時は、プリンターのプロパティダイアログボックスで、次の設定をします。

［トレイ / 排出］タブ



ポイント

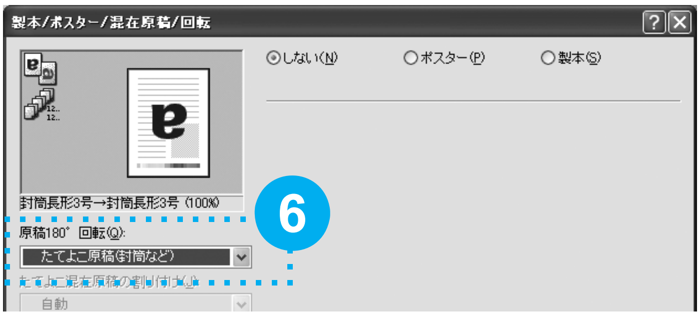
- 用紙種類は正しく設定してください。
  封筒：
  ［**厚紙2（170〜256g/m2）**］
  はがき：
  ［**厚紙2（170〜256g/m2）**］
  一度印刷したはがきの反対面に印刷する場合：
  ［**厚紙 2（170 〜 256g/m2）うら面**］

［基本］タブ



ポイント

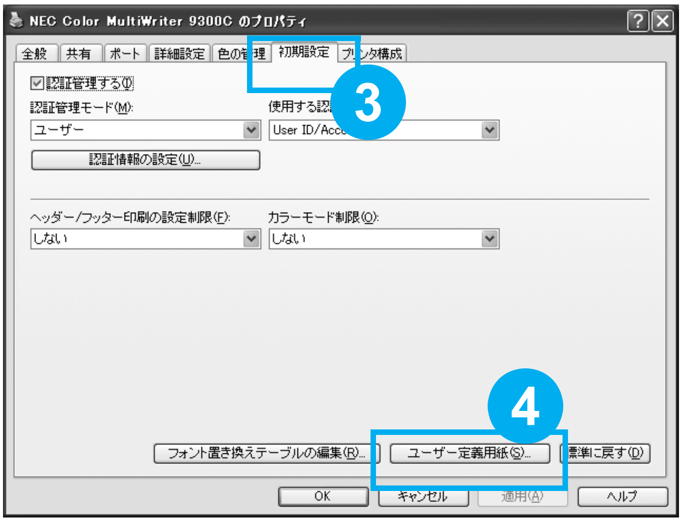
- 封筒に印刷する場合は、セットした封筒の種類によって、⑤〜⑥の操作が必要です。

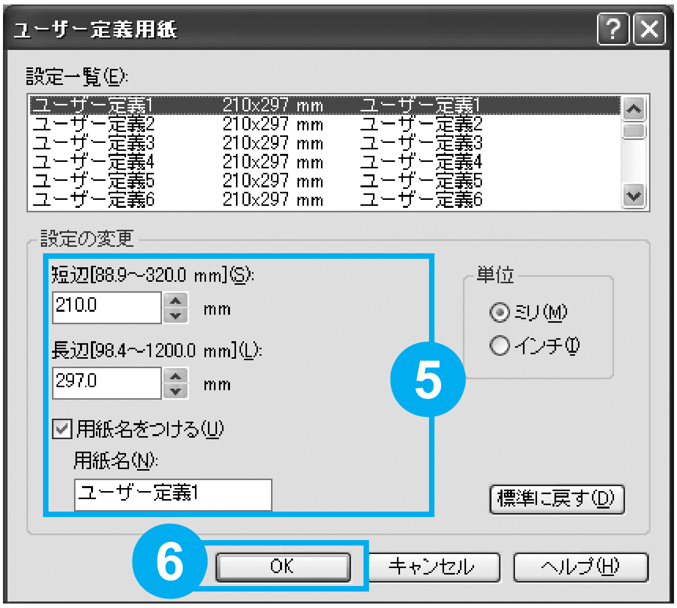


定形外サイズの用紙に印刷するには

出力用紙サイズメニューにない定形外サイズの用紙は、ユーザー定義用紙としてプリンタードライバーに登録すれば、メニューに追加できます。
なお、定形外サイズの用紙をトレイ 1 〜 4 にセットした場合は、あらかじめ操作パネルでトレイの用紙サイズを設定してください。

プリンター側の設定 ➔ 58 ページ





1 [**スタート**] → [**プリンタと FAX**] を選択します。

2 本プリンターのアイコンを選択して、[**ファイル**] メニュー→ [**プロパティ**] を選択します。

ポイント

- Windows Vista の場合、使用するプリンターのアイコンを右クリックして [**管理者として実行**] を選択し、[**プロパティ**] をクリックします。

3 [**初期設定**] タブをクリックします。

4 [**ユーザー定義用紙**] をクリックします。

5 用紙のサイズや用紙名を設定します。

6 [**OK**] をクリックします。

7 プロパティダイアログボックスの [**OK**] をクリックします。

8 印刷時に、[**トレイ / 排出**] タブで使用するトレイを選択したあと、[**基本**] タブの [**出力用紙サイズ**] で、登録したユーザー定義用紙を指定します。

3

用紙と消耗品

使用できる用紙について知りたい

本機で使用できる用紙の規格は、トレイ 1 ～ 4 が 60 ～ 256g/m^2（g/m^2: メートル坪量 *1)、手差しトレイが 55 ～ 256g/m^2 です。
本機の標準紙または使用できることを確認している用紙の一部を紹介します。
これ以外の用紙については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

商品名	メートル坪量*1	用紙種類の設定	画質の処理	用紙の特長と使用上の注意
P 紙 ＊標準紙	64 g/m^2	普通紙	B	社内配布資料や一般オフィス用の中厚口用紙
C2（シー・ツー）紙 ＊標準紙	70 g/m^2	普通紙	B	一般オフィス用で、白黒、カラーのどちらにも適している、うら写りが少ない用紙
C2r（シー・ツー・アール）紙 ＊標準紙	70 g/m^2	再生紙	C	古紙パルプ 70% 配合で、白黒、カラーのどちらにも使用できる再生紙
WR100 紙 ＊標準紙	67 g/m^2	再生紙	C	古紙パルプ100%で上質紙と同等の白色度が高い再生紙
Green 100 紙	67 g/m^2	再生紙	C	古紙パルプ100%で必要最小限の白色度の再生紙
ブライトリサイクル	67 g/m^2	再生紙	C	古紙パルプ 70% で、上質紙と同等の白さと長期保存性に優れたリサイクル PPC 用紙
リサイクルカラーペーパー　100	67 g/m^2	再生紙	C	古紙パルプ 100% のリサイクルペーパー。 クリーム、ライトブルー、ピンク、ライトグリーンの 4 色があり、表紙・合紙・インデックス用紙などに適しています。
DR 紙	76 g/m^2	再生紙	C	古紙パルプ 70% 配合のカラー用再生紙（エコマーク付き）
ecolor081	81.4 g/m^2	再生紙	D	新聞古紙を主原料とした再生パルプを 100% 使用した用紙 グリーン購入法にも適合した環境配慮型の用紙です。
J 紙	82 g/m^2	上質紙	A	白色度が高く発色性に優れ、カラー原稿に幅広く活用できる用紙
JW 紙	81 g/m^2	上質紙	A	高白色のカラープリンター用紙
JD 紙	98 g/m^2	上質紙	A	カタログやコピー冊子など幅広く活用できる両面紙
P(厚口) 紙	78 g/m^2	普通紙	B	うら写りが少なく、両面印刷に適した厚口用紙
クリーンペーパー紙	75 g/m^2	普通紙	B	発塵が少ない筆記特性にも優れた高速プリンター対応の用紙

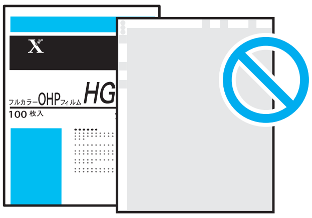
商品名	メートル坪量*1	用紙種類の設定	画質の処理	用紙の特長と使用上の注意
Ncolor081	81.4 g/m^2	上質紙	A	J、JD 紙よりも高白色のカラー用紙 植林木100%で環境に配慮した用紙です。
Ncolor104	104.7 g/m^2	上質紙	A	
Ncolor157	157 g/m^2	厚紙 1	A	
Ncolor209	209.3 g/m^2	厚紙 2	A	
Color Copy	90/100 g/m^2	上質紙	A	高白色、高平滑な上質紙
	120/160 g/m^2	厚紙 1	A	
	200/250 g/m^2	厚紙 2	A	
OK プリンス上質	104.7 g/m^2	上質紙	A	適度な白色度と不透明度がある上質紙
	127.9/157 g/m^2	厚紙 1	A	
	209.3 g/m^2	厚紙 2	A	
JD コート紙	104 g/m^2	ユーザー定義 5	S	カタログ、リーフレットなどの制作に適した両面コート紙 手差しトレイに 1 枚ずつセットしてください。
	127.9/157 g/m^2	コート紙 1	-	
ミラーコートプラチナ	157 g/m^2	コート紙 1	-	手差しトレイに 1 枚ずつセットしてください。
	256 g/m^2	コート紙 2	-	
OK トップコート N	128 g/m^2	コート紙 1	-	
OHP フィルム A4 クリア（GAAA5224）	-	OHP フィルム	-	枠なし OHP フィルム 手差しトレイにセットできます。 また、排出された OHP フィルムは貼り付きのおそれがあるので、約 20 枚を目安にセンタートレイから取り出し、よくさばいて温度を下げてください。
ラベル用紙（V860/V862）	-	ラベル紙	-	シール用紙です。1 面のタイプと 20 面の 2 種類があります。 紙の特性上、カールが発生することがあります。連続で使用する場合は、早めにセンタートレイから用紙を取り除いてください。また、ラベル紙を取り扱うときには、ラベル紙の取扱説明書も参照してください。
郵便はがき	190 g/m^2	厚紙 2	A	手差しトレイにセットできます。
郵便往復はがき	190 g/m^2	厚紙 2	A	
Ncolor 封筒	104.7 g/m^2	厚紙 2	A	手差しトレイにセットできます。 使用できるサイズ ➔ 46 ページ

*1：メートル坪量とは、1m^2 の用紙 1 枚の質量をいいます。

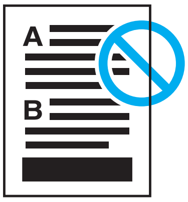
⚠警告
・電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

●使用できない用紙

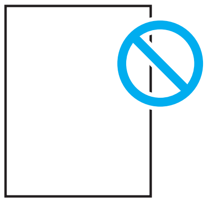
適切でない用紙は、紙づまりや故障の原因になります。使用しないでください。



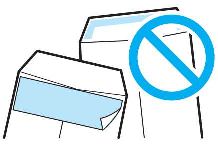
- 白い枠付きのカラー用OHPフィルム
- インクジェット用OHPフィルム



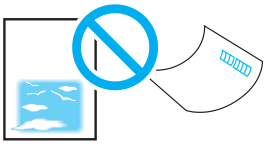
- ほかのプリンターで印刷した用紙



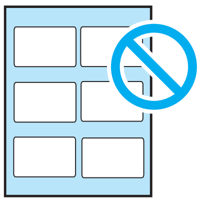
- インクジェット専用紙



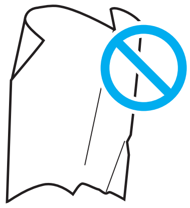
- テープ付きの封筒
- 凸凹や止め金がある封筒
- のり付き封筒



- 多色刷りのはがき
- インクジェット用郵便はがき
- カールしたはがき



- 全体がシールにおおわれていないラベル紙



- 折り目、しわ、カール紙

- 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
- 湿っている用紙、ぬれている用紙
- 波打っている用紙、反っている（カールしている）用紙
- 静電気で密着している用紙
- 張り合せた用紙、のりが付いた用紙
- 紙の表面が特殊コーティングされた用紙
- 表面加工されたカラー用紙
- 熱で変質するインクを使った用紙
- 感熱紙
- カーボン紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いた用紙
- ざら紙や繊維質の用紙など、表面がなめらかでない用紙
- 酸性紙（文字ボケが出る場合）
- タックフィルム
- 水転写紙
- 布地転写紙

●両面印刷ができる用紙のサイズや種類は？

本機は、両面印刷ユニット（オプション）を取り付けると、自動両面印刷ができます。自動両面印刷ができる用紙のサイズと種類は、次のとおりです。なお、紙質や用紙の繊維方向などによっては、正常に印刷できないことがあります。標準紙の使用をお勧めします。

サイズ	用紙種類
A3、B4、A4、A4、B5、B5、A5、A5、B6、 11×17"、8.5×14"、8.5×13"、8.5×11"、8.5×11"、SRA3（320×450mm）、11×15"、表紙 A4（223×297mm）、9×11"（表紙レター）、12×18" ユーザー定義（幅 128.0 ～ 320.0mm、長さ 139.7 ～ 457.2mm）	普通紙（60 ～ 79g/m^2）、 再生紙（60 ～ 79g/m^2）、 上質紙（80 ～ 105g/m^2）、 厚紙 1（106 ～ 169g/m^2）、 コート紙 1（106 ～ 169g/m^2）*1

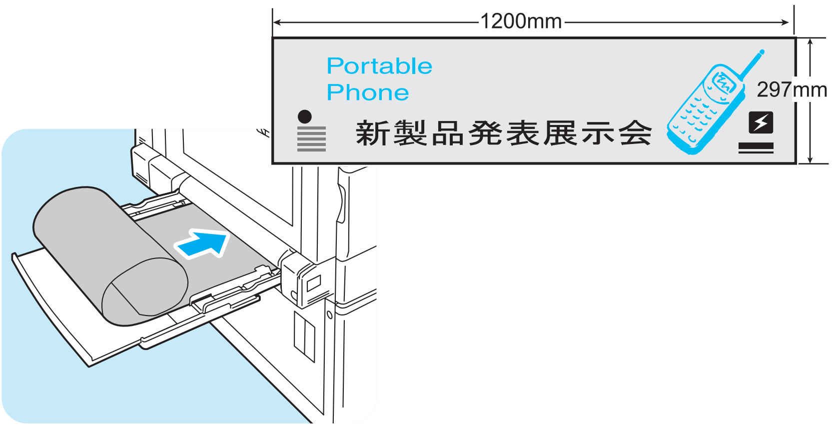
*1：手差しトレイにセットした場合だけ、両面印刷できます。

自動両面できない用紙は、手動で両面印刷！

自動で両面印刷ができないサイズや種類の場合は、一度印刷した用紙（本機で片面を印刷した場合に限る）をセットして、手動でうら面に印刷してください。このとき、プリンタードライバーでは、用紙種類を［**xxx うら面**］に設定します。
なお、ラベル紙と OHP フィルム、封筒は、うら面には印刷できません。

● A4 より大きいサイズに印刷できる？長尺紙は？

本機では 88.9 × 98.4mm の用紙から 320 × 1200mm までの長尺紙に印刷できます。使用できる長尺紙は、「OK プリンス 128g/m^2（297 × 1200mm）」（用紙種類：厚紙 1（106 ～ 169g/m^2））がお勧めです。
長尺紙に印刷する場合は、手差しトレイに 1 枚ずつセットしてください。また、印字面に指紋跡が発生することがあります。長尺紙をセットするときは、跡がつかないようにご注意ください。



プリンタードライバーでの設定のしかたは、定形外サイズの用紙に印刷する手順と同じです。

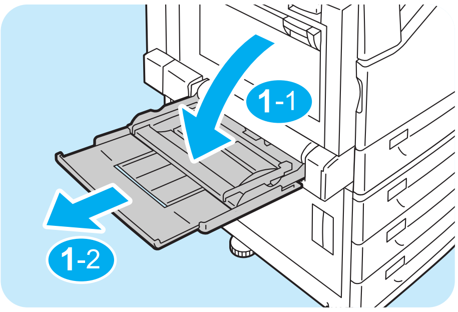
定形外用紙への印刷 ➔ 48 ページ
長尺紙への印刷について詳しくは ➔ 活用マニュアル

用紙のセットのしかた

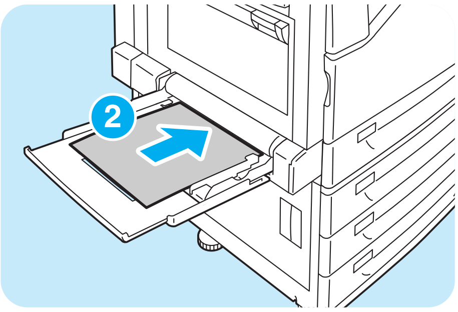
手差しトレイに用紙をセットするには

注記

- 本機では、電源を入れた状態で用紙をセットしてください。
- 種類が違う用紙を同時にセットしないでください。
- 印刷中は、用紙を取り除いたり、追加したりしないでください。紙づまりの原因になります。
- 手差しトレイには、用紙以外のものを置かないでください。また、無理な力を加えて手差しトレイを押し下げないでください。



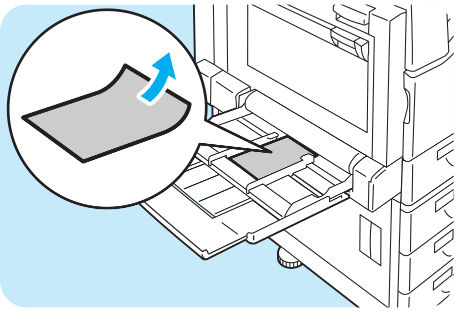
1. 手差しトレイを倒します。
   必要に応じて、延長トレイを引き出します。延長トレイは、2 段階に引き出せます。



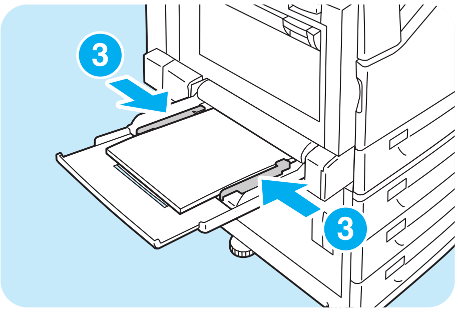
2. 印刷する面を下にして、用紙をセットします。

注記

- 種類やサイズが異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙づまりの原因になります。



- はがきなどの厚い紙に印刷する場合で、用紙が機械に送られないときは、用紙の先端を左図のようにカールさせてからセットしてください。ただし、用紙を曲げすぎたり、折れ目をつけてしまうと、紙づまりの原因となります。



3 用紙ガイドを動かして、用紙の端に合わせます。

注記

- 用紙ガイドは、軽く当ててください。用紙に対して、用紙ガイドのセット幅が狭すぎたり、ゆるかったりすると紙づまりの原因になります。
- セットした用紙が用紙上限線を超えていないことを確認してください。

ポイント

- 手差しトレイの用紙に印刷する場合は、印刷時にプリンタードライバーで、セットした用紙のサイズと種類を設定します。
  ➔ プリンタードライバーのヘルプ
- PDF ファイルを lpr などで印刷する場合のように、プリンタードライバーを使用しないで印刷するときは、操作パネルで用紙種類を設定します。
  用紙種類の設定 ➔ 59 ページ

●セットできる用紙のサイズと種類

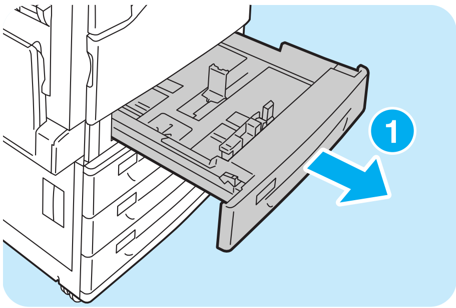
サイズ	種類	最大収容枚数
A3、B4、A4、 A4、B5、B5、A5、A5、 A6、B6、 11×17"、11×15"、8.5×14"、 8.5×13"、8.5×11"、8.5×11"、 9×11"（表紙レター）、12×18"、 5×7"、表紙 A4（223×297mm）、 SRA3（320×450mm）、はがき、 往復はがき、封筒（長形 3 号、 C4、C5）、 ユーザー定義（幅 88.9 ～ 320.0mm、 長さ 98.4 ～ 1200mm）、 長尺紙 A（297×900mm）、 長尺紙 B（297×1200mm）	普通紙（60 ～ 79g/m^2）、 再生紙（60 ～ 79g/m^2）、 上質紙（80 ～ 105g/m^2）、 薄紙（55 ～ 59g/m^2）、 厚紙 1（106 ～ 169g/m^2）、 厚紙 2（170 ～ 256g/m^2）、 ラベル紙、 コート紙 1（106 ～ 169g/m^2）、 コート紙 2（170 ～ 256g/m^2）、 OHP フィルム	P 紙で約 100 枚 * コート紙は、1 枚ずつセットしてください。多数枚セットして使用すると、用紙が湿気を含んで複数枚が重なって機械に入り、故障の原因になります。

トレイ 1 ～ 4 に用紙をセットするには

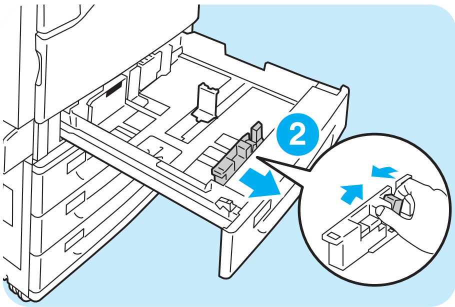
ここでは、トレイ 1 に用紙をセットする例で説明します。用紙をセットする方法は、どのトレイでも同じです。

注記

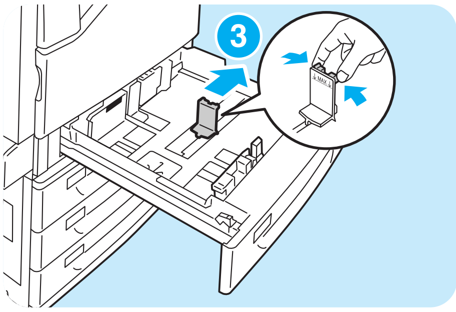
- 印刷中は、用紙を取り除いたり、追加したりしないでください。紙づまりの原因になることがあります。
- 本機は、電源を入れた状態で用紙をセットしてください。



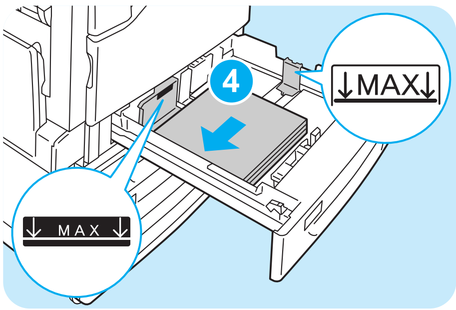
❶ トレイを、止まるまで手前に引き出します。



❷ たての用紙ガイドクリップを指でつまみながら、トレイの手前に移動します。



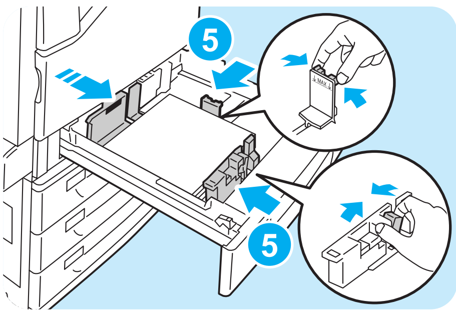
❸ よこの用紙ガイドクリップを指でつまみながら、トレイの右側に移動します。



❹ 印刷する面を上にして、用紙の先端を左手前にそろえてセットします。

注記

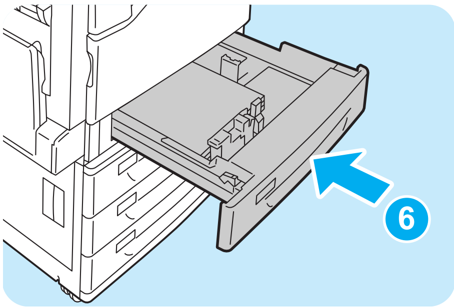
- 種類が異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- 用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりの原因になることがあります。



❺ たて、よこの用紙ガイドを用紙に軽く当てるように合わせます。

ポイント

- 定形サイズの用紙をセットした場合は、そのサイズに合った目盛りに用紙ガイドを移動してください。



6 奥に突き当たるところまで、トレイをゆっくりと押し込みます。

●セットできる用紙のサイズと種類

サイズ	種類	収容枚数
A3□、B4□、A4□、 A4□、B5□、B5□、A5□、 11×17"□、8.5×14"□、8.5×13"□、 8.5×11"□、8.5×11"□、12×18"□*1 SRA3（320×450mm）□*1 ユーザー定義 （1 トレイモジュール：幅 139.7 ～ 320.0mm、長さ 182.0 ～ 457.2mm） （標準トレイ、3 トレイモジュール：幅 139.7 ～ 297.0mm、長さ 182.0 ～ 431.8mm）	普通紙（60 ～ 79g/m2）、 再生紙（60 ～ 79g/m2）、 上質紙（80 ～ 105g/m2）、 厚紙 1 （106 ～ 169g/m2）、 厚紙 2 （170 ～ 256g/m2）、 ラベル紙、 コート紙 1 （106 ～ 169g/m2）、 コート紙 2 （170 ～ 256g/m2）、 OHP フィルム	P 紙で約 560 枚

*1：1 トレイモジュール（オプション）を取り付けているときにだけセットできます。

●トレイ 1 ～ 4 にセットする用紙のサイズと種類について

トレイ 1 ～ 4 に定形サイズの用紙をセットした場合は、用紙のサイズと向きは、機械が自動的に検知しますが、定形外サイズの用紙をセットした場合は、操作パネルでサイズを設定します。

また、用紙の種類も自動的に検知できないため、設定が必要です。用紙の種類の設定が、トレイにセットされている用紙と合っていないと、トナーが用紙に定着しなかったり、用紙が汚れたり、印字品質が悪くなったりすることがあります。正しく、用紙種類を設定してください。

用紙種類は、操作パネルを使って変更できます。工場出荷時の設定では、各トレイとも普通紙に設定されています。また、印刷時にプリンタードライバーから設定することもできます。

詳しくは ➔ 活用マニュアル

ポイント

- 本機は、設定された用紙の種類に応じて、画質の処理をします。地合いの悪い用紙や、名刺用紙などの特殊な厚紙を使用する場合は、さらに、操作パネルで［**用紙の画質処理**］の設定が必要なことがあります。
  詳しくは → 活用マニュアル

トレイの用紙サイズを定形外サイズにするには

ここでは、操作パネルでトレイ 1 ～ 4 の用紙サイズを定形外サイズに設定する方法を説明します。

1. 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. ［**機械管理者メニュー**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
3. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**ネットワーク / ポート設定**］が表示されます。
4. ［**プリント設定**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
5. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**用紙の置き換え**］が表示されます。
6. ［**トレイ用紙のサイズ**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
7. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**トレイ 1**］が表示されます。
8. 設定したいトレイが表示されるまで、〈▼〉ボタンを押したあと、〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   現在の設定値が表示されます。
9. ［**定形外**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
10. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
    ［**たて (Y) 方向のサイズ**］が表示されます。

1	メニュー ﾌﾟﾘﾝﾄ言語の設定
2	メニュー 機械管理者ﾒﾆｭｰ
3	機械管理者ﾒﾆｭｰ ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定
4	機械管理者ﾒﾆｭｰ プリント設定
5	プリント設定 用紙の置き換え
6	プリント設定 トレイの用紙ｻｲｽﾞ
7	トレイの用紙ｻｲｽﾞ ﾄﾚｲ1
8	ﾄﾚｲ1 自動
9	ﾄﾚｲ1 定形外
10	トレイ1の定形外 たて (Y) 方向のｻｲｽﾞ

11 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

> 11 たて (Y) 方向のｻｲｽﾞ
> •140mm

12 〈▲〉〈▼〉ボタンで、たて方向のサイズを入力し、〈**OK**〉ボタンで決定します。（例：297mm）

> 12 たて (Y) 方向のｻｲｽﾞ
> •297mm

13 たて方向のサイズの設定が終わったら、よこ方向のサイズを設定します。
〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンで、［**たて (Y) 方向のサイズ**］に戻ります。

> 13 トレイ1の定形外
> たて (Y) 方向のｻｲｽﾞ

14 〈▼〉ボタンを押します。
［**よこ (X) 方向のサイズ**］が表示されます。

> 14 トレイ1の定形外
> よこ (X) 方向のｻｲｽﾞ

15 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

> 15 よこ (X) 方向のｻｲｽﾞ
> •182mm

16 〈▲〉〈▼〉ボタンで、よこ方向のサイズを入力し、〈**OK**〉ボタンで決定します。（例：432mm）

> 16 よこ (X) 方向のｻｲｽﾞ
> •432mm

17 ほかのトレイも設定する場合は、〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンを押して手順 8 に戻り、同様に設定します。
設定を終了する場合は、〈**メニュー**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

トレイの用紙種類を変更するには

ここでは、操作パネルでトレイ 1 ～ 4 の用紙種類を変更する手順を説明します。
用紙と操作パネルでの設定値について ➔ 50 ページ

1 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

> 1 メニュー
> ﾌﾟﾘﾝﾄ言語の設定

2 ［**機械管理者メニュー**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

> 2 メニュー
> 機械管理者ﾒﾆｭｰ

3 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
［**ネットワーク / ポート設定**］が表示されます。

> 3 機械管理者ﾒﾆｭｰ
> ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定

4 ［**プリント設定**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

> 4 機械管理者ﾒﾆｭｰ
> プリント設定

5 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
［**用紙の置き換え**］が表示されます。

6 ［**トレイの用紙種類**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

7 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
［**トレイ 1**］が表示されます。

8 設定したいトレイが表示されるまで、〈▼〉ボタンを押したあと、〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

9 設定したい用紙種類が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。（例：OHP フィルム）

10 〈**OK**〉ボタンで決定します。

5	プリント設定 用紙の置き換え
6	プリント設定 トレイの用紙種類
7	トレイの用紙種類 トレイ1
8	トレイ1 •普通紙
9	トレイ1 OHPフィルム
10	プリント設定 •OHPフィルム

11 ほかのトレイも設定する場合は、〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンを押して手順 8 に戻り、同様に設定します。
設定を終了する場合は、〈**メニュー**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

●設定値を簡単に確認できる方法は？

［機能設定リスト］の「プリント設定」内にある「給紙設定」で確認できます。

リストの印刷方法 ➔ 74 ページ

消耗品について知りたい

●消耗品を注文するには

各消耗品の商品コードは次のとおりです。消耗品のご注文は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口へご連絡ください。

消耗品の種類	型番	印刷可能ページ数（参考値）
トナーカートリッジ（ブラック）	PR-L9300C-14	約 7,500 ページ
トナーカートリッジ（シアン）	PR-L9300C-13	約 6,000 ページ
トナーカートリッジ（マゼンタ）	PR-L9300C-12	約 6,000 ページ
トナーカートリッジ（イエロー）	PR-L9300C-11	約 6,000 ページ
大容量トナーカートリッジ（ブラック）	PR-L9300C-19	約 15,000 ページ
大容量トナーカートリッジ（シアン）	PR-L9300C-18	約 12,000 ページ
大容量トナーカートリッジ（マゼンタ）	PR-L9300C-17	約 12,000 ページ
大容量トナーカートリッジ（イエロー）	PR-L9300C-16	約 12,000 ページ
ドラムカートリッジ	PR-L9300C-31	約 40,000 ページ
トナー回収ボトル	PR-L9300C-33	約 25,000 ページ

注記

- トナーについて
  A4サイズ、画像密度各色 5% 連続印刷時の参考値です。実際の交換サイクルは印刷条件、出力内容、用紙サイズ、種類や環境によって異なります。
- ドラムについて
  プリント可能ページ数は A4サイズ、片面プリント、1 度にプリントする枚数を平均 3 枚として連続プリントした使用条件における参考値です。実際のプリント可能ページ数は、以上の諸条件の変更に加え、連続プリント枚数、用紙サイズ、用紙の種類、用紙送り方向、給紙・排紙トレイの設定、白黒カラー自動選択*やその他のモード選択の使用状況、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作、プリント品質維持のための調整動作などの使用環境により変動し、参考値の半分以下になる場合があります。あくまでも目安としてお考えください。

* プリンターで［**カラー（自動）**］を選択した場合は、データによっては、モノクロのページであっても、カラーのドラムを消費することがあります。

- トナー回収ボトルについて
  プリント可能ページ数は、A4サイズ、片面プリント、画像密度各色 5%、カラー・モノクロ比率 6：4 で連続印刷したときの参考値です。実際の交換サイクルは印刷条件、出力内容、用紙サイズ、種類や環境によって異なります。

注記

- 本機は、純正の消耗品を使用しているときに印刷品質やプリンター性能がもっとも安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用した場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合や、プリンター本体が仕様外の消耗品が原因で故障したときに有償修理となる場合があります。純正品をご使用いただけますと、万一のトラブルのときも安心してサポートを受けることができます。本来の性能を得るためにも、純正品の使用をお勧めします。

カタログでよく見る用語について教えて！

・「6K」や「12K」、この数値の意味は？ ➔ 109 ページ
・ 像密度とは？ ➔ 110 ページ

⚠警告
・ 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 ・ トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ずお買い求めの販売店、またはサービス窓口にお渡しください。

⚠注意
・ ドラム（感光体）を絶対に加熱したり表面をはがしたりしないでください。健康を害する原因となるおそれがあります。 ・ ドラム（感光体）やトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。 ・ ドラム（感光体）やトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。 ・ 次の事項に従って、応急処置をしてください。 　・ トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。 　・ トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。 　・ トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。 　・ トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

● ［予備用意］、または［交換時期］と表示された！

［**予備用意**］のメッセージが表示されたときは、まだ印刷することはできますが、消耗品の予備を用意することをお勧めします。［**交換時期**］にメッセージが変わったときは、消耗品をすぐに交換する必要はありませんが、残量が少なくなっています。新しい消耗品を用意してください。［**交換**］にメッセージが変わると、機械がストップして印刷できなくなりますので、注意してください。ただし、印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容、本機電源の入切の頻度などによって大きく変化します。

印刷条件などの詳細について ➔ 61 ページ

	［予備用意］表示時の残り印字可能ページ数	［交換時期］→［交換］に変わるめやす
トナーカートリッジ	約 1,200 ～ 1,500 ページ	約 40 ページ
大容量トナーカートリッジ	約 2,400 ～ 3,000 ページ	約 40 ページ
ドラムカートリッジ	約 1,500 ページ	約 800 ページ
トナー回収ボトル	-	約 1,500 ページ

●消耗品の寿命は？

前ページの表の印刷可能ページ数を、だいたいの目安にしてください。
ただし、印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容によって大きく変化します。

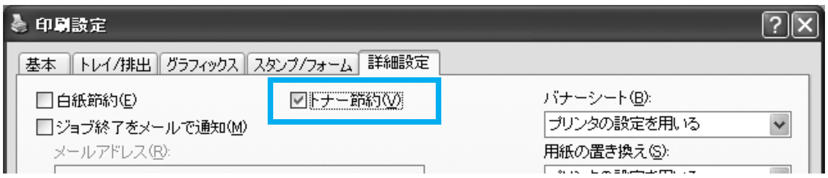
印刷条件などの詳細について ➔ 61 ページ

●使用済み消耗品は回収している？

ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ、およびドラムカートリッジは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しております。
ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ、およびドラムカートリッジは捨てずに、トナー回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス施設までお持ち寄りください。なお、その際はトナーカートリッジ、およびドラムカートリッジの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。
（トナーカートリッジ、およびドラムカートリッジ回収に関する Web ページ「ECOROGY & TECHNOLOGY」
URL：http://www.nec.co.jp/eco/ja/products/3r/ep_recycle.html）

●トナーセーブ機能って、どのくらい節約できる？

プリンタードライバーで［**詳細設定**］タブの［**トナー節約**］をオンにすると、トナーの量が約 30% 節約でき、ランニングコストの低減に貢献します。
ただし、その分、全体的に色が薄くなるので注意してください。



●消耗品の残量がわかる方法は？

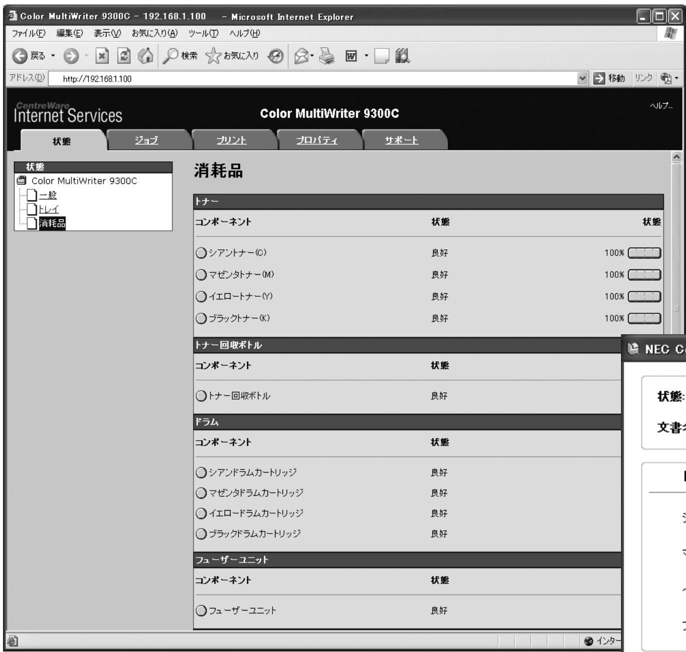
本機では、プリント画面で、おおよそのトナー残量を確認できます。

プリントできます K▄ C▄ M▄ Y▄

また CentreWare Internet Services や SimpleMonitor では、ネットワーク上のプリンターの消耗品や用紙の残量を確認できます。おおよその目安にしてください。

CentreWare Internet Services➔ 76 ページ
SimpleMonitor➔ SimpleMonitor のヘルプ
消耗品の状態と残りの印字可能ページ数について ➔ 61、63 ページ

CentreWare Internet Services の表示例



SimpleMonitor の表示例

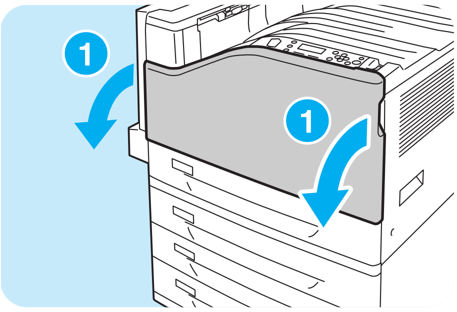


消耗品の交換のしかた

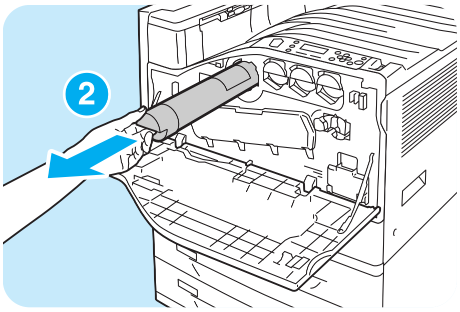
トナーカートリッジを交換するには

注記

- トナーカートリッジの交換は、電源が入っている状態で行ってください。



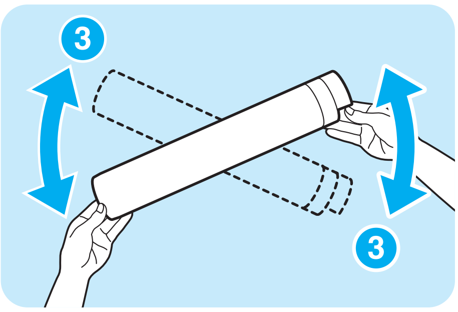
1 本機が処理中でないことを確認し、フロントカバーを開けます。



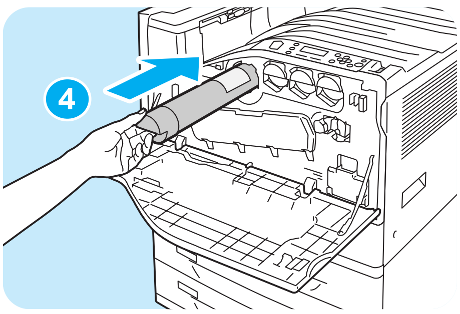
2 メッセージに表示されている色のトナーカートリッジを、手前に静かに引いて、取り出します。

注記

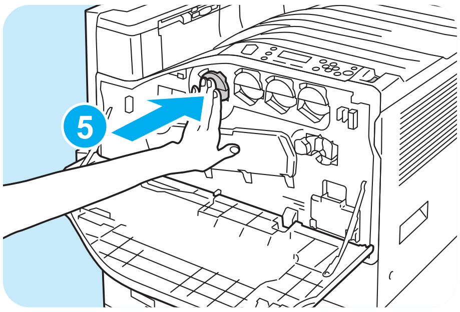
- トナーカートリッジはゆっくり引き出してください。トナーが飛び散ることがあります。



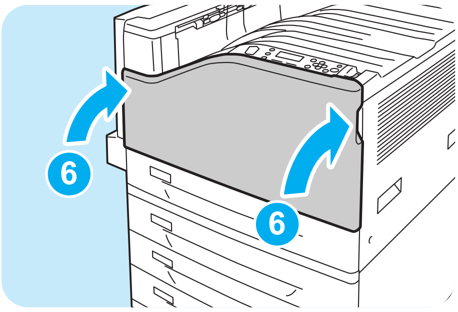
3 取り出したトナーカートリッジと同じ色の新しいトナーカートリッジを用意し、図のように、軽く 3、4 回上下左右によく振り、トナーを均一にします。



4 トナーカートリッジのラベル部を上に向けて、奥に突き当たるまで差し込みます。



5 トナーカートリッジを外から押して、確実にセットします。

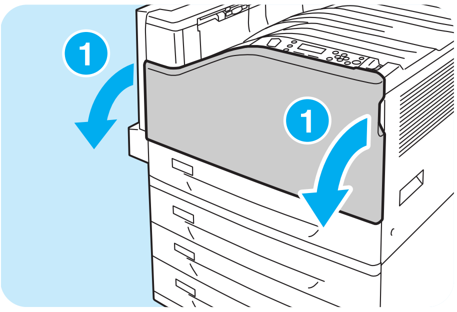


6 フロントカバーを閉じます。

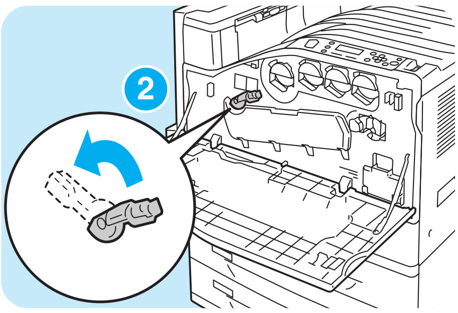
ドラムカートリッジを交換するには

注記

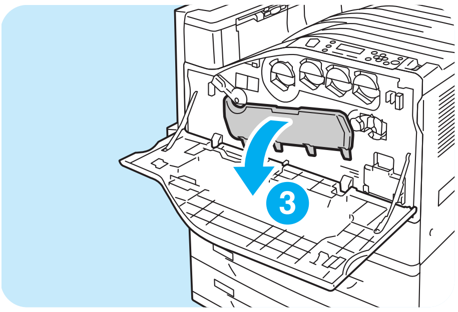
- ドラムカートリッジの交換は、電源が入っている状態で行ってください。
- 操作パネルの左にある表示部で、該当するドラムカートリッジの位置（R1、R2、R3、R4）を確認してから、交換してください。



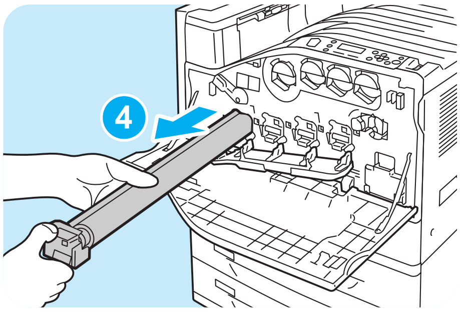
1 本機が処理中でないことを確認し、フロントカバーを開けます。



2 正面左側にあるレバーを左に回し、ロックを解除します。



3 ドラムカートリッジのカバーを開けます。



4 メッセージに表示されている、ドラムカートリッジの取っ手をつかみ、静かに引き抜きます。
ここでは、R1 を例に説明します。

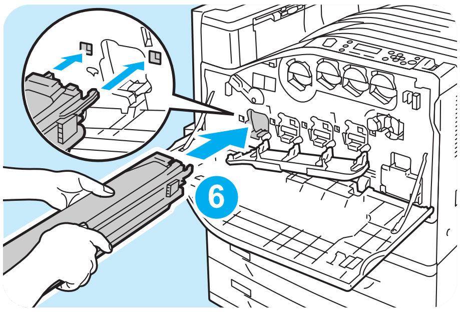
注記

- ドラムカートリッジを引き抜くときは、床に落とさないように、両手で持ってください。
- ドラムカートリッジに付着したトナーに触れないように注意してください。

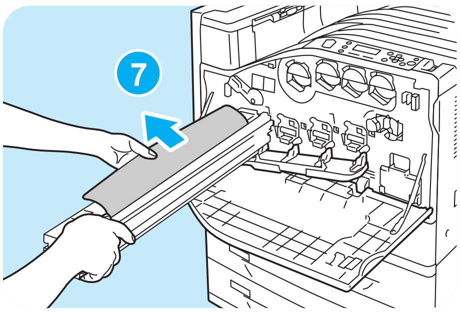
5 使用済みドラムカートリッジは、新しいドラムカートリッジの箱に同梱されているポリ袋に入れ、新しいドラムカートリッジを取り出したあと、その箱にしまいます。

注記

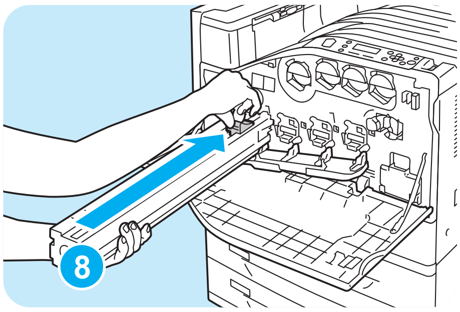
- 箱から取り出したドラムカートリッジは、立てた状態で置かないでください。



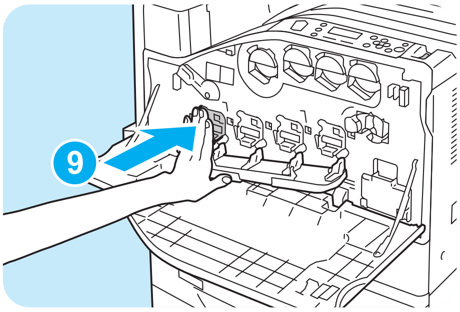
6 新しいドラムカートリッジ（保護カバー付き）の先端の突起部を機械の 2 つの穴に差し込みます。



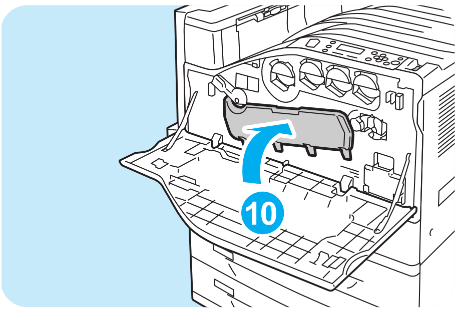
7 先端を差し込んだ状態で、上面の黒の保護紙を引き抜きます。



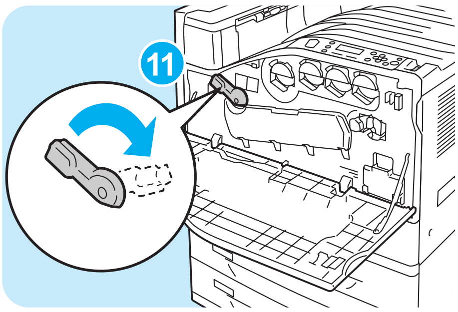
8 オレンジ色のつまみを前方にスライドし、保護カバー内のドラムカートリッジをまっすぐに押し込みます。



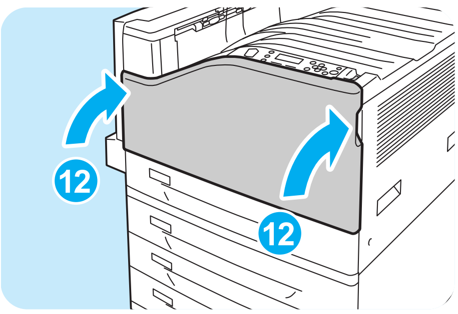
9 保護カバーを取り外し、最後に外からドラムカートリッジを押して、確実にセットします。取り外した保護カバーは、ドラムカートリッジの箱にしまいます。



10 ドラムカートリッジのカバーを閉じます。



11 レバーを右に回して、ロックします。



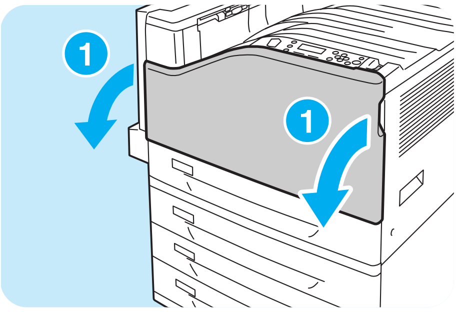
12 フロントカバーを閉じます。

トナー回収ボトルの交換と内部の清掃をするには

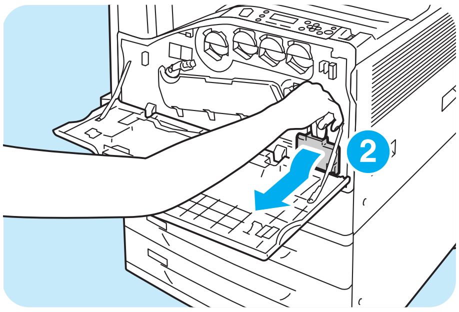
トナー回収ボトルを交換した場合は、続けて LED スキャナー部を清掃します。

注記

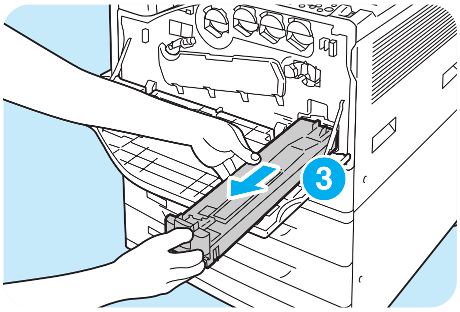
- トナー回収ボトルの交換は、電源が入っている状態で行ってください。



1 本機が処理中でないことを確認し、フロントカバーを開けます。



2 トナー回収ボトルの上部に指をかけ、手前に引き出します。

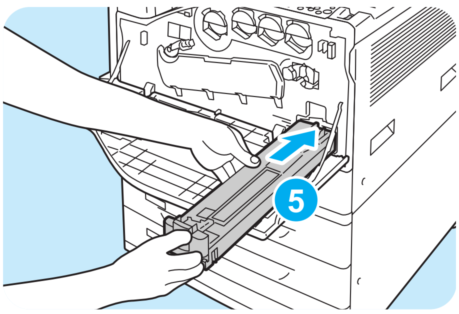


3 図のように、もう一方の手を添えて、トナー回収ボトルを引き抜きます。

注記

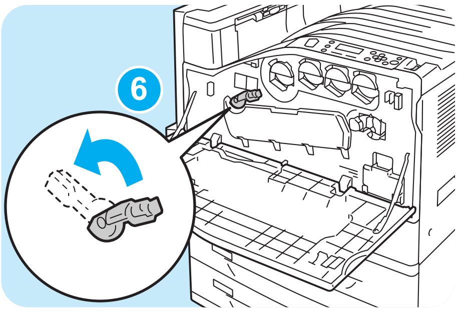
トナー回収ボトルを引き抜くとき､床に落とさないように注意してください。

4 使用済みトナー回収ボトルは、新しいトナー回収ボトルの箱に同梱されているポリ袋に入れて、封をします。

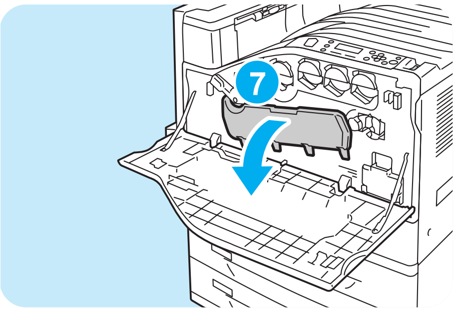


5 新しいトナー回収ボトルを挿入口に差し込み、止まるまでしっかりと押し込みます。

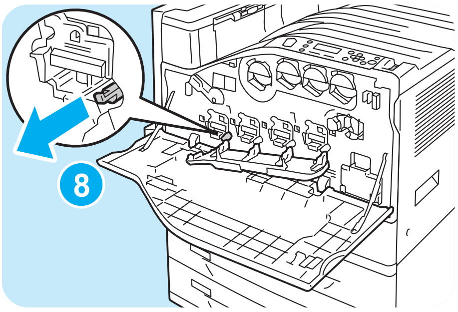
これで、トナー回収ボトルの交換は終了です。
続けて、LED スキャナー部を清掃します。



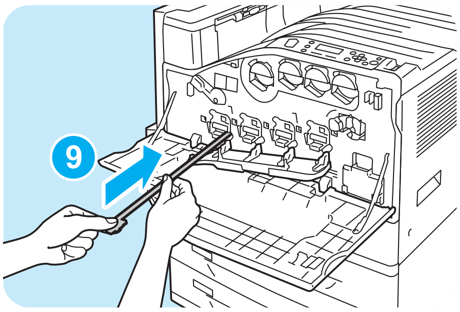
6 正面左側にあるレバーを左に回し、ロックを解除します。



7 ドラムカートリッジのカバーを開けます。



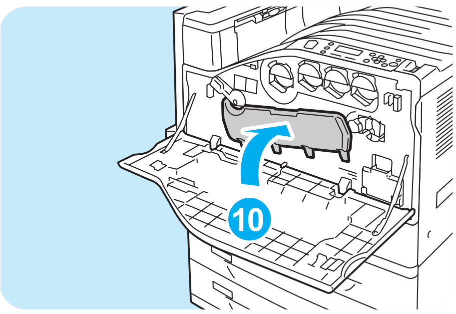
8 ドラムカートリッジの取り付け部の右下に入っている清掃棒を引き出します。



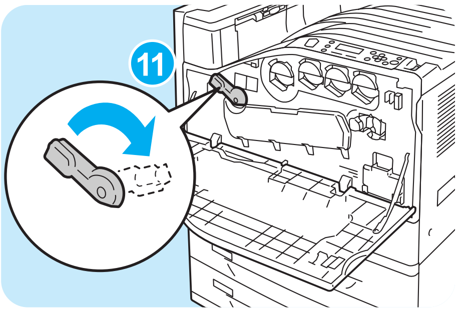
9 清掃棒を止まるところまで引き出したら、元に戻す操作を２～３回繰り返して清掃します。
４か所、すべて同様に清掃してください。

注記

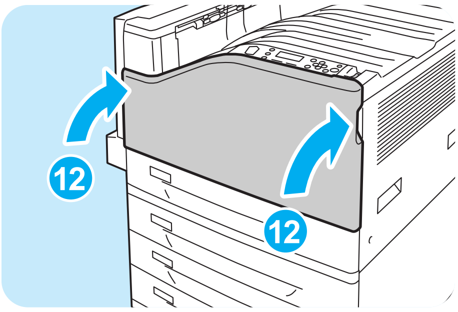
- 清掃棒は、止まるところまでしっかり引き出してください。また、元に戻すときも最後までしっかり押し込んでください。
- 無理な力で清掃棒を引き抜かないでください。



10 ドラムカートリッジのカバーを閉じます。



11 レバーを右に回して、ロックします。



12 フロントカバーを閉じます。

4

プリンターの操作・設定

ー管理者向けー

操作パネルで設定できる項目については、操作パネルメニュー一覧（➔ 141 ページ）をご覧ください。各項目の詳細については、活用マニュアルを参照してください。

機能設定リストを印刷するには

［機能設定リスト］では、プリンターの仕様や設定内容を確認できます。

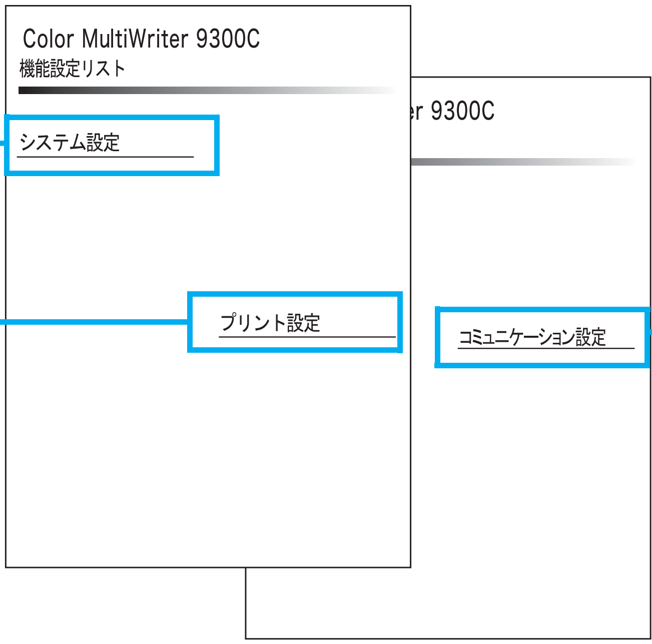
1. 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. ［**レポート / リスト**］が表示されるまで、〈**▼**〉ボタンを押します。
3. 〈**▶**〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**ジョブ履歴レポート**］が表示されます。
4. ［**機能設定リスト**］が表示されるまで、〈**▼**〉ボタンを押します。
5. 〈**▶**〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   印刷を開始させる画面が表示されます。
6. 〈**OK**〉ボタンで印刷します。
7. 印刷が終わったら、〈**メニュー**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

1. メニュー
   プ リント言語の設定
2. メニュー
   レポート/リスト
3. レポート/リスト
   ジョブ履歴レポート
4. レポート/リスト
   機能設定リスト
5. 機能設定リスト
   [OK] でプリント開始

● ［機能設定リスト］で確認できることの一例

本機の状況や、オプション品の装着状況を確認できます。

今までに印刷した枚数や、本機に搭載されているメモリーの総容量やページ記述言語、用紙設定などを確認できます。
（メモリーの総容量とは、標準 256MB ＋増設したメモリー容量です）



IP アドレスやネットワーク設定を確認できます。

節電モードについて

本機には、待機しているときの電力の消費を抑える節電モードが搭載されています。節電モードには､低電力モード(平均70W)と､スリープモード(1.5W以下)の2種類があります。スリープモードは、コントローラーの受信部以外の電源を完全にオフにして、消費電力を最低の値に下げます。ただし、ウオームアップ時間としては、電源を入れたときと同等の時間を必要とします。
低電力モードは、完全には電源を落としませんが、フューザーの待機温度をオフ時と待機中の中間に制御するなどにより、消費電力とウオームアップ時間のバランスをとったモードです。
工場出荷時は低電力モード / スリープモードの設定がともに［**1 分後**］になっているため、1 分間印刷データを受信しないと、低電力モードに移行せずに、すぐにスリープモードに移行する設定になっています。
低電力 / スリープモードに移行するかどうか､および移行する場合は低電力 / スリープモードに切り替わるまでの時間を、低電力 / スリープモードともに 1 ～ 240 分の間で設定できます。

ポイント

- 低電力モードとスリープモードは、どちらかのモードだけを有効にすることもできます。
- 低電力モードとスリープモードを両方とも無効に設定することはできません。

●節電モードへの移行時間を変更する

ここでは、例として、スリープモードに移行する時間を [**240 分後**] 変更する手順を説明します。
240 分後に設定すると、スリープモードに切り替わる時間を最も遅くできます。

1. 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. [**機械管理者メニュー**] が表示されるまで〈▼〉ボタンを押し、〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
3. [**システム設定**]が表示されるまで〈▼〉ボタンを押し､〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
4. [**スリープモード移行時間**] が表示されるまで〈▼〉ボタンを押し、〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
5. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを押して[**240 分後**]を表示し､〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで決定します。
6. 〈**メニュー**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

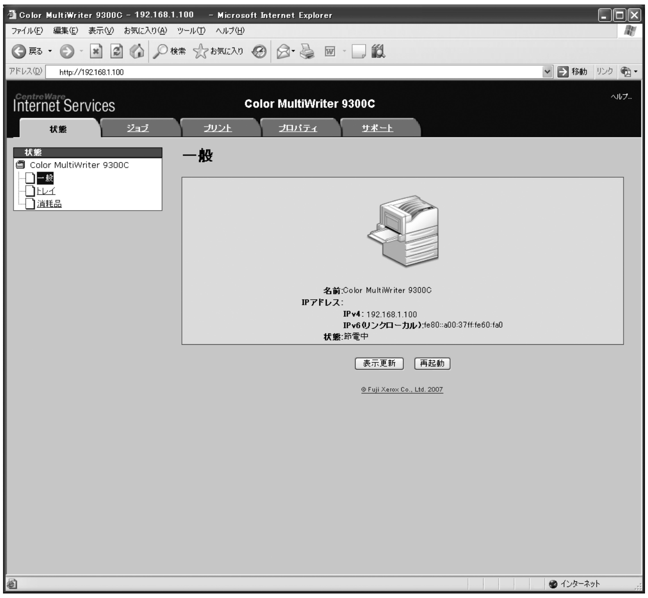
CentreWare Internet Services でプリンターを設定する

CentreWare Internet Services の概要

CentreWare Internet Services は、TCP/IP 環境が使用できる場合に、Web ブラウザーを使用して、プリンターの状態や印刷ジョブ状態の表示、設定の変更をするためのサービスです。
操作パネルで設定する項目のいくつかは、本サービスの［**プロパティ**］タブでも設定できます。

ポイント

- 本機をローカルプリンターとして使用している場合は、CentreWare Internet Services は使用できません。



●使用できる Web ブラウザー

CentreWare Internet Services は、以下の Web ブラウザーで動作することを確認しています。

Windows Vista	Windows Internet Explorer　7
Windows XP	Microsoft Internet Explorer 6 SP2、Netscape 7.1 Navigetor、Mozilla Firefox 1.5
Windows 2000	Microsoft Internet Explorer 6 SP2
Mac OS X 10.4.10	Safari 1.3
Mac OS X 10.3.9	Netscape 7.1 Navigetor
Mac OS 9.2.2	Netscape 7.02 Navigetor

● Web ブラウザーの設定

CentreWare Internet Services を使用する場合、プロキシサーバーを経由しないで直接本機のアドレスを指定することをお勧めします。

設定方法 → お使いの Web ブラウザーのマニュアル

ポイント

- プロキシサーバーを経由して本機のアドレスを指定すると、応答が遅くなったり画面が表示されないことがあります。

また、CentreWare Internet Services を正しく動作させるために、Web ブラウザーで次のように設定する必要があります。
ここでは、Internet Explorer 6.0 を例に説明します。

1. [**ツール**] メニューから [**インターネット オプション**] を選択します。
2. [**全般**] タブにある [**インターネット一時ファイル**] の [**設定**] をクリックします。
3. [**設定**] ダイアログボックスの [**保存しているページの新しいバージョンの確認 :**] で、[**ページを表示するごとに確認する**] または [**Internet Explorer を起動するごとに確認する**] を選択します。
4. [**OK**] をクリックします。
5. [**インターネット オプション**] ダイアログボックスで [**OK**] をクリックします。

●プリンター側の設定

CentreWare Internet Services を使用する場合は、本機の IP アドレスが設定されていることと、[**インターネットサービス**] が [**起動**]（工場出荷時：[**起動**]）に**設定されている必要**があります。[**インターネットサービス**] を [**停止**] に設定している場合は、操作パネルで [**起動**] にしてください。

→ 活用マニュアル

● CentreWare Internet Services で設定できる項目

各タブで設定できる主な機能は、次のとおりです。

タブ名	メニュー名	主な機能
状態	一般	製品名や IP アドレス、プリンターの状態などが表示されます。
	トレイ	用紙トレイにセットされている用紙の状態や、排出トレイの状態が表示されます。
	消耗品	各種消耗品の残量や状態が表示されます。
ジョブ	ジョブ一覧	処理中のジョブの一覧が表示されます。
	履歴一覧	処理が終了したジョブの一覧が表示されます。
	エラー履歴	エラー・ログに保存されているエラー情報が表示されます。
プリント	プリント指示	コンピューターに保存されているファイルを指定して、本機に直接、印刷を指示できます。[**プリント**] タブは、ハードディスク（オプション）が取り付けられている場合に表示されます。

タブ名	メニュー名	主な機能
プロパティ	設定メニュー	プロパティの各機能の概要が記載されているページへ移動するためのボタンが表示されます。
	本体説明	製品名やシリアル番号が表示されます。また、名前*1 や設置場所*1、連絡先 *1、機械管理者メールアドレス *1、本体メールアドレス *1 などを設定できます。
	一般設定	本機全般にわたる設定が表示されます。また、それぞれの項目を設定できます。 ・ 設定項目 本体構成 / ジョブ管理 / 用紙トレイの設定 / 用紙設定 / 節電モード設定 / 保存文書設定 / メモリー設定 /InternetServices 設定 *1/ オンデマンドプリントサービス設定 *1/ 設定情報の複製 *1/ 階調補正 / メール通知設定 *1/Billing&Counters
	ネットワーク設定	各種ポートやプロトコルといったネットワーク関連の設定を確認、変更できます。
	サービス設定	プリントモードや各種エミュレーション、メール *1、カスタムサービス *1 について設定できます。
	集計設定 *1	集計管理機能の運用ついて、登録ユーザー、ユーザー情報、グループアカウントなどの認証情報の設定や編集ができます。
	セキュリティー *1	セキュリティー *1 関連の設定ができます。 ・ 設定項目 認証管理 / 認証情報の設定 / 外部認証サーバー設定 / 受付 IP アドレス制限 / 監査ログ / 証明書の設定 /IP Sec/ 証明書管理 /802.1 x /SSL/TLS 設定 / 複製管理 / ジョブ表示の制限 / 機械管理者情報の設定 *2
サポート	サポート情報へのリンクが表示されます。この設定は変更できます。	

*1：CentreWare Internet Services でしか設定できない項目です。操作パネルでは設定できません。
*2：機械管理者の ID とパスワードを設定できます。工場出荷時の機械管理者 ID は「11111」、パスワードは「x-admin」です。

CentreWare Internet Services を使用する

本サービスを使用する手順は、次のとおりです。

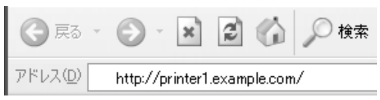
1. コンピューターを起動し、Web ブラウザーを起動します。

2. Web ブラウザーのアドレス入力欄に、プリンターの IP アドレス、または URL を入力し、〈**Enter**〉キーを押します。CentreWare Internet Services のトップページが表示されます。

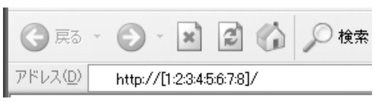
・ IP アドレスの入力例（IPv4）



・ URL の入力例

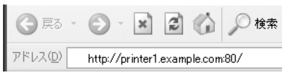


・ IP アドレスの入力例（IPv6）



ポイント

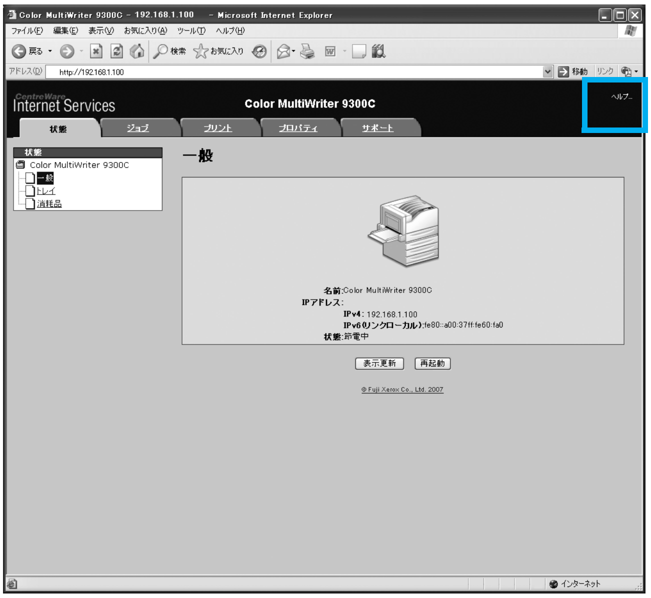
- ポート番号を指定する場合は、アドレスの後ろに「:」に続けて「80」（工場出荷時のポート番号）を指定してください。ポート番号は、［機能設定リスト］で確認できます。
- ポート番号は［**プロパティ**］タブ＞［**ネットワーク設定**］＞［**プロトコル設定**］＞［**HTTP**］で変更できます。ポート番号を変更した場合は Web ブラウザーから接続するときに、アドレスの後ろに「:」に続けてポート番号を指定する必要があります。



- 本機で認証 / 集計管理機能を使用している場合は、ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されます。機械管理者、または本機に登録されているユーザーの ID とパスワードを入力してください。ID とパスワードについては、機械管理者にお問い合わせください。
  認証 / 集計管理機能 ➔ 活用マニュアル
- 通信を暗号化している場合、CentreWare Internet Services にアクセスするには、Web ブラウザーのアドレス欄には「http」ではなく「https」から始まるアドレスを入力してください。
  通信の暗号化 ➔ 活用マニュアル

ヘルプの使い方

各画面で設定できる項目の詳細については、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。［**ヘルプ**］を押すと、［**ヘルプ**］ウィンドウが表示されます。



セキュリティー機能について

本機が持っている各種セキュリティー機能の概要について説明します。それぞれの設定方法については、活用マニュアルをご覧ください。

機能	説明	参照先（活用マニュアル）
通信の暗号化	本機とネットワーク上のコンピューターの間で通信する場合に、通信データを暗号化できます。 ・クライアントコンピューターから本機へのHTTP通信を暗号化 ・本機から外部サーバーへの HTTP 通信を暗号化（SSL/TLS クライアント） ・IPSec を使用して暗号化	「7.7　暗号化機能を設定する」
セキュリティープリント *1	第三者に見られたくない文書や機密書類などを出力する場合、出力データを本体内に一時蓄積し、あらためて本体の操作パネルでパスワードを入力して出力することができます。	「3.5　機密文書を印刷する - セキュリティープリント -」
HDD 暗号化 *1	システム内部（NV メモリー、ハードディスク（オプション））のデータを暗号化するための設定を行います。	「5.2　共通メニュー項目の説明」の「[データ暗号化]」
HDD 上書き消去 *1	ハードディスク（オプション）内のデータを上書き消去します。上書き消去を複数回行うことで、ハードディスクに記録されていた情報を確実に消去することができます。	「5.2　共通メニュー項目の説明」の「[HDD の上書き消去]」
IP アドレスによる受信制限	使用できるコンピューターの IP アドレスを登録して、印刷を受け付ける IP アドレスを制限できます。	「7.6　セキュリティー機能について」の「[IP アドレスによる受信制限]」
操作パネルのロック	パスワードによって操作パネルの操作に制限をかけることができます。	「5.2　共通メニュー項目の説明」の「[操作パネル設定]」
ユーザー登録による利用制限	本機にユーザー情報を登録することによって、CentreWare Internet Services へのアクセスや、コンピューターからの印刷ができるユーザーを限定できます	「7.8　ユーザー登録による利用の制限と集計管理機能について」
複製管理機能 *2	ページ全体に日時や番号、複製制限コード（デジタルコード）を印字することによって、機密文書などの複写を抑止します。	「7.6　セキュリティー機能について」の「複製管理機能について」
監査ログ機能	いつ、誰が、どのような作業を本機で行ったかを記録します。	「7.6　セキュリティー機能について」の「監査ログ機能について」

*1：ハードディスク（オプション）が必要です。
*2：セキュリティ拡張キット（オプション）とハードディスク（オプション）が必要です。

5

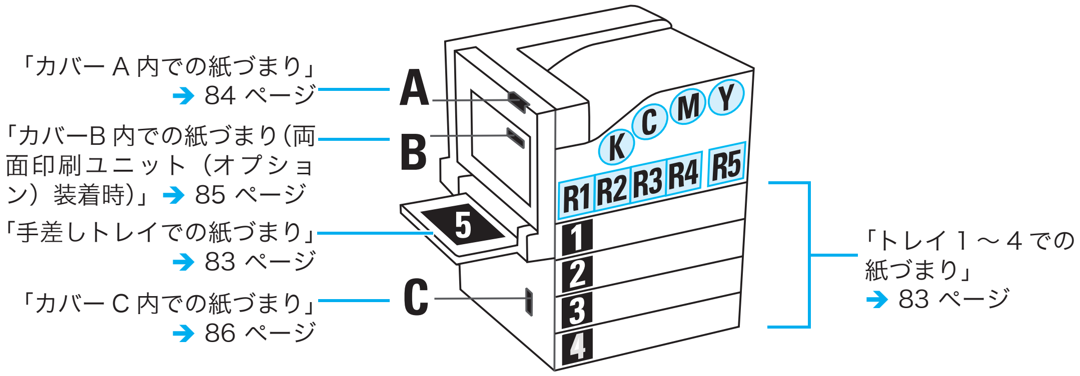
困ったときには

- トラブルは、本機やプリンタードライバーの注意制限事項が原因の場合があります。注意制限事項については、活用マニュアル、およびプリンタードライバーに付属の Readme ファイルを参照してください。

- 解決策がみつからない、または処置をしても改善されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

紙づまりで困った！

用紙が詰まったときには、操作パネルにエラーメッセージが表示されます。
メッセージに表示されている紙づまりの位置を操作パネルの左にある表示部で確認して、詰まっている用紙を取り除いてください。
紙づまりの処置が終了すると、自動的に用紙が詰まる前の状態から印刷が再開されます。



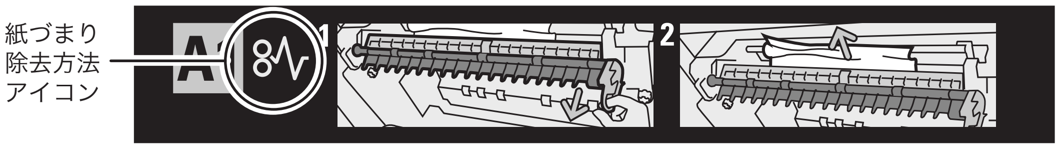
⚠注意
・機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。特に、ヒューザー部やローラー部に用紙が巻きついているときは無理にとらないでください。ケガややけどの原因となる恐れがあります。ただちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

注記

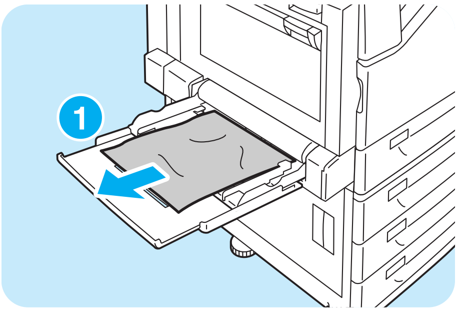
- 紙づまりが発生したとき、紙づまり位置を確認しないで用紙トレイを引き出すと、用紙が破れて機械の中に紙片が残ってしまうことがあります。故障の原因になるので、紙づまりの位置を確認してから処置をしてください。
- 紙片が本機内に残っていると、紙づまりの表示は消えません。
- 紙づまりの処置をするときは、本機の電源を入れたまま行ってください。電源を切ると、本機内に残っている印刷データや、本機のメモリーに蓄えられた情報が消去されます。
- 本機内部の部品には触れないでください。印字不良の原因になります。

紙づまり除去方法アイコンを知っていますか？

機械に貼られているラベル中の下図のアイコンは、紙づまり除去方法という意味です。用紙が詰まったときには、このアイコンがついているラベルの指示も参考にしてください。



手差しトレイでの紙づまり



1 手差しトレイの奥（用紙の差し込み口付近）を点検し、詰まっている用紙を取り除きます。
用紙が破れた場合は、内部に紙片が残っていないかを確認してください。

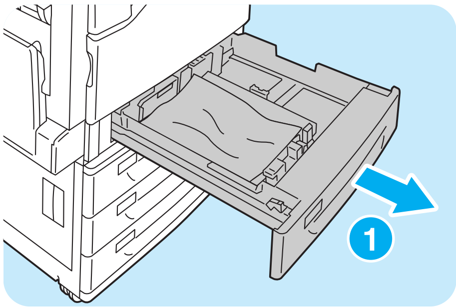
注記

- 手差しトレイに用紙を複数枚セットしている場合は、いったんすべての用紙を取り除いてください。

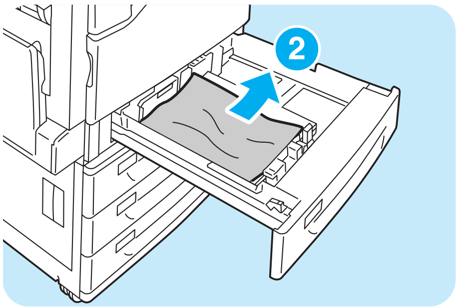
トレイ 1 ～ 4 での紙づまり

注記

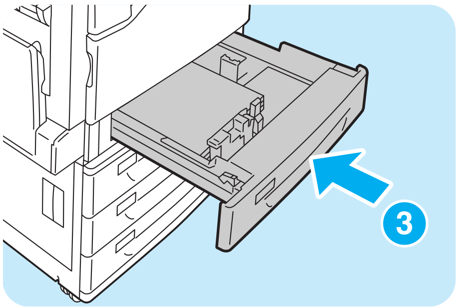
- 紙づまりの位置を確認しないでトレイを引き出すと、用紙が破れて機械の中に紙片が残ってしまうことがあります。故障の原因になるので、操作パネルの左にある表示部で紙づまりの位置を確認してから処置してください。



1 ディスプレイに表示されている、紙がつまっている用紙トレイを引き出します。



2 詰まっている用紙や、しわになっている用紙を取り除きます。
用紙が破れた場合は、内部に紙片が残っていないかを確認してください。

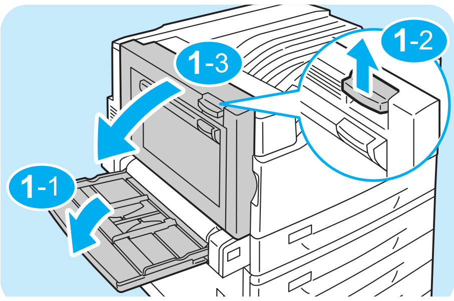


3 奥に突き当たるところまで、トレイをゆっくりと押し込みます。

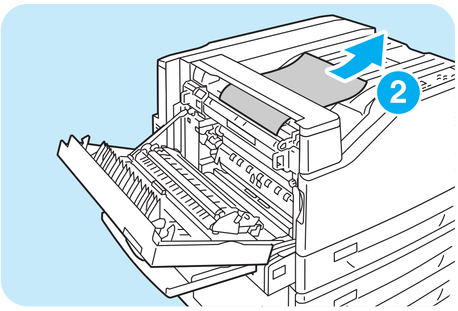
カバー A 内での紙づまり

注記

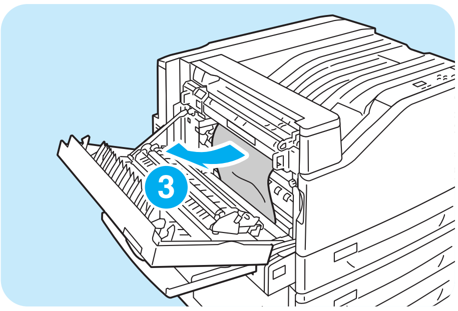
- 用紙を取り除くとき、左側面上部のカバー内にある転写ベルト（黒のフィルム上のベルト）には触れないようにしてください。転写ベルトに引っかき傷、汚れ、または手の脂が付くと印字品質が低下します。
- 転写ローラーの一部にトナーの汚れが付着している場合がありますが、画質には影響ありません。



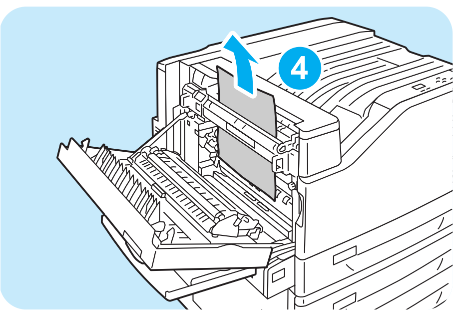
1 手差しトレイを倒します。次にリリースレバーを上げながら、カバー A をゆっくりと開けます。



2 詰まっている用紙の先端がセンタートレイの方向に出ている場合は、排出方向にまっすぐに引いて用紙を取り除きます。



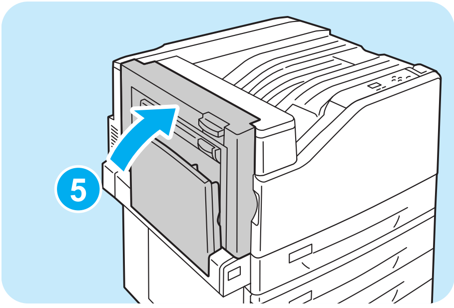
3 カバー A 内の詰まっている用紙を取り除きます。
用紙が破れた場合は、内部に紙片が残っていないかを確認してください。



4 フューザーユニットの上下に用紙が詰まっている場合は、上方向にまっすぐ引いて用紙を取り除きます。

注記

- フューザーユニットは高温になっています。触れないようにしてください。やけどの原因になるおそれがあります。

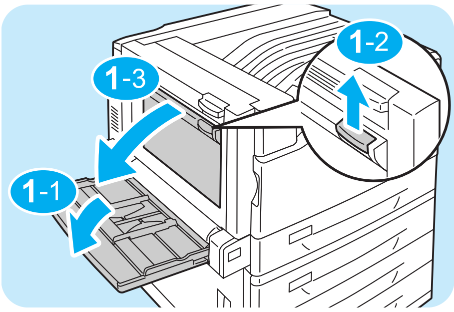


5 カバーＡの中央部を押して、ゆっくりと閉じ、そのあと手差しトレイを上げます。

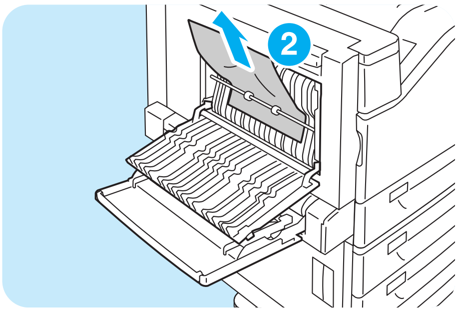
注記

- カバーを閉じるときは、カバーと本体の間に指を挟まないように注意してください。

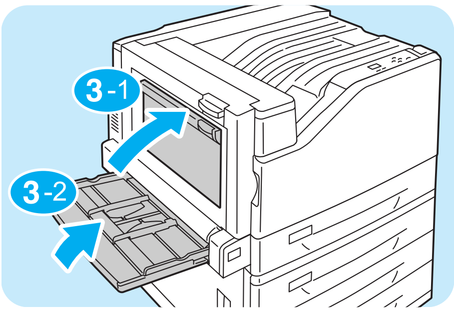
カバーＢ 内での紙づまり（両面印刷ユニット（オプション）装着時）



1 手差しトレイを倒してから、カバーＢ をゆっくりと開けます。



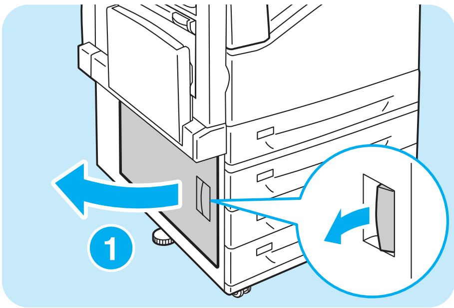
2 詰まっている用紙を上方向に引いて取り除きます。
用紙が破れた場合は、内部に紙片が残っていないかを確認してください。



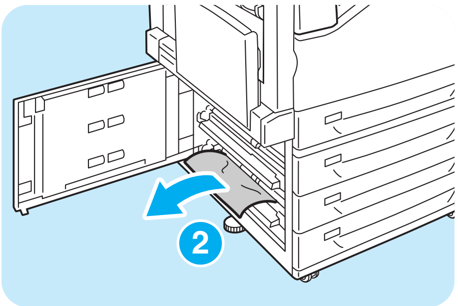
3 カバーＢ を閉じ、そのあと、手差しトレイを上げます。

カバー C 内での紙づまり

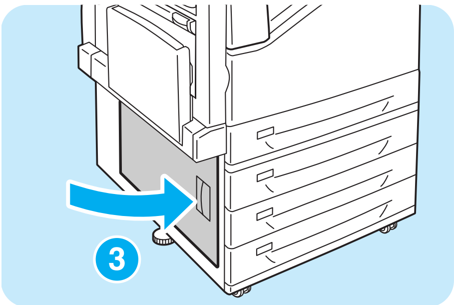
ここでは、3 トレイモジュール（オプション）を取り付けている例で説明します。



1 リリースレバーを引きながら、カバーCをゆっくりと開けます。



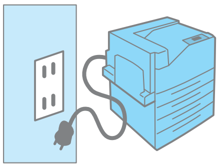
2 詰まっている用紙を取り除きます。



3 カバー C をゆっくりと閉じます。

機械本体のトラブルや操作で困った！

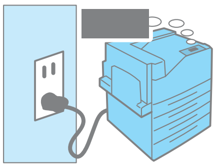
●電源が入らない



電源コードを差し込み直したり、コンセントの位置を変えたりして、電源を入れ直してください。
それでも電源が入らない場合は、機械の故障かもしれません。
お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

●パネルが真っ暗

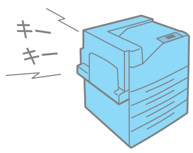
ー電源は入っているのに、パネルに何も表示されていない！ー
ー操作パネルのボタンを押しても画面が変わらない！ー



節電モード（スリープモード）に入っている可能性があります。
操作パネルの〈**節電**〉ボタンを押してください。節電モードを解除できます。
節電モードが解除できないときは、電源コードがきちんと差し込まれていることを確認して、電源を入れ直してください。
それでも何も表示されない場合は、機械の故障かもしれません。
お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

●異常な音がする

次の点を順番に確認してください。



1. 本機の設置場所は、水平ですか。
   安定した平面の上に移動してください。

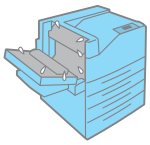
2. 用紙トレイが外れていませんか。
   トレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。

3. 本機内に異物が入っていませんか。
   電源を切り、機械内部の異物を取り除いてください。機械を分解しないと取り除けない場合は、無理をせずに、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

●スリープモードに移行しない

操作パネルでスリープモードへの移行を［**無効**］に設定している可能性があります。
その場合は、操作パネルで［**機械管理者メニュー**］＞［**システム設定**］＞［**スリープモード**］を［**有効**］にしてください。

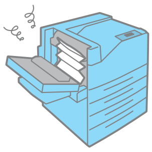
●機械内部に結露が発生！



操作パネルで、スリープモードに移行する時間を 1 時間以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたたまり、約 1 時間で水滴がなくなり、正常に使用できます。

●紙づまりが頻発するのですが

紙づまりの原因になる代表的なものを紹介します。
確認してみてください。



1. プリンタードライバーや操作パネルで、
用紙種類や用紙サイズを正しく設定していますか。
設定を確認してください。特に、定形外用紙を使用している場合は、用紙サイズの設定が実際の用紙よりも小さいと、紙づまりが起こることがあります。

2. 適切な用紙を使用していますか。
本機で使用できる用紙かどうかを確認してください。
➔ 50 ページ

3. 用紙が湿気を含んでいませんか。
新しい用紙と交換して、試してください。

4. 用紙の搬送路に異物や紙片がありませんか。
本機の電源を切り、内部の異物を取り除いてください。機械を分解しないと取り除けない場合は、無理をせずに、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

● IP アドレスや MAC アドレスを確認する方法がわからない

本機に設定されている IP アドレスや MAC アドレスを知りたいときは、［機能設定リスト］を印刷してみるのがお勧めです。「コミュニケーション設定」で確認できます。
➔ 74 ページ

●ブラウザーで設定しようとすると、パスワード入力画面が出た

CentreWare Internet Services で、プリンターの設定を変更するには、機械管理者 ID とパスワードが必要です。次の画面が表示されたら、ユーザー名に CentreWare Internet Services の機械管理者 ID を、パスワードに機械管理者 ID のパスワードを入力してください。CentreWare Internet Services の機械管理者 ID とパスワードの初期値は、次のとおりです。

機械管理者 ID：11111

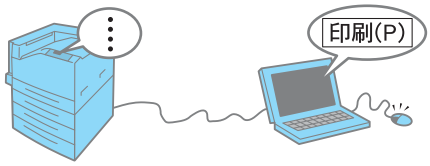
パスワード：x-admin



印刷できない、遅いで困った！

●印刷できない

次の点を順番に確認してください。



1. 電源は入っていますか。

   電源コードがきちんと差し込まれているか、電源スイッチが〈I〉側になっているかを確認します。
   電源コードは、念のため、本機とコンセントの両方をチェックしてください。

2. インターフェイスケーブルは、正しく差し込まれていますか。

   いったん抜いてから、差し込み直してください。

3. 〈**プリント可**〉ランプが消えていて、パネルに何か表示されていませんか。

   ［**オフライン**］と表示されている場合は、〈**オンライン**〉ボタンを押して、オフライン状態を解除してください。
   メニュー画面になっている場合は、〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニューを設定している状態を解除してください。

4. 〈**エラー**〉ランプが点滅していませんか。

   この場合は、お客様自身では対処できないエラーが発生しています。表示されているエラーメッセージやエラーコードを書き留めたうえで、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

5. 〈**エラー**〉ランプが点灯していて、パネルに何か表示されていませんか。

   メッセージによっては、お客様で対処できるものもあります。「エラーメッセージ一覧（50 音順）」および「エラーコード一覧」をごらんください。
   本書に記載されていないメッセージやエラーコードが表示された場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
   ➔ 101、105 ページ

6. 使用するポートは［**起動**］になっていますか。

   ポートの状態は、［機能設定リスト］で確認できます。［**停止**］の場合は、操作パネルで［**機械管理者メニュー**］＞［**ネットワーク / ポート設定**］から使用するポートを選択し、［**ポートの起動**］を変更してください。

7. パラレルケーブルで接続時、コンピューターは双方向通信に対応していますか。

   購入時、本機の双方向通信の設定は［**有効**］になっています。コンピューターが双方向通信に対応していないと印刷できません。この場合は、操作パネルで［**機械管理者メニュー**］＞［**ネットワーク / ポート設定**］＞［**パラレル**］＞［**双方向通信**］を［**無効**］にしてください。

8. ネットワークプリンターの場合、本機の IP アドレスは正しく設定されていますか。
また、受信制限の設定が間違っていませんか。

機械管理者に本機の設定が正しいかどうかを確認してもらい、必要であれば変更してください。

9. 1 回の印刷指示で送信される印刷データの容量が、受信容量の上限を超えている可能性があります。

LPD スプールをメモリースプールに設定している場合に、この現象が発生することがあります。
1 つの印刷ファイルでメモリーの上限を超えてしまう場合には、印刷ファイルをメモリー容量の上限より小さいサイズに分割して印刷を指示します。
印刷するデータファイルが複数ある場合には、1 回に印刷するファイルの量を減らして印刷してみてください。

10. それでも解決しない場合は、機械の故障かもしれません。

お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

●印刷が遅い

印刷する用紙の種類（はがきや OHP フィルムなど）やサイズ、原稿の複雑さによっては、印刷に時間がかかる場合があります。
それでも、どうしても遅くて困る！という場合は、次のことを試してみてください。印刷にかかる時間を短縮できることがあります。

1. プリンターのプロパティダイアログボックスの［**グラフィックス**］タブにある［**印刷モード**］で、［**高画質**］を選択している場合は、［**標準**］または［**高速**］に変更して、印刷してください。

2. TrueType フォントの印刷方法によっては、印刷に時間がかかることがあります。プリンターのプロパティダイアログボックスの［**詳細設定**］タブにある［**フォントの設定**］で、TrueType フォントの印刷方法を変更して、印刷してみてください。

➔ プリンタードライバーのヘルプ

3. 受信バッファ容量の不足が考えられます。解像度の高い文書を印刷するときは、操作パネルの［**メモリー設定**］で使用しない項目のメモリー容量を減らして、プリントページバッファの容量が大きくなるようにしてください。
受信バッファ容量を増やすと、印刷処理が速くなることがあります。印刷するデータの量に応じて、バッファ容量を調整してください。
また、使用していないポートを停止して、ほかの用途向けにメモリーを割り当てることをお勧めします。

●プリント可ランプが点灯、点滅したまま、機械が止まってしまう

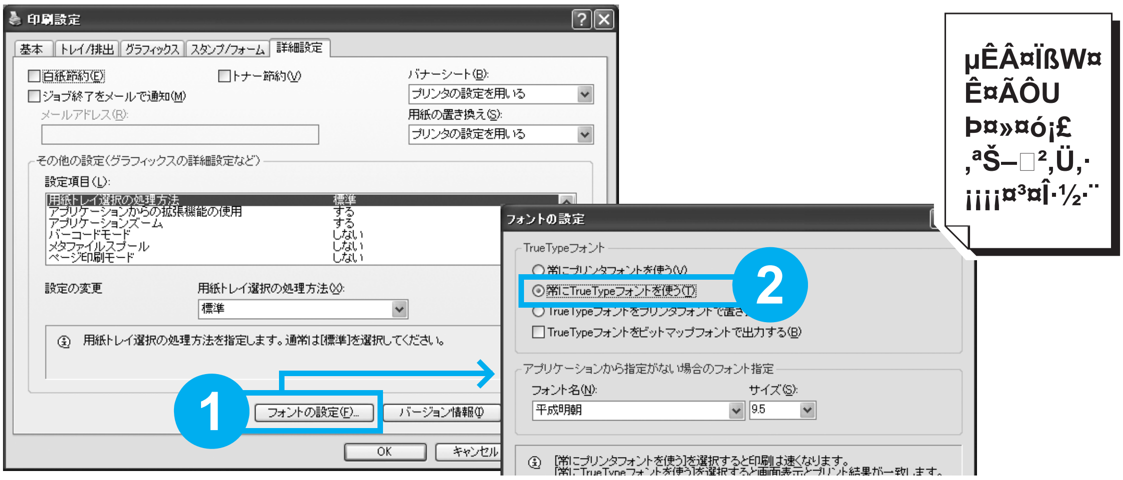
データが本機内部に残っています。印刷の中止、または残っているデータの強制排出をします。
〈**オンライン**〉ボタンを押してオフライン状態にしてから、印刷を中止する場合は〈**プリント中止**〉ボタンを、データを強制排出する場合は、〈**OK**〉ボタンを押してください。
中止および排出が終わったら、もう一度〈**オンライン**〉ボタンを押して、本機をオンライン状態にします。

印字品質や画質で困った！

活用マニュアルには、症状別により細かく分けて、対処法を説明しています。
本書で解決できない場合は、そちらもご覧ください。

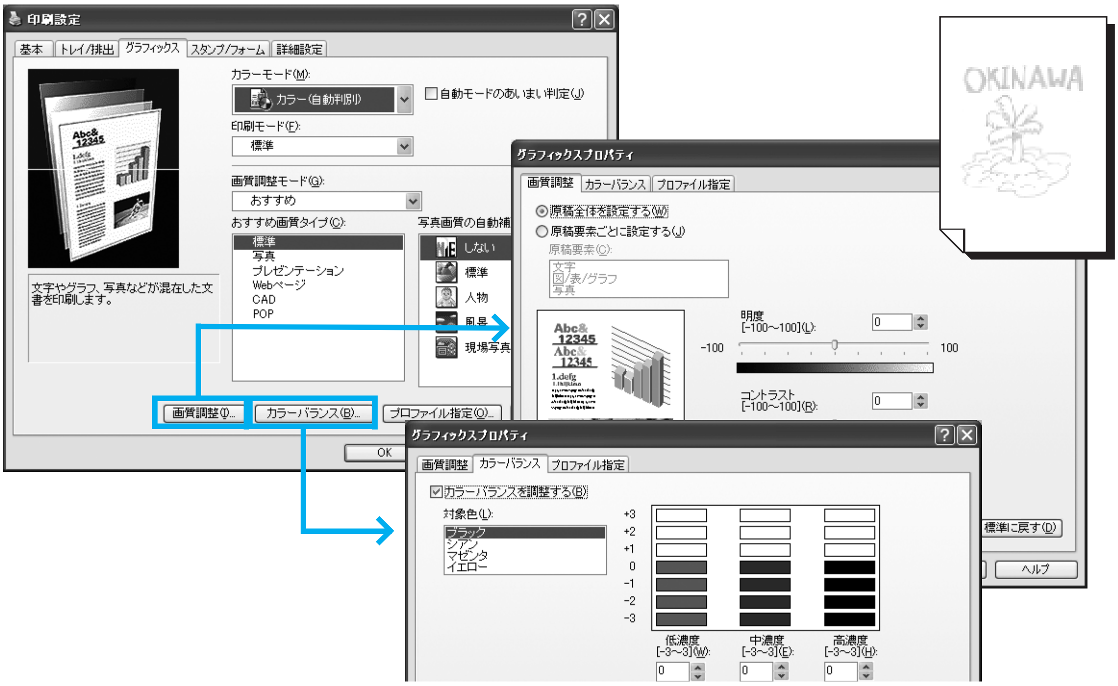
●文字化けする。画面表示と印刷結果が一致しない

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、［**詳細設定**］タブにある［**フォントの設定**］を選択し、［**常に TrueType フォントを使う**］に設定して、印刷してみてください。



●もっと濃くプリントしたい

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、［**グラフィックス**］タブの設定を変更してみてください。



●指でこするとかすれる、トナーが定着しない、トナーで用紙が汚れる



次の点を順番に確認してください。

1. 適切な用紙を使用していますか。

本機で使用できる用紙かどうかを確認してください。

➔ 50 ページ

2. 用紙が湿気を含んでいませんか。

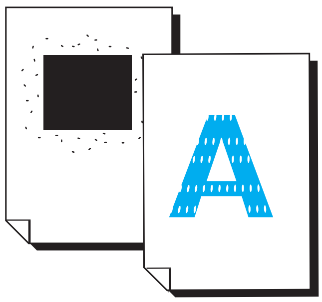
新しい用紙と交換して、試してください。

3. 選択されているトレイの用紙種類は適切ですか。

別の用紙種類に設定を変更して、印刷してみてください。たとえば、普通紙を設定していた場合は上質紙や再生紙に、厚紙 1 を設定していた場合は厚紙 2 に、設定を変更して印刷してみてください。

4. 上記に該当しない場合は、フューザーユニットが劣化、または損傷している可能性があります。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

●画像の一部白点になる、画像周辺にトナーが飛散、画像全体が青っぽい



次の点を順番に確認してください。

1. 適切な用紙を使用していますか。

本機で使用できる用紙かどうかを確認してください。

➔ 50 ページ

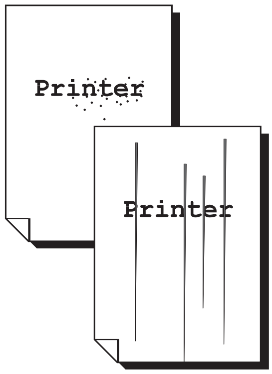
2. 転写電圧の設定が適切でない可能性があります。

操作パネルの［**機械管理者メニュー**］＞［**画質補正**］＞［**転写電圧オフセット調整**］で、用紙の種類ごとに調整します。

➔ 活用マニュアル

●汚れ、点や線が印刷される

次の点を順番に確認してください。



1. 用紙搬送路に汚れが付着している場合があります。

数枚印刷してください。

2. 本機の内部が汚れている可能性があります。

その場合は、プリンターの内部を清掃してください。

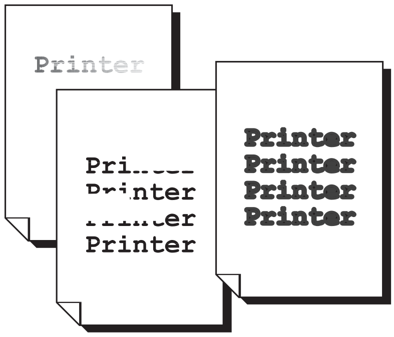
➔ 69 ページ

3. ドラムカートリッジやフューザーユニットの劣化、損傷、または機械の故障かもしれません。

お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

●かすれ、白抜け、にじみ

次の点を順番に確認してください。



1. 適切な用紙を使用していますか。

本機で使用できる用紙かどうかを確認してください。

➔ 50 ページ

2. 用紙が湿気を含んでいませんか。

新しい用紙と交換して、試してください。

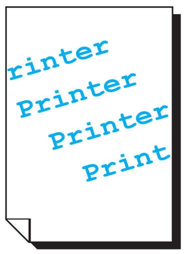
3. 本機内部に結露が発生している可能性があります。

操作パネルを使用して、スリープモードへの移行時間を 1 時間以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたたまり、約 1 時間で水滴がなくなります。

4. ドラムカートリッジやフューザーユニットの劣化、損傷、または機械の故障かもしれません。

お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

●斜めに印刷される

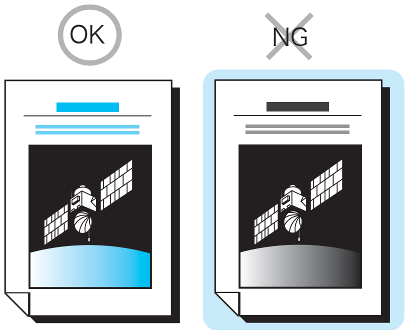


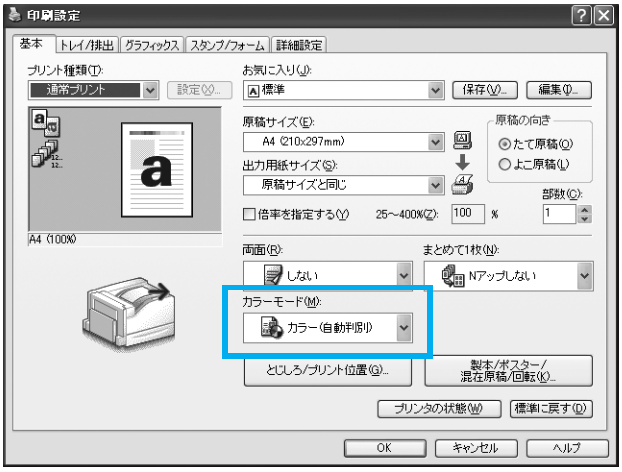
手差しトレイ、またはトレイの用紙ガイドが正しい位置にセットされていません。用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。
また、手差しトレイを使用している場合は、セットする用紙に対してトレイの長さは十分ですか。手差しトレイは、セットする用紙の長さに合わせて、2 段階延長できます。

➔ 54、55 ページ

●カラーの文書なのに白黒で印刷される

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、［**基本**］タブの［**カラーモード**］が［**カラー（自動判別）**］に設定されているかを確認してください。





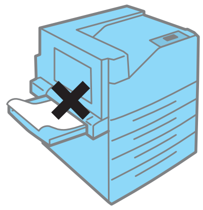
●印刷の濃度や色味の再現性が悪くなった

操作パネルから階調補正チャートを印刷して、本機に付属の階調補正用色見本と比較し、必要に応じて、補正をしてください。

➔ 活用マニュアル

用紙トレイや用紙送りで困った！

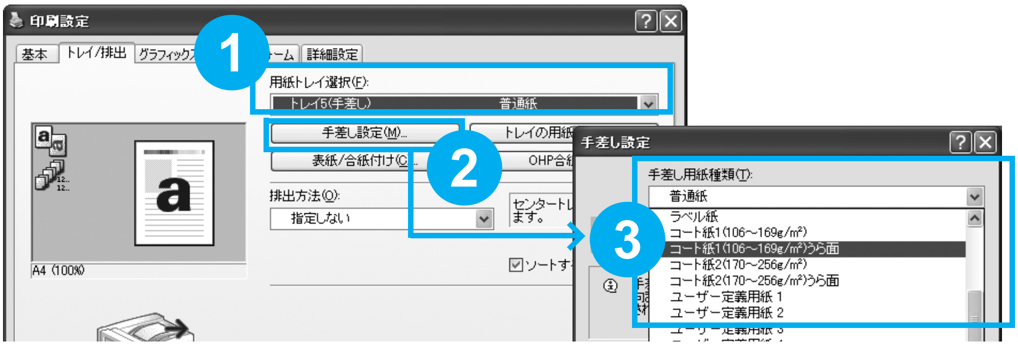
●手差しトレイから用紙が給紙されない



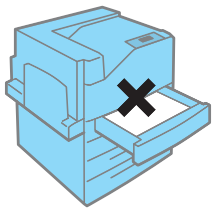
印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスの
［**トレイ / 排出**］タブで、次の２つをチェックしてください。

1. ［**用紙トレイ選択**］を［**自動**］にしていませんか。
   手差しトレイは、自動選択の対象ではありません。手差しトレイを選択してください。

2. 用紙の種類を選択しましたか。
   ［**手差し設定**］→［**手差し用紙種類**］で用紙の種類を選択してください。



●トレイから用紙が給紙されない



次の点を順番に確認してください。

1. トレイに用紙がセットされていますか。
   印刷時に指定したサイズおよび種類の用紙を、
   セットしてください。

2. トレイが外れていませんか。
   いったん、トレイを手前に引き出して、再度プリンターの奥までしっかり押し込んでください。

3. 用紙が湿気を含んでいませんか。
   新しい用紙と交換して、印刷してみてください。

4. 機械内部に、用紙の紙片や異物が入っていませんか。
   プリンターの電源を切り、内部の異物を取り除いてください。簡単に取り除けない場合は、無理をせずに、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

●トレイ 1 ～ 4 から用紙が正しく選択されない

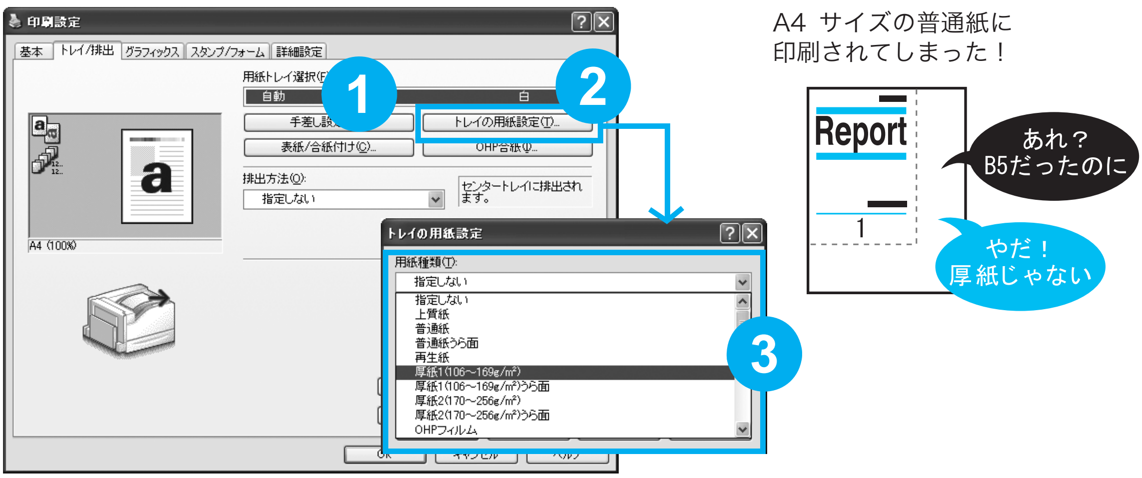
本機とプリンタードライバーで、次の点を確認してください。

本機側

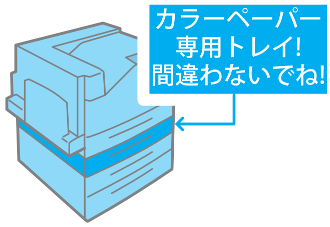
1. 用紙切れではありませんか。
2. 用紙ガイドが用紙サイズに正しく合っていますか。
3. トレイの用紙種類は正しく設定されていますか。
   ➔ 59 ページ
4. 定型外サイズの用紙をセットしている場合は、用紙のサイズを正しく設定していますか。
   ➔ 58 ページ

プリンタードライバーの［基本］または［トレイ / 排出］タブ

1. サイズが違う場合
   ［**出力用紙サイズ**］の設定は正しいですか。また、［**用紙トレイ選択**］で、間違ったトレイを指定していませんか。
2. 用紙種類が違う場合
   普通紙以外に印刷する場合、［**トレイの用紙設定**］を設定しましたか。
   購入時の設定のまま使用している場合は、用紙トレイ選択で［**自動**］を設定すると、まず、指定したサイズの普通紙がセットされているトレイから給紙されます。普通紙以外に印刷する場合は、使用するトレイを直接指定するか、トレイの用紙種類を指定してください。



●特別なトレイ、間違って使われないようにしたい！



たとえば、トレイ２には普段は使ってほしくないカラーペーパーなどが入っている場合、それを知らないひとが、間違って使ってしまったり、一般の用紙がなくなったときに自動でカラーペーパーを使い始めたりするのは困ります。
こんなときは、操作パネルでトレイの設定を変更します。

［**機械管理者メニュー**］＞［**プリント設定**］＞［**トレイの用紙種類**］で専用にしたいトレイを選択し、ユーザー１～５のどれかに変更します。

トレイの用紙種類 トレイ2	→	トレイ2 1. ﾕｰｻﾞ-1

これで、あえて専用トレイを選ばないかぎり、使われなくなります。また、印刷結果がうっかりカラーペーパーになることもなくなります。

●勝手にトレイが切り替わって困る！



トレイ１とトレイ２の両方に A4 サイズが入っているけれど、トレイ２は再生紙専用なので、トレイ１の用紙がなくなったときにトレイ２に切り替わっては困る！
こんなときは、操作パネルで再生紙を自動トレイ選択の対象から外します。

［**機械管理者メニュー**］＞［**プリント設定**］＞［**用紙の優先順位**］＞［**再生紙**］を選択し、［**設定しない**］に変更します。

用紙の優先順位 再生紙	→	再生紙 設定しない

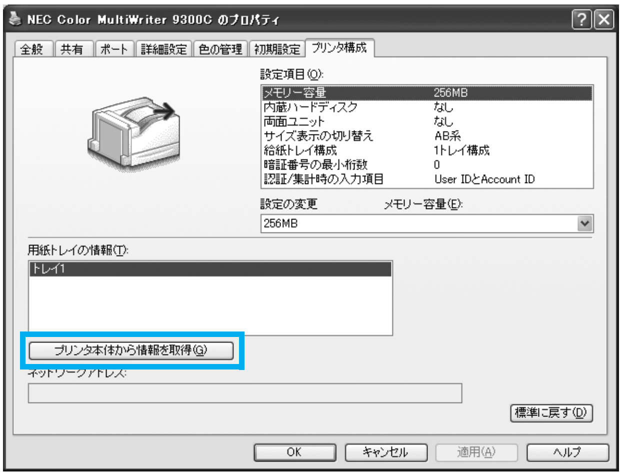
これで、再生紙には自動的に切り替わりません。

プリンタードライバーで困った！

●印刷時にプロパティで項目が設定できない

プリンタードライバーには、機械に取り付けられているオプションの設定をしないと設定できない機能があります。
［**プリンタ構成**］タブで、オプション品の設定をします。手順は次のとおりです。

1. ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］を選択します。
2. 本機のプリンターアイコンを選択し、［**ファイル**］→［**プロパティ**］を選択します。
3. ［**プリンタ構成**］タブ→［**プリンタ本体から情報を取得**］をクリックします。



ポイント

- 設定できないときは、ユーザー権限を確認してください。管理者の権利がないと、設定できません。
- ローカルプリンターの場合は、この機能を使用できません。それぞれのオプションについて、手動で設定してください。

●プリンタードライバーをインストールできない

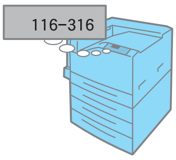


プリンターソフトウエア CD-ROM からインストールしている場合は、同 CD-ROM 内のマニュアルを参照し、インストール方法を確認してください。

マニュアルの表示のしかた ➔ 39 ページ

メッセージで困った！

●エラーメッセージやエラーコードが表示されたら



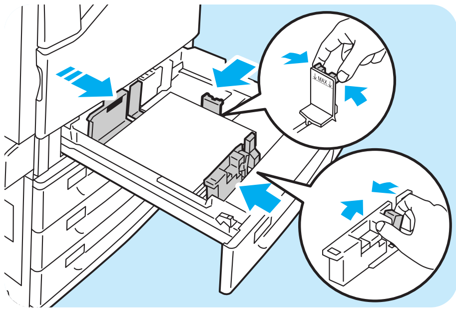
メッセージに従って対処してください。

エラーメッセージ → 101 ページ
エラーコード → 105 ページ

また、本書に載っていないエラーコードが表示された場合は、エンジニアによる修理が必要になることがあります。
お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

●用紙はセットされているのに、「セット」と表示される

正しく用紙をセットしているつもりでも、トレイの用紙ガイドが用紙サイズに正しく合っていないことがあります。その場合は、機械が違うサイズと判断してしまい、エラーメッセージを表示します。再度、用紙ガイドの位置を確認してください。



エラーメッセージ一覧（50 音順）

操作パネルにエラーメッセージが表示された場合は、下表を参照して、処置してください。
本書に記載されていないエラーメッセージが表示された場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

	メッセージ	状態 / 原因 / 処置
ア	エラー終了しました ***-***	エラーが発生して、正しく印刷されませんでした。 ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認して処置してください。 ➔ 活用マニュアル
カ	カバー X を 閉じてください （X：A ～ C のいずれか）	カバー X が開いています。 表示されているカバーをしっかりと閉じてください。
	紙づまり：カバー A を開け、 レバー A1 を引いて 用紙を上に引き出し 除去してください	本機内部で紙づまりが発生しています。 カバー A を開け、レバー A1 を引いて、紙が詰まっている位置を確認してから詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 82 ページ
	紙づまり：カバー X を 開けて、用紙を除去 してください （X：A ～ C のいずれか）	本機内部で紙づまりが発生しています。 表示されているカバーを開け、紙が詰まっている位置を確認してから詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 82 ページ
	紙づまり：トレイ 5（手差し）の用紙をすべて除去し、もう一度セットしてください	手差し部分で紙づまりが発生しています。 手差しトレイから詰まっている用紙を取り除いてください。そのあと、手差しトレイに用紙をセットし直してください。 ➔ 82 ページ
	紙づまり：トレイ N を引き出し用紙を除去し 用紙ガイドの位置を 確認してください （N：1 ～ 4 のいずれか）	本機内部で紙づまりが発生しています。 トレイ N を引き出し、詰まっている用紙を取り除いてください。そのあと、トレイの用紙ガイドが正しい位置になっていることを確認してください。
	ℹ カラーモード制限 機械管理者に確認	カラーモードが制限されているため、プリントを一時停止しました。 白黒モードに変更して出力し直すか、機械管理者に確認してください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
タ	手差しに用紙を補給 <サイズ＋方向><紙質>	手差しトレイの用紙がなくなりました。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。 ➔ 54 ページ
	ℹ 手差しの用紙を確認 <サイズ＋方向><紙質>	手差しトレイに正しい用紙がセットされていません。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 ➔ 54 ページ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
ℹ手差しを確認し［OK］ ＜サイズ＋方向＞＜紙質＞	手差しトレイに正しい用紙がセットされていません。 表示されている用紙が手差しトレイにセットされているかを確認し、〈OK〉ボタンを押してください。なお〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
電源を切 / 入して ください　***-***	本機に故障が発生しています。 電源スイッチを切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、再度電源スイッチを入れてください。再びエラーコードが表示された場合は、ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認してから、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 → 活用マニュアル
ℹトナーカートリッジのタイプが違います：X （X：K、C、M、Y のいずれか）	本機に適したトナーカートリッジではありません。 本機に適したトナーカートリッジを正しくセットしてください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 → 61 ページ
ℹトナーカートリッジを交換してください：K	ブラックのトナーカートリッジのトナーがなくなりました。または、トナーカートリッジに異常が発生しました。 ブラックのトナーカートリッジを新しいものに交換してください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 → 65 ページ
ℹトナーカートリッジをセットしてください：X （X：K、C、M、Y のいずれか）	X のトナーカートリッジがセットされていません。 表示されたトナーカートリッジを正しくセットしてください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 → 65 ページ
トナー回収ボトル R5 を セットしてください	トナー回収ボトルが正しくセットされていません。 本機に適したトナー回収ボトルを正しくセットしてください。 → 69 ページ
トナー回収ボトル R5 を 交換してください	トナー回収ボトルがいっぱいになりました。 新しいトナー回収ボトルと交換してください。 → 69 ページ
ℹドラムカートリッジ X のタイプが違います （X：R1 ～ R4 のいずれか）	本機に適したドラムカートリッジではありません。 本機に適したドラムカートリッジを正しくセットしてください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 → 66 ページ
ドラムカートリッジ X を 交換してください （X：R1 ～ R4 のいずれか）	ドラムカートリッジ X の寿命です。または、ドラムカートリッジ X に異常が発生しました。 表示されたドラムカートリッジを新しいものと交換してください。 → 66 ページ
ドラムカートリッジ X を セットしてください （X：R1 ～ R4 のいずれか）	ドラムカートリッジ X がセットされていません。 表示されたドラムカートリッジを正しくセットしてください。 → 66 ページ
トレイ N（優先）にセット ＜サイズ＋方向＞＜紙質＞ （N：1 ～ 4 のいずれか）	印刷時に指定した用紙（サイズまたは紙質）がセットされているトレイの用紙がなくなりました。 該当するトレイに用紙をセットしてください。 また、印刷時に指定した用紙（サイズまたは紙質）がセットされているトレイが本機にない場合もこのメッセージが表示されます。この場合は、本機のトレイのいずれかを表示されているサイズ・方向・紙質の用紙に変更してください。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
トレイ N の用紙ガイドと用紙の位置を確認 （N：1 ～ 4 のいずれか）	トレイ N が引き出されています。 用紙が正しくセットされていることを確認してから、トレイ N をしっかり押し込んでください。
トレイ N に用紙を補給 ＜サイズ＋方向＞＜紙質＞ （N：1 ～ 4 のいずれか）	用紙トレイ N の用紙がなくなりました。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、用紙トレイ N に用紙をセットしてください。 ➔ 55 ページ
ℹトレイ N の用紙を確認 ＜サイズ＋方向＞＜紙質＞ （N：1 ～ 4 のいずれか）	用紙トレイ N に正しい用紙がセットされていません。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、用紙トレイ N に用紙をセットしてください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 ➔ 55 ページ
ℹ部品交換を依頼してください ***-***	有寿命部品（定期交換部品、有償）の寿命です。 以下の ***-*** を確認してから、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 94-420：480K キット（L9300C） 94-422：200K キット（L9300C） なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹ交換依頼　***-***	
プリントできます ℹ交換時期　***-***	有寿命部品（定期交換部品、有償）の交換時期が近づいています。 以下の ***-*** を確認してください。 94-417：480K キット（L9300C） 94-419：200K キット（L9300C） なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹフューザー R8 交換	有寿命部品（定期交換部品、有償）であるフューザユニットキットの寿命です。 お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに情報が表示されます。
プリントできます ℹフューザー R8 交換時期	有寿命部品（定期交換部品、有償）であるフューザユニットキットの交換時期が近づいています。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに情報が表示されます。
プリントできます ***-***	本機に何らかの障害が発生しています。 電源スイッチを切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、再度電源スイッチを入れてください。再びエラーコードが表示された場合は、ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認して処置してください。 ➔ 105 ページ
プリントできます ℹトナー交換時期：X （X：K、C、M、Y のいずれか）	X のトナーカートリッジの残量が非常に少なくなっています。残りの印刷可能ページは約 40 ページ*1 です。表示された X の新しいトナーカートリッジを至急用意してください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹDNS サーバ更新不可	DNS から IP アドレスを取得できませんでした。 手動で IP アドレスを設定してください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 ➔ CentreWare Internet Services のヘルプ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
プリントできます ℹIPvx アドレス重複 （vx：v4 または v6）	IP アドレスが重複しています。IP アドレスを変更してください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 ➔ 35 ページ
プリントできます ℹ同じ SMB ホスト名あり	同じ SMB ホスト名が存在しています。 ホスト名を変更してください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 ➔ CentreWare Internet Services のヘルプ
プリントできます（黒） ℹトナー交換：X ［プリント中止］でキャンセル （X：C、M、Y のいずれか）	白黒印刷だけができる状態です。 カラー印刷を行う場合は、表示された X のトナーカートリッジを新しいものと交換してください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹトナー予備用意：X （X：K、C、M、Y のいずれか）	X のトナーカートリッジの交換時期が近づいています。 表示された X の新しいトナーカートリッジの予備を用意してください。 残りの印刷可能ページは、標準トナーカートリッジの場合は 1200 ～ 1500 ページ*1、大容量トナーカートリッジの場合は 2400 ～ 3000 ページ*1 です。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹドラム交換：X （X：R1 ～ R4 のいずれか）	ドラムカートリッジ X の寿命です。 表示されたドラムカートリッジを新しいものと交換してください。このメッセージは、操作パネルの［システム設定］＞［ドラム寿命動作］が［プリント停止しない］に設定されている場合に表示されます。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹﾄﾞﾗﾑ交換時期：X （X：R1 ～ R4 のいずれか）	まもなく表示されたドラムカートリッジの交換時期になります。新しいドラムカートリッジを用意してください。残りの印刷可能ページ数は、約 800 ページ*1 です。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹﾄﾞﾗﾑ予備用意：X （X：R1 ～ R4 のいずれか）	ドラムカートリッジ X の交換時期が近づいています。 表示された新しいドラムカートリッジの予備を用意してください。残りの印刷可能ページ数は、約 1500 ページ*1 です。
プリントできます ℹボトル R5 交換時期	トナー回収ボトルの交換時期が近づいています。新しいトナー回収ボトルを用意してください。 残りの印刷可能ページ数は、約 1500 ページ*1 です。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに情報が表示されます。
フロントカバーを開け、左側のレバーを右方向に戻し、カバーを閉じてください	フロントカバー内部にあるドラムカートリッジカバーをロックしているレバーが正しい位置になっていません。 レバーの位置を右方向に戻し、カバーを閉じてください。
フロントカバーを閉じてください	フロントカバーが開いています。 フロントカバーを閉じてください。
用紙種類がないため 他の用紙に変更 ［OK］でプリント開始 ［プリント中止］でキャンセル	用紙トレイに、プリンタードライバーで指定した用紙種類の用紙がセットされていません。操作パネルの〈OK〉ボタンを押して、異なる種類の用紙に印刷するか、〈プリント中止〉ボタンを押して印刷を中止してください。

ヤ

*1： 印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容によって大きく変化します。
印刷条件などの詳細について ➔ 61 ページ

エラーコード一覧

エラーコードとは、エラーが発生して印刷が正常に終了しなかった場合や、本体に故障が発生した場合、本機の操作パネルに表示される 6 桁の数字です。
このコードは、エラーの原因を突き止めるための、大切な情報です。エラーメッセージとともに、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
なお、お客様で対処できるエラーコードの一部を、下表に記載しました。エラーコードが表示された場合は、まず、下表に該当するエラーコードがないかを確認してください。
エラーコードは、番号の小さい順に並んでいます。

注記

- ここに記載されていないエラーコードについては、活用マニュアルをご覧ください。

エラーコード	原因 / 処置
016-400	802.1 x 認証のユーザー名あるいはパスワードが異なっています。 ユーザー名あるいはパスワードを確認して正しく入力してください。それでも状態が改善されないときは、ネットワーク環境に問題がないかを確認してください。
016-401	802.1x 認証方式が処理できません。 本機の認証方式を、認証サーバーに設定されている認証方式と同じものに設定し直してください。
016-402	認証接続がタイムアウトになりました。 本機と物理的ネット接続されている「認証装置」のスイッチ設定やネット接続を確認し、正しく接続されているか確認してください。
016-403	ルート証明書が一致しませんでした。 認証サーバーを確認し、本機に認証サーバーのサーバー証明書のルート証明書を格納してください。 サーバー証明書のルート証明書が入手できない場合は、デバイスの 802.1x の設定項目の、「サーバー証明書の検証」を無効にしてください。
016-404	内部エラーが発生しました。 再度同じ操作を行ってください。それでも状態が改善されない場合は、機械の故障が考えられます。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
018-400	本機の IPsec 設定が正しくありません。 認証方式を [事前共有鍵] に設定した場合はパスワード、認証方式を [デジタル署名] に設定した場合は IPsec 証明書を設定し直してください。
027-400	本機との通信に失敗しました。 他のメッセージが表示されている場合はそちらの内容を確認してください。パネル操作中なら操作を完了してください。リモートアクセス中ならアクセスが終了するまで待ってください。それでも解消しない場合は電源を切 / 入してください。実施しても問題が解消しない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口に連絡してください。
027-442	IPv6 の IP アドレスが重複しています。 本機 IPv6「ステートレス自動設定アドレス 1」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。
027-443	IPv6 の IP アドレスが重複しています。 本機 IPv6「ステートレス自動設定アドレス 2」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。

エラーコード	原因 / 処置
027-444	IPv6 の IP アドレスが重複しています。 本機 IPv6「ステートレス自動設定アドレス 3」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。
027-445	手動設定した IPv6 の IP アドレスが間違っています。 正しい IPv6 アドレスを設定し直してください。
027-447	IP v 6 アドレスが重複しています。 本機の IPv6「リンクローカルアドレス」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。
042-337	本機の右側面にある通気口がふさがれている場合があります。 右側面の障害物を取り除いたあと、数分後に電源を入れ直してください。 それでも、同様のエラーコードが表示された場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
077-215	本体とオプションのトレイモジュール（用紙トレイ 2 ～ 4）との間で、通信エラーが発生しました。 本機の電源を切り、トレイモジュールのコネクターケーブルが本体のコネクターに正しく接続されていることを確認してください。 そのあとで、本機の電源を入れても状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。なお、用紙トレイ 1 は使用できます。

修理に出す前に

「故障かな？」と思ったら、修理に出される前に以下の手順を実行してください。

1. 電源コードおよびインターフェイスケーブルが正しく接続されているかどうかを確認します。

2. 定期的な清掃を行っていたか、トナーカートリッジやドラムカートリッジの交換は確実に行われていたかを確認します。

3. 本章の「紙づまりで困った！」(P. 82) ～「メッセージで困った！」(P. 100) をご覧ください。該当する症状があれば、記載されている処理を行ってください。

以上の処理を行っても、なお異常があるときは無理な操作をせずに、お近くのサービス窓口にご連絡ください。その際にディスプレイのメッセージ表示の内容や、不具合印刷のサンプルがあればお知らせください。故障時のディスプレイによるメッセージ表示は修理の際の有用な情報となることがあります。サービス窓口の電話番号、受付時間については「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。

なお、保証期間中の修理は、保証書を添えてお申し込みください。

また、修理にお出しいただくときは、活用マニュアルの「7.12 プリンターを移動するときは」や梱包箱に表示されている手順を参照してプリンターを梱包してください。

プリンター・消耗品を廃棄するときは

・ プリンターの廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。また、廃棄の際はトナーカートリッジ、およびドラムカートリッジを取り外してお出しください。
・ NEC 製トナーカートリッジ、およびドラムカートリッジは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しています。ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ、およびドラムカートリッジは捨てずに、トナーカートリッジ回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス施設まで、お持ち寄りください。なお、その際はトナーカートリッジ、およびドラムカートリッジ損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。
回収について ➔ 63 ページ

素朴な疑問

Q.　対応している OS やネットワーク環境は？

A. 使用できるコンピューターの OS と環境は次のとおりです。詳しくは、活用マニュアルを参照してください。

○：標準でサポート、●：オプション

接続形態	ローカル		ネットワーク								
ポート名	パラレル *1	USB 2.0	LPD	NetWare		SMB		IPP	Port 9100	Ether Talk	WSD
プロトコル	-	-	TCP/IP	TCP/IP	IPX/SPX	Net BEUI	TCP/IP	TCP/IP	TCP/IP	Apple Talk	TCP/IP
Windows® 2000	●	○	○	○	○	○	○	○	○		
Windows® XP	●	○	○	○	○		○	○	○		
Windows Vista®	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Windows Server® 2003	●	○	○	○	○		○	○	○		
Mac OS® 8.6/9.2.2*2		●								●	
Mac OS X 10.3.9/10.4.10*2		●	●					●		●	

*1：パラレルインタフェースカード（オプション）が必要です。
*2：PostScript ソフトウエアキット（オプション）が取り付けられている場合に使用できます。

Q.　プリンタードライバーって何？

A. プリンタードライバーとは、コンピューター上の印刷データや指示を、プリンターが処理できる言語（ページ記述言語）に変換して、プリンターに送るソフトウエアです。変換されるページ記述言語によって、ART EX プリンタードライバーや、PostScript プリンタードライバーといった呼び方をしています。
本機の標準のプリンター言語は、ART EX で、付属のプリンターソフトウエア CD-ROM では、Windows 2000/XP、Windows Vista、Windows Server 2003 にそれぞれ対応した ART EX プリンタードライバーを提供しています。

Q. 両面印刷ができる用紙のサイズや種類は？

A. ➔ 53 ページ

Q. トレイに設定されている用紙種類やサイズを簡単に確認するには？

A. ➔ 60 ページ

Q. 消耗品を注文するには？消耗品の寿命は？

A. ➔ 61、63 ページ

Q. トナーセーブ機能って、トナーを節約できるの？

A. ➔ 63 ページ

Q. 使用済み消耗品は回収している？

A. ➔ 63 ページ

Q. 消耗品の残量がわかる方法は？

A. ➔ 64 ページ

Q. 消耗品に記載されている「6K」や「12K」、この数値の意味は？

A. 消耗品のだいたいの印刷可能ページ数を表します。K は 1,000 の単位なので、6K は、約 6,000 ページ印刷できる、という意味になります。

Q.　像密度とは？

A.　印字された用紙の上にどれだけ像が載っているかを表します。印刷すると、像の部分にはトナーがのりますので、言い換えれば、A4 サイズでの像密度 5%という表記は、A4用紙全体の面積中 5%にトナーがのっていることを表します。カラープリンターの場合トナーが 4 色あるので、A4 像密度各色 5%という表現をした場合、全体の像密度は20%になります。

Q.　「まとめて 1 枚」にしたとき、枚数はどのようにカウントされるの？

A.　2ページ、4ページ、･･何ページの原稿を１枚にまとめても、片面１カウントになります。

Q.　プリンターの電源を切ったら、一度設定した IP アドレスなども消えてしまうの？

A.　安心してください。操作パネルや CentreWare Internet Services などで設定した値は消えません。また、ハードディスク（オプション）に格納されているデータも消えません。

Q.　メモリーの増設はどのような場合に必要？

A. 本機では､次のような場合に､オプションの増設メモリーを取り付ける必要があります。

・ プリンタードライバーのページ印刷モードを使用して印刷する場合
　ページ印刷モードを［**する**］に設定すると、プリンター本体の印刷処理方法が変更されます。印刷するデータが大きい場合や、印刷を指示してもなかなか出力されない場合には、［**する**］を選択して印刷を試してください。

・ 印刷時にメモリー不足を示すエラーメッセージが頻繁に表示される場合

また、プリンタードライバーの印刷モードの設定と印刷する用紙サイズによって、メモリーの増設が必要な場合があります。
必要なメモリー容量については、下表を参考にしてください。なお、必要なメモリー容量の数値は、本機の使用環境などによっても異なります。

<table>
<tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2">印刷モード</th><th rowspan="2">用紙サイズ</th><th>メモリー容量
片面</th><th>メモリー容量
両面</th></tr>
<tr><th>出力可能</th><th>出力可能</th></tr>
<tr><td rowspan="21">ART-EX
プリンター
ドライバー</td><td rowspan="7">標準</td><td>A5</td><td rowspan="7">標準（256MB)</td><td rowspan="6">標準（256MB)</td></tr>
<tr><td>B5</td></tr>
<tr><td>A4</td></tr>
<tr><td>B4</td></tr>
<tr><td>A3</td></tr>
<tr><td>定形外</td></tr>
<tr><td>長尺（297×1200mm）</td><td>-</td></tr>
<tr><td rowspan="7">高画質</td><td>A5</td><td rowspan="7">標準（256MB)</td><td rowspan="6">標準（256MB)</td></tr>
<tr><td>B5</td></tr>
<tr><td>A4</td></tr>
<tr><td>B4</td></tr>
<tr><td>A3</td></tr>
<tr><td>定形外</td></tr>
<tr><td>長尺（297×1200mm）</td><td>-</td></tr>
<tr><td rowspan="7">高精細</td><td>A5</td><td rowspan="6">標準（256MB)</td><td rowspan="6">標準（256MB)</td></tr>
<tr><td>B5</td></tr>
<tr><td>A4</td></tr>
<tr><td>B4</td></tr>
<tr><td>A3</td></tr>
<tr><td>定形外</td></tr>
<tr><td>長尺（297×1200mm）</td><td>512MB
(標準＋ 256MB)</td><td>-</td></tr>
</table>

	印刷モード	用紙サイズ	メモリー容量 片面 出力可能	メモリー容量 両面 出力可能
PostScript プリンター ドライバー	高速	A5	標準（256MB）	標準（256MB）
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		
		長尺（297×1200mm）		-
	高画質	A5	512MB （標準＋256MB）	512MB （標準＋256MB）
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		
		長尺（297×1200mm）	768MB （標準＋512MB）	-
	高精細	A5	512MB （標準＋256MB）	512MB （標準＋256MB）
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		
		長尺（297×1200mm）		-

ハードディスク（オプション）やセキュリティ拡張キット（オプション）を装着した場合、本機の状況によってメモリーの増設が必要です。
必要なメモリー容量については、下表を参考にしてください。

現在の本機の状態	ハードディスク増設時	セキュリティ拡張キット装着時 （ハードディスク増設も必要）
本体のみ	不要 （標準）	512MB 以上 （標準＋256MB 以上）
本体＋エミュレーションキット	不要 （標準）	512MB 以上 （標準＋256MB 以上）
本体＋ PostScript ソフトウエアキット	512MB 以上 （標準＋256MB 以上）	512MB 以上 （標準＋256MB 以上）

Q.　ハードディスク(オプション)はどのような場合に必要?

A. 本機では、次のような場合に、オプションのハードディスクを取り付ける必要があります。

- 次の機能を使用する場合
  サンプルプリント / セキュリティープリント / メールプリント / 時刻指定プリント / フォントダウンロード /SMB フォルダー / セキュリティ拡張キットの機能 /IEEE 802.1x 認証機能 /IPsec の証明書機能
- 次の機能を増強したい場合
  フォームなどの登録数 / 電子ソート機能の性能 / スプール容量 / ログ採取数

6

付録

オプション品 / 関連商品の紹介

主なオプション品と関連商品は、次のとおりです。ご注文は、お買い求めの販売店までご連絡ください。

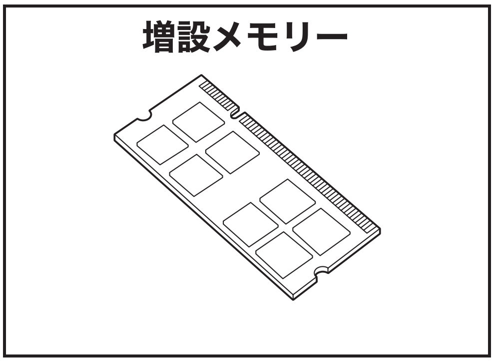
商品名	型番	備考
ハードディスク	PR-L9300C-HD	ハードディスクを必要とする機能 ➔ 113 ページ 取り付け手順 ➔ 121 ページ
増設メモリ（256MB）	PR-L9300C-M1	増設メモリーを必要とする機能 ➔ 111 ページ 取り付け手順 ➔ 118 ページ
増設メモリ（512MB）	PR-L9300C-M2	
増設メモリ（1024MB）	PR-L9300C-M3	
パラレルインタフェースカード	PR-L9300C-IC	パラレルインターフェイスを使用する場合に必要です。
1 トレイモジュール	PR-L9300C-02	標準紙（P 紙）を 560 枚までセットできる用紙トレイです。プリンター本体の直下に取り付けます。
3 トレイモジュール	PR-L9300C-03	標準紙（P 紙）を 560 枚までセットできる用紙トレイが 3 段で構成されています。プリンター本体の直下に取り付けます。
両面印刷ユニット	PR-L9300C-DL	自動で両面印刷する場合に必要です。
エミュレーションキット	PR-L9300C-EM	201H、HP-GL、HP-GL/2、PCL5c、PCL で印刷できるようになります。エミュレーションキットと PostScript ソフトウェアキットは、同時に取り付けることはできません。
PostScript ソフトウェアキット（モリサワ 2 書体）	PR-L9300C-PSM	本機を PostScript 対応プリンターとして利用でき、Macintosh からも印刷できるようになります。また、201H、HP-GL、HP-GL/2、PCL5c、PCL でも印刷できるようになります。 エミュレーションキットと PostScript ソフトウェアキットは、同時に取り付けることはできません。
PostScript ソフトウェアキット（平成 2 書体）	PR-L9300C-PSH	
セキュリティ拡張キット	PR-L9300C-SK	以下の機能を使用する場合に必要です。 ・ 複製管理機能 セキュリティ拡張キットの機能を使用するには、増設メモリとハードディスクが必要です。
専用キャビネット	PR-L9300C-CN	本機をキャビネットの上に置いて使用できます。
専用キャスタ台	PR-L9300C-CT	本機を専用キャスタ台の上に置いて使用できます。

商品名	型番	備考
スキャナユニット（A3 スキャン対応）（関連商品）	RR-MW-SC51	ネットワークカラースキャナユニット（自動両面原稿送り装置標準装備）です。A3 スキャン対応版と A4 スキャン対応版があります。 本機と USB ケーブルで接続するだけで、容易にコピー機能が実現できます。さらに、スキャナ単体としても高速なネットワークスキャナとして使用できます。 また、スキャナテーブル（PR-NW-ST40）を別売りしています。詳しくは、スキャナユニット（PR-NW-SC51/41）のユーザーズマニュアル、または「http://nec8.com」をご覧ください。
スキャナユニット（A4 スキャン対応）（関連商品）	RR-MW-SC41	

商品の種類や商品コードは 2007 年 11 月現在のものです。

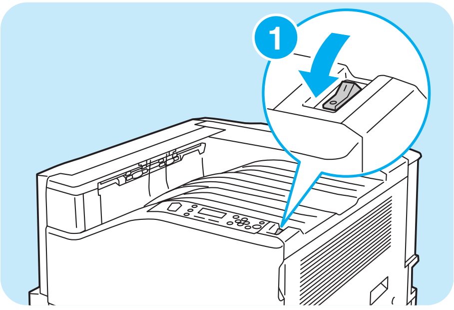
増設メモリーの取り付け

ここでは、本機にオプションの増設メモリーを取り付ける手順を説明します。

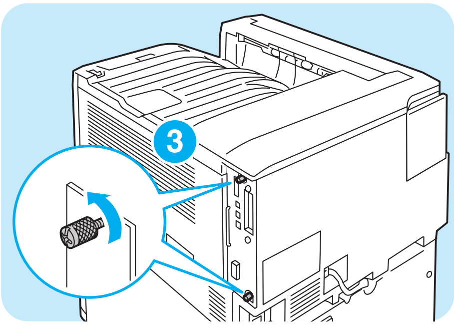


ポイント

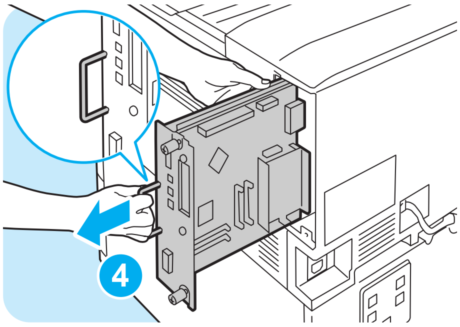
- 本機のメモリー用スロットは2つです。スロット1には標準で256MBのメモリーが取り付けられています。増設メモリはスロット2に取り付けてください。
- スロット2に1024MBの増設メモリーを取り付けた場合は、さらにスロット1を512MBの増設メモリーと交換することで、最大1.5GBまでメモリー容量を増やすことができます。



1. 本機の上面右側にある電源スイッチの〈⏻〉側を押し、電源を切ります。
2. 電源コードを、コンセントおよびプリンター本体から抜きます。



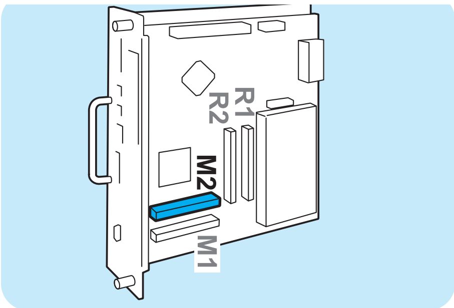
3. 本体右側面奥の2か所のネジを緩めます。



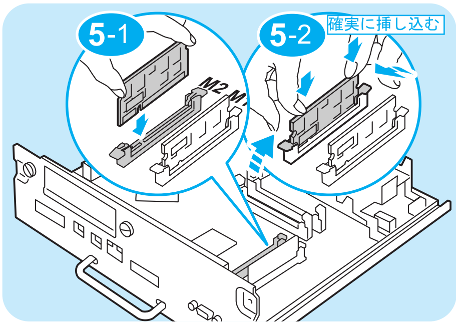
4 コントローラーボードの取っ手を引き出したら、取っ手を持ってインターフェイスボードをゆっくり取り出し、机などの平らな場所に置きます。

注記

- コントローラーボードは、落とさないよう、両手を添えて取り出してください。



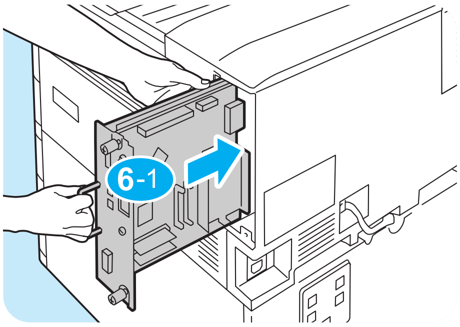
5 増設メモリーは、左図の M2 スロットに差し込みます。



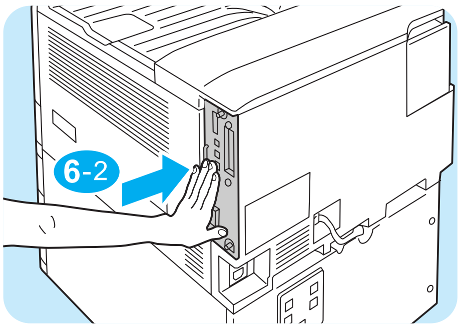
切り欠き部分を本体側の M2 スロットの凸部に正しく合わせて、まっすぐに差し込み、さらに両側を上から強く押します。

ポイント

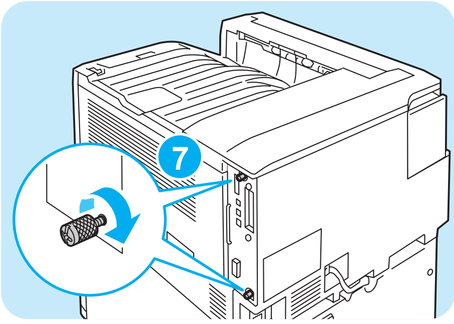
- 増設メモリーは確実に押し込んでください。
- 増設メモリーが確実に挿入されると、両側にあるツメが立ち上がります。



6 コントローラーボードを本体に戻します。コントローラーボードの取っ手を持ち、プリンター本体に差し込みます。



コントローラーボードは、奥までしっかり押し込んでください。



7 2 か所のネジを締めて、コントローラーボードを固定します。

8 電源コードを接続します。
本機の電源スイッチの〈 | 〉側を押し、電源を入れます。

9 [機能設定リスト] を印刷して、「プリント設定」内の「メモリー」の「総容量」が正しく印刷されていることを確認します。
リストの印刷方法 ➔ 74 ページ

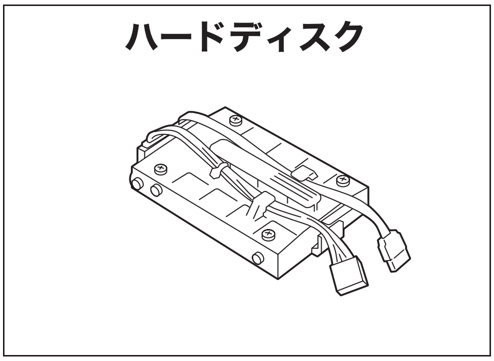
これで、増設メモリーの取り付けは完了です。

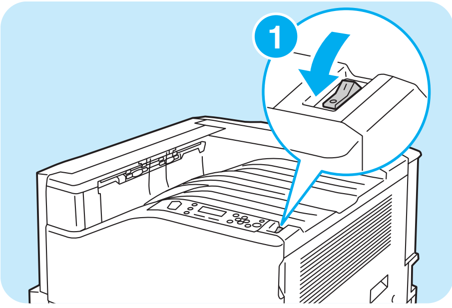
ポイント

- 増設メモリーの取り付けが完了したら、プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスでプリンター構成を変更してください。変更方法は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
変更方法 ➔ プリンタードライバーのヘルプ

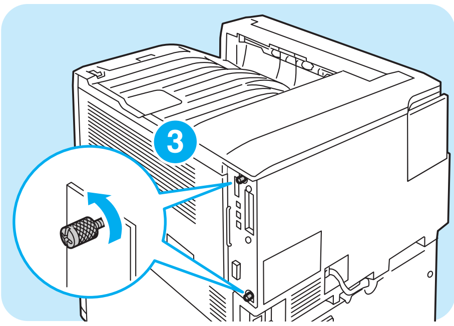
ハードディスクの取り付け

ここでは、本機にオプションのハードディスクを取り付ける手順を説明します。

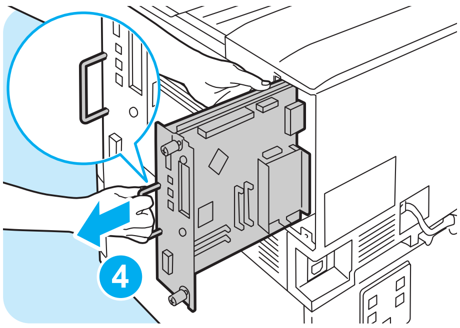




1. プリンターの上面右側にある電源スイッチの〈⏻〉側を押し、電源を切ります。
2. 電源コードを、コンセントおよびプリンター本体から抜きます。



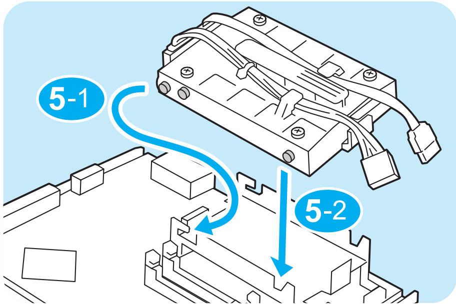
3. 本体右側面奥の 2 か所のネジを緩めます。



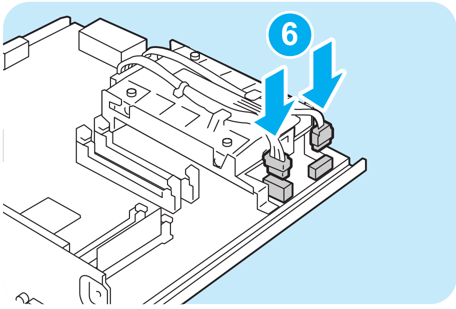
4. コントローラーボードの取っ手を引き出したら、取っ手を持ってコントローラーボードをゆっくり取り出し、机などの平らな場所に置きます。

注記

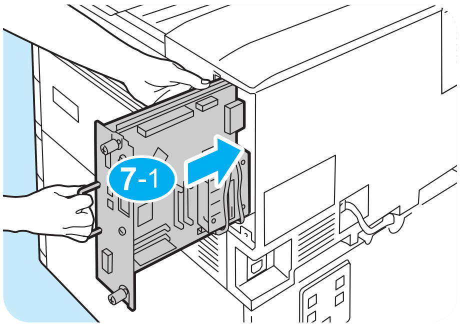
- コントローラーボードは、落とさないように両手を添えて取り出してください。



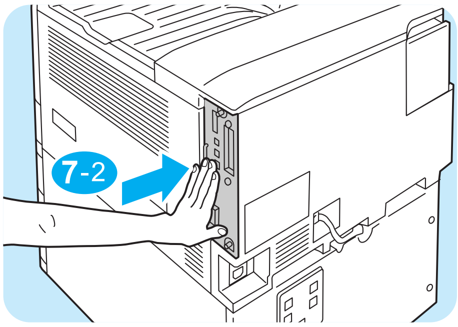
5 ハードディスクから出ているコネクターケーブルを外側にして、コントローラーボード上の金属のフレームの上に差し込みます。
ハードディスクの突起部をフレームのくぼみに正しくはめてください。



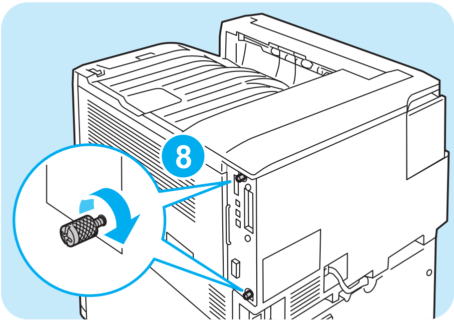
6 ハードディスクから出ているコネクターケーブルを、それぞれコントローラーボード上のコネクターに接続します。



7 コントローラーボードを本体に戻します。コントローラーボードの取っ手を持ち、プリンター本体に差し込みます。



コントローラーボードは、奥までしっかり押し込んでください。



8 2 か所のネジを締めて、コントローラーボードを固定します。

9 電源コードを接続します。
プリンターの電源スイッチの〈 | 〉側を押し、電源を入れます。

10 [機能設定リスト] を印刷して、「システム設定」内の「機械構成」に「内蔵ハードディスク」と印刷されていることを確認します。
リストの印刷方法：➔ 74 ページ

これで、ハードディスクの取り付けは完了です。

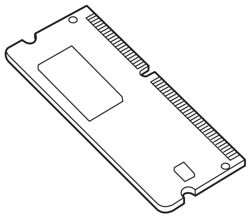
ポイント

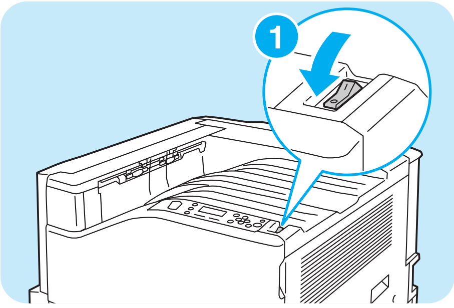
- ハードディスクの取り付けが完了したら、プリンタードライバーのプロパティでプリンター構成を変更してください。
  変更方法 ➔ プリンタードライバーのヘルプ

セキュリティ拡張キットの取り付け

ここでは、本機にオプションのセキュリティ拡張キットを取り付ける手順を説明します。

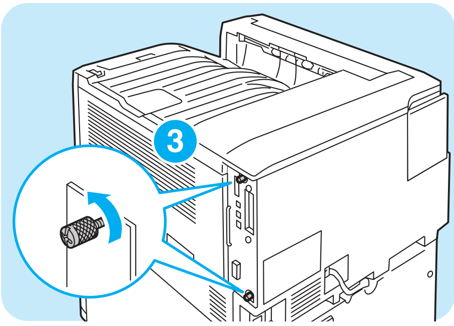
セキュリティ拡張キット ROM



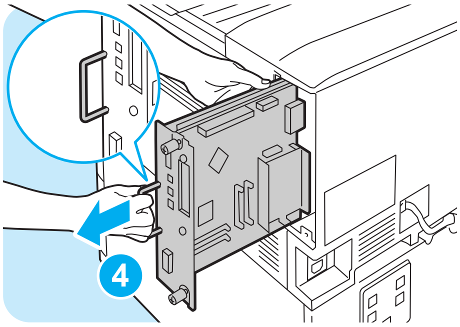


1 プリンターの上面右側にある電源スイッチの〈⏻〉側を押し、電源を切ります。

2 電源コードを、コンセントおよびプリンター本体から抜きます。



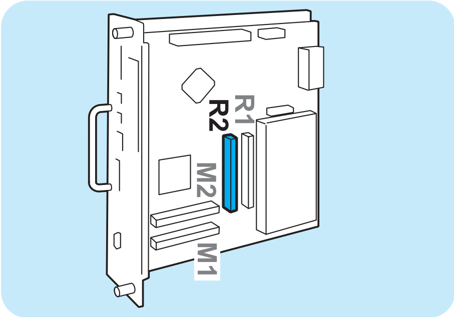
3 本体右側面奥の 2 か所のネジを緩めます。



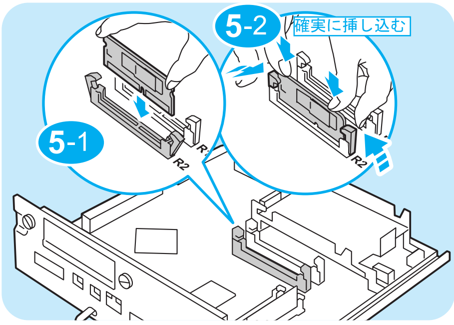
4 コントローラーボードの取っ手を引き出したら、取っ手を持ってコントローラーボードをゆっくり取り出し、机などの平らな場所に置きます。

注記

- コントローラーボードは、落とさないように、両手を添えて取り出してください。



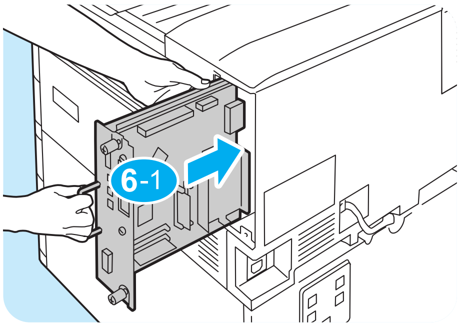
5 セキュリティ拡張キット ROM は、左図の R2 スロットに差し込みます。



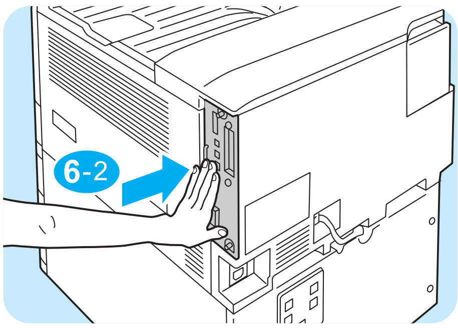
切り欠き部分を本体側の R2 スロットの凸部に正しく合わせて、まっすぐに差し込み、さらに両側を上から強く押します。

ポイント

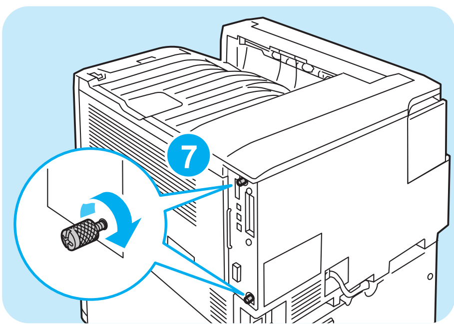
- ROM は確実に押し込んでください。
- ROM が確実に挿入されると、両側にあるツメが立ち上がります。



6 コントローラーボードを本体に戻します。コントローラーボードの取っ手を持ち、プリンター本体に差し込みます。



コントローラーボードは、奥までしっかり押し込んでください。



7 2 か所のネジを締めて、コントローラーボードを固定します。

8 電源コードを接続します。
プリンターの電源スイッチの〈 | 〉側を押し、電源を入れます。

これで、セキュリティ拡張キットの取り付けは完了です。
続けて、操作パネルで、セキュリティ拡張キットの機能を有効に設定します。手順 9 に進みます。

注記

- セキュリティ拡張キットは、一度プリンターに取り付け、操作パネルから有効に設定すると、そのプリンター以外では使用できなくなります。

9 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

10［**機械管理者メニュー**］が表示されるまで、［**▼**］ボタンを押します。

11〈**▶**〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
［**ネットワーク / ポート設定**］が表示されます。

12［**システム設定**］が表示されるまで、［**▼**］ボタンを押します。

13〈**▶**〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
［**異常警告音**］が表示されます。

14［**ソフトウエアオプション**］が表示されるまで、［**▼**］ボタンを押します。

15〈**▶**〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
［**プリンターセキュリティーキット**］が表示されます。

ポイント

- ［**設定できるオプションはありません**］と表示された場合は、正しくセキュリティ拡張キット ROM が取り付けられていません。ROM を取り付け直してください。

16〈**▶**〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
［**有効化**］が表示されます。

17〈**▶**〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
［**[OK] で有効化開始**］が表示されます。

18〈**OK**〉ボタンで決定します。
有効化処理が開始されます。

9 メニュー
プ リント言語の設定
↓
10 メニュー
機械管理者メニュー
↓
11 機械管理者メニュー
ネットワーク/ポ ート設定
↓
12 機械管理者メニュー
システム設定
↓
13 システム設定
異常警告音
↓
14 システム設定
ソフトウエア オプ ション
↓
15 ソフトウエア オプ ション
プ リンターセキュリティーキット
↓
16 プ リンターセキュリティーキット
有効化
↓
17 プ リンターセキュリティーキット
[OK] で有効化開始
↓
18 プ リンターセキュリティーキット
有効化処理中です
↓

19 [**有効化しました**] と表示されたら、〈**メニュー**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

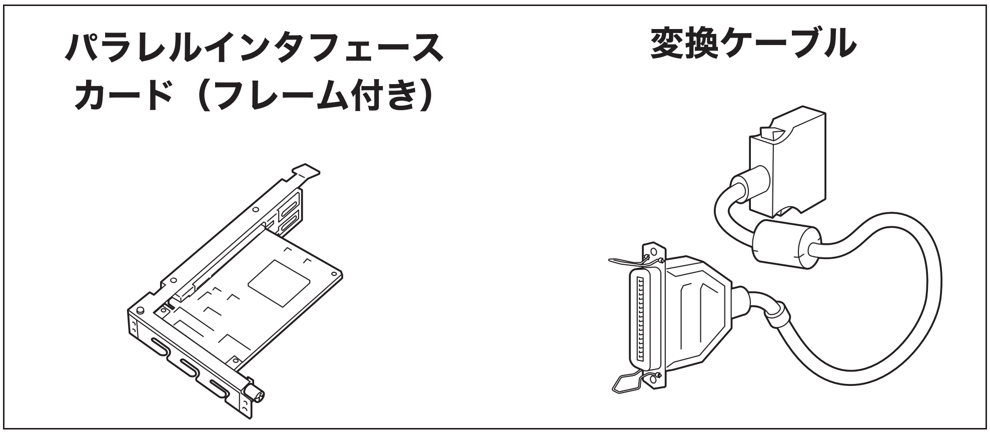
19
プ リンターセキュリティーキット
有効化しました

注記

- すでに他のプリンターで使用されたセキュリティ拡張キットを取り付けた場合は、[**シリアル番号エラー**] というメッセージと、取り付けたプリンターのシリアル番号が表示されます。セキュリティ拡張キットは、一度プリンターに取り付け、操作パネルから有効に設定すると、そのプリンター以外では使用できません。また、本機用の正しいセキュリティ拡張キットを取り付けていない場合は、[**有効化できません**] のメッセージが表示されます。

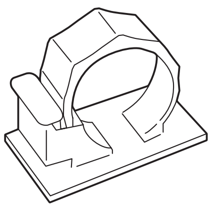
パラレルインタフェースカードの取り付け

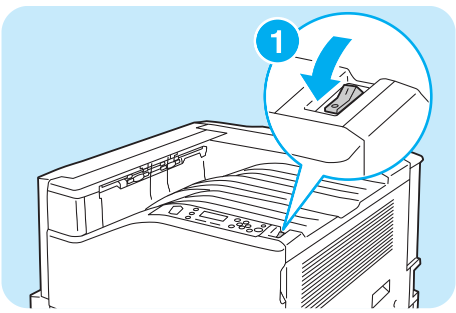
ここでは、本機にオプションのパラレルインタフェースカードを取り付ける手順を説明します。
パラレルインタフェースカードとフレームは、オプション品に同梱されている手順書を参照して、あらかじめ組み立てておいてください。



ポイント

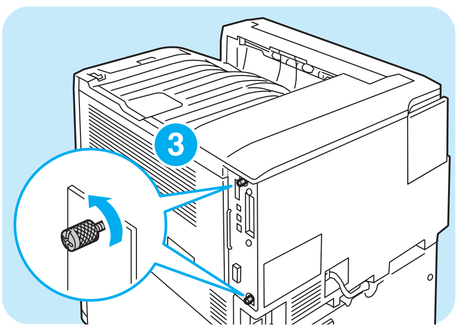
- オプション品に同梱されているクランプは、本機では使用しません。



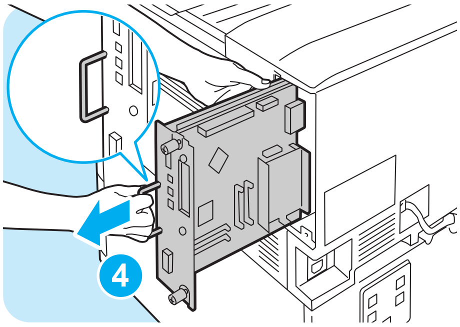


1 プリンターの上面右側にある電源スイッチの〈⏻〉側を押し、電源を切ります。

2 電源コードを、コンセントおよびプリンター本体から抜きます。



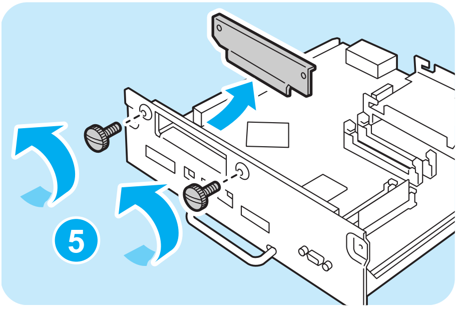
3 本体右側面奥の 2 か所のネジを緩めます。



❹ コントローラーボードの取っ手を引き出したら、取っ手を持ってコントローラーボードをゆっくり取り出し、机などの平らな場所に置きます。

注記

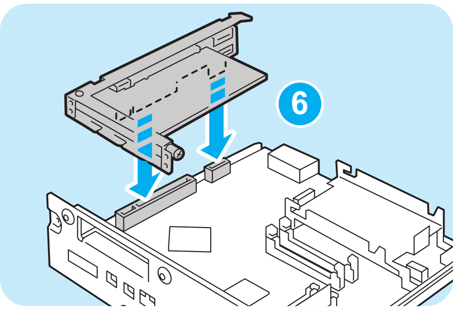
- コントローラーボードは、落とさないように、両手を添えて取り出してください。



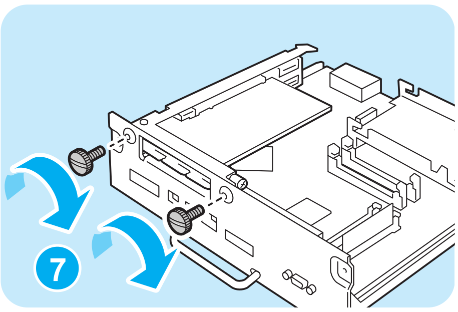
❺ コントローラーボード上の 2 か所のネジを外し、ダミーの板を取り外します。

ポイント

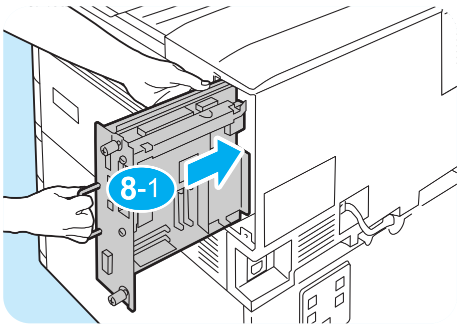
- ここで外したネジは、手順 7 で使います。



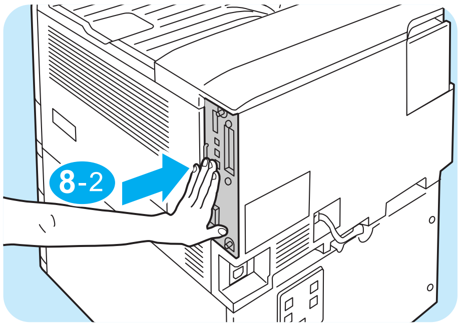
❻ パラレルインタフェースカード（フレーム付き）とコントローラーボードのコネクターを合わせて、上から差し込みます。



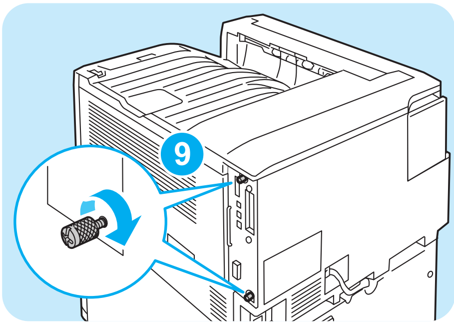
❼ 手順 5 で外したネジで、外側からパラレルインタフェースカードを固定します。



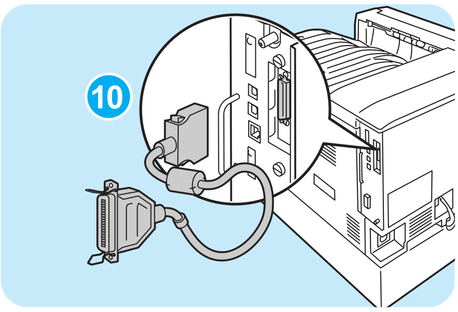
❽ コントローラーボードを本体に戻します。コントローラーボードの取っ手を持ち、プリンター本体に差し込みます。



コントローラーボードは、奥までしっかり押し込んでください。



9 2 か所のネジを締めて、コントローラーボードを固定します。



10 変換ケーブルをパラレルインタフェースカードのコネクターに接続します。

ポイント

- 変換ケーブルの他方のコネクターにパラレルケーブルを接続します。詳しくは「ケーブルを接続する」(P. 34) を参照してください。

11 電源コードを接続します。
プリンターの電源スイッチの〈 | 〉側を押し、電源を入れます。

12 [機能設定リスト] を印刷して、「コミュニケーション設定」内に「パラレル」の項目が印刷されていることを確認します。
リストの印刷方法：➔ 74 ページ

これで、パラレルインタフェースカードの取り付けは完了です。

清掃について

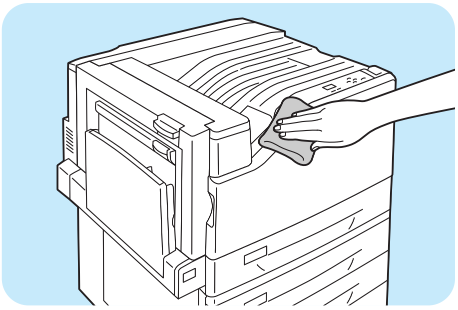
⚠警告
・機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。
⚠注意
・機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃や保守を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

●本機外部の清掃

約 1 か月に 1 回、本機の外部を清掃してください。本機の外側を、水でぬらし固く絞った柔らかい布でふきます。そのあと、乾いた柔らかい布で水分をふき取ります。汚れが取れにくい場合は、柔らかい布に薄めた中性洗剤を少量含ませて軽くふいてください。

注記

- 洗剤を直接本機に向けてスプレーしないでください。スプレー液が隙間から内部に入り込み、トラブルの原因になることがあります。また、中性洗剤以外の洗浄液は、絶対に使用しないでください



●プリンター内部の清掃

本機内部の LED スキャナー部の清掃は、通常、トナー回収ボトルの交換時に行います。ただし、印刷に白筋や色筋がでるなど、画質に影響がある場合は、LED スキャナー部を清掃してください。

清掃手順 ➔ 69 ページ

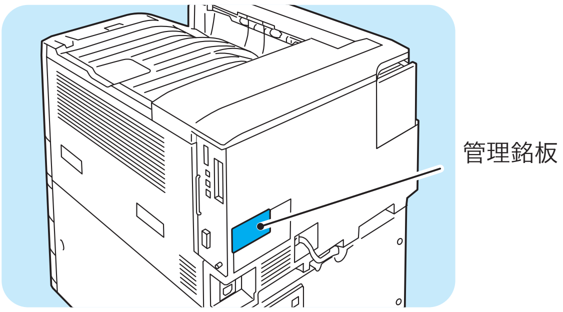
保証について

●保証書について

本機には「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理します。詳細については「保証書」、および次ページの「保守サービスについて」をご覧ください。また、プリンターに添付の「NECサービス網一覧表」に記載されているサービス窓口へお問い合わせください。

注記

- 本体の背面に製品の型式、SERIAL No.（製造番号）、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼ってあります（下図参照）。販売店またはサービス窓口にお問い合わせをする際にこの内容をお伝えください。また、管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していないと、万一本機が保証期間内に故障した場合でも保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。



●保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においてもご安心してご利用いただける、当社指定の保守サービス会社をご利用ください。保守サービスには次のような種類があります。

- 契約保守
  年間一定料金で契約を結び、サービス担当者を派遣するシステムです。
- 出張修理
  サービス担当者がお客様のところに伺い、修理をするシステムです。料金は修理の程度、内容に応じて異なります。

保守サービスの種類

種　類	概　要	修理料金		お支払い方法	受付窓口*1
		保証期間内	保証期間外		
契約保守	ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。(原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引取りして修理する場合もありますのでご了承ください。)保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にその都度お支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能になります。	機器構成、契約期間に応じた一定料金		契約期間に応じて一括払い	NECフィールディング(株)
スポット保守(出張修理)	修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。(原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引取りして修理する場合もありますのでご了承ください。)ご契約は不要です。	無料*2	修理料 + 出張料	そのつど清算	

*1：受付窓口の所在地、連絡先などは添付の「NEC サービス網一覧表」もしくは、 インターネットの Web ページ http://www.fielding.co.jp/per/index.htm をご覧ください。
*2：本製品は「出張修理対象品」ですので、保証期間内の出張修理は無料です。出張修理の対象となっていない製品は出張料のみ有料となります。

●プリンターの耐久性について

Color MultiWriter 9300C の耐久性は、印刷枚数が 150 万枚 *、または使用年数 5 年のいずれか早い方です。

*： Color MultiWriter 9300C は、有寿命部品(定期交換部品、有償)の交換が必要です。有寿命部品(定期交換部品、有償)の交換については、販売店または「NEC サービス網一覧表」にて記載のサービス窓口にご相談ください。

●有寿命部品（定期交換部品、有償）について

プリンターの機能・性能を維持するために、定期的に交換しなければならない部品を「有寿命部品（定期交換部品、有償）」と呼んでいます。
有寿命部品（定期交換部品、有償）の交換の目安は、印刷可能ページ数によって定義されています。
本製品の有寿命部品（定期交換部品、有償）、および印刷可能ページ数は、次のとおりです。

部品名	印刷可能ページ数（参考値）
フューザユニットキット	約 100,000 ページ
200K キット（L9300C）	約 200,000 ページ
480K キット（L9300C）	約 480,000 ページ

・各有寿命部品（定期交換部品、有償）の印字可能ページ数は、A4サイズの普通紙を連続印刷した場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、使用する用紙サイズ・種類、印刷環境、プリンター電源投入頻度等により大きく異なる場合があります。
詳しくは ➔ 活用マニュアル
・有寿命部品（定期交換部品、有償）は、エンジニアが交換いたします。

●補修用性能部品および消耗品について

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は製造打ち切り後 7 年です。

●ユーザーズマニュアルの再購入について

ユーザーズマニュアルを破損、紛失されたときは、下記の PC マニュアルセンターでコピー複製版（白黒版）をお買い求めいただけます。お申し込みには、プリンターの型番が必要になります。あらかじめお調べのうえ、お申し込みください。

プリンターの型番：PR-L9300C

NEC PC マニュアルセンター

URL： http://pcm.mepros.com/
電話： 03-5471-5215
受付時間　月曜から金曜　10：00 ～ 12：00/13：00 ～ 16：00
（土曜、日曜、祝祭日を除く）
FAX： 03-5471-3996
24時間受付。ただし、いただいたFAXに対する回答は翌営業日以降になります。

・製造終了後 7 年を経過した製品のマニュアルは販売しておりません。
・一部取り扱いのないマニュアルがあります。

●情報サービスについて

・ プリンター製品に関する最新情報
  インターネット「NEC8 番街」 URL：http://nec8.com/mw/
・ プリンターに関する技術的なご質問、ご相談
  NEC 121 コンタクトセンター
  電話： 0120-977-121
  受付時間 9：00 ～ 17：00（年中無休）

主な仕様

●製品の仕様

項　目	内　　容
型番	PR-L9300C
形式	デスクトップ
プリント方式	LED ゼログラフィー ＊　LED ＋乾式電子写真方式
定着方式	ヒートローラー（オイルレス）
ウォームアップ・タイム	28 秒以下（電源投入時、室温 22°C）
連続プリント速度 *1	A4 : 普通紙、トレイ 1 から給紙した場合 カラー　片面 *2 : 25 枚 / 分、両面 *3 : 20 ページ / 分 モノクロ　片面 : 25 枚 / 分、両面 : 20 ページ / 分 A4 : 普通紙、トレイ 1 から給紙した場合 カラー　片面 : 19.5 枚 / 分、両面 : 11 ページ / 分 モノクロ　片面 : 19.5 枚 / 分、両面 : 11 ページ / 分 B4 : 普通紙、トレイ 1 から給紙した場合 カラー　片面 : 16.5 枚 / 分、両面 : 10 ページ / 分 モノクロ　片面 : 16.5 枚 / 分、両面 : 10 ページ / 分 A3 : 普通紙、トレイ 1 から給紙した場合 カラー　片面 : 14 枚 / 分、両面 : 9 ページ / 分 モノクロ　片面 : 14 枚 / 分、両面 : 9 ページ / 分 *1　はがき、OHP フィルム、封筒などの用紙種類、サイズやプリント条件によって、プリント速度が低下する場合があります。また、画質調整のためプリント速度が低下する場合があります。 *2　A4 同一原稿連続プリント時。 *3　A4 連続プリント時。
ファーストプリント	カラー　8.3 秒（A4 / トレイ 1 から給紙した場合） モノクロ　6.3 秒（A4 / トレイ 1 から給紙した場合） ＊　プリンターが動作してから　1　ページ目の出力が完了するまでの時間。カラーはカラー優先モード（初期値）、モノクロはモノクロ優先モード設定値の値となります。
ドット間隔	データ処理解像度：　0.0846 × 0.0846（1/300 × 1/300 インチ） 0.0423 × 0.0423mm（1/600 × 1/600 インチ） 0.0212 × 0.0212mm（1/1200 × 1/1200 インチ） 出力解像度：　0.0423 × 0.0423mm（1/600 ×1/600 インチ） 0.0212 × 0.0212mm（1/1200 × 1/1200 インチ） 0.0212 × 0.0106mm（1/1200 × 1/2400 インチ）
階調 / 表現色	各色 256 階調（1,670 万色）

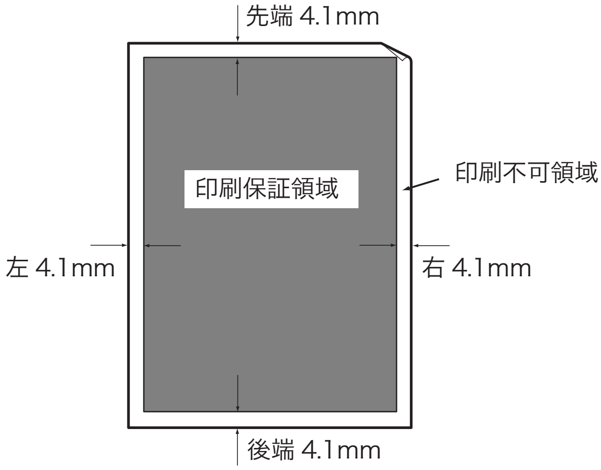
項　目	内　容
用紙サイズ	手差しトレイ： A3、B4、A4、B5、A5、A6、B6、11x17"(Ledger)、8.5x14"(Legal)、8.5x13"(Legal)、8.5x11"(Letter)、9x11"、12x18"、5x7"、表紙 A4、11x15"、SRA3、往復はがき、郵便はがき（日本郵便製）[*1]、封筒（長形 3 号、C4、C5)、ユーザー定義（幅 88.9 ～ 320mm、長さ 98.4 ～ 1200mm)、長尺（297x900mm、297x1200mm） *1　100x148mm、190g/m^2
	トレイ 1 ～ 4（トレイ 2 ～ 4 はオプション)： A3、B4、A4、B5、A5、11x17"(Ledger)、8.5x14"(Legal)、8.5x13"(Legal)、8.5x11"(Letter)、SRA3[*1]、12x18"[*1]、ユーザー定義（1 トレイモジュール：幅 139.7 ～ 320.0mm、長さ 182.0 ～ 457.2mm / 標準トレイ、3トレイモジュール：幅139.7～297.0mm、長さ 182.0 ～ 431.8mm) *1　1 トレイモジュール（オプション）のみ
	両面印刷（オプション)： A3、B4、A4、B5、A5、B6、11x17"(Ledger)、8.5x14"(Legal)、8.5x13"(Legal)、8.5x11"(Letter)、11x15"、9x11"、12x18"、表紙 A4、SRA3、ユーザー定義（幅 128.0 ～ 320.0mm、長さ 139.7 ～ 457.2mm)
	像欠け幅：先端 / 後端 / 両端 4.1mm
用紙種類	手差しトレイ： 普通紙（60 ～ 79g/m^2)、再生紙（60 ～ 79g/m^2)、 上質紙（80 ～ 105g/m^2)、薄紙（55 ～ 59g/m^2)、 厚紙 1（106 ～ 169g/m^2)、厚紙 2（170 ～ 256g/m^2)、ラベル紙、コート紙 1（106 ～ 169g/m^2)、コート紙 2（170 ～ 256g/m^2)、OHP フィルム、封筒、はがき
	トレイ 1（標準)： 普通紙（60 ～ 79g/m^2)、再生紙（60 ～ 79g/m^2)、 上質紙（80 ～ 105g/m^2)、厚紙 1（106 ～ 169g/m^2)、厚紙 2（170 ～ 256g/m^2)、ラベル紙、コート紙 1（106 ～ 169g/m^2)、コート紙 2（170 ～ 256g/m^2)、OHP フィルム
	トレイ 2 ～ 4（オプション)： 普通紙（60 ～ 79g/m^2)、再生紙（60 ～ 79g/m^2)、 上質紙（80 ～ 105g/m^2)、厚紙 1（106 ～ 169g/m^2)、厚紙 2（170 ～ 256g/m^2)、ラベル紙、コート紙 1（106 ～ 169g/m^2)、コート紙 2（170 ～ 256g/m^2)、OHP フィルム
	両面印刷（オプション)： 普通紙（60 ～ 79g/m^2)、再生紙（60 ～ 79g/m^2)、 上質紙（80 ～ 105g/m^2)、厚紙 1（106 ～ 169g/m^2)、 コート紙 1（106 ～ 169g/m^2)
	*　P 紙（64g/m^2) *　推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用用紙はご使用にならないようお願いします。 *　使用環境が乾燥地、寒冷地、高温多湿の場合、用紙によってはプリント不良などの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。 *　使用済みの用紙の裏面や事前印刷用紙への印刷では、プリント不良などの品質低下が発生す場合がありますのでご注意ください。 *　封筒は糊付けの無いものをご使用ください。 *　使用される用紙の種類や環境条件により印刷品質に差異が生じる場合がありますので、事前に印刷品質の確認を推奨します。 *　推奨紙については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口までお問い合わせください。

項　目	内　　容
給紙容量	標準： 手差しトレイ　100 枚、トレイ 1　560 枚 オプション： 1 トレイモジュール　560 枚（560 枚 x1 段） 3 トレイモジュール　1680 枚（560 枚 x3 段） 標準と 3 トレイモジュールに手差しを合わせて、最大 2340 枚 *　P 紙（$64g/m^2$）
出力トレイ容量	標準：約 400 枚（フェイスダウン） *　高温高湿下で自動両面印刷をする場合は、早めにセンタートレイから取り除いてください。 *　P 紙（$64g/m^2$）
両面機能	オプション
CPU	MPC8349E/667MHz
メモリー容量	標準：256MB、メモリースロット 2 個（空スロット 1 個） オプション：256/512/1024MB 増設メモリー（最大 1.5GB） *　出力データの種類や内容によっては、記載されるメモリー容量でも出力画像を保証できない場合があります。
ハードディスク	オプション：40GB
搭載フォント	標準：日本語 2 書体（平成明朝体 ™W3、平成角ゴシック体 ™W5、欧文 30 書体、MM フォント 2 書体） オプション ・PostScript フォント： ・平成2書体､欧文136書体､OCR-Bフォント､バーコードフォント ・モリサワ 2 書体、欧文 136 書体、OCR-B フォント、バーコードフォント ・PCL フォント： ・欧文 81 書体
ページ記述言語	標準：ART-EX オプション：Adobe® PostScript® 3™ *1 *1　PostScript ソフトウェアキット（オプション）が取り付けられている場合に使用できます。
エミュレーション	標準： ART IV、ESC/P、TIFF、PDF、XPS オプション：*1 HP-GL/HP-GL2、201H、PCL XL、PCL 5c *1　PostScript　ソフトウェアキット（オプション）またはエミュレーションキット（オプション）が取り付けられている場合に使用できます。
対応 OS *1	Windows® 2000、Windows® XP、Windows® XP x64 Edition、Windows Vista®、Windows Vista® x64 Edition、Windows® 2000 Server、Windows Server® 2003、Windows Server® 2003 64Edition、Mac OS*2 *1　最新対応 OS についてはお買い求めの販売店、またはサービス窓口までお問い合わせください。 *2　Mac OS 8.6/9.2.2､Mac OS X 10.3.9/10.4.10 に対応｡PostScript ソフトウェアキット（オプション）が取り付けられている場合に使用できます。

項　目	内　容
インターフェイス	標準：USB2.0 （Hi-Speed）、Ethernet（10Base-T、100Base-TX） オプション：双方向パラレル（IEEE1284 準拠）
対応プロトコル	TCP/IP（LPD、Port9100、DHCP、HTTM/HTTP、SNMP、IPP）、SMB、NetWare、WSD、Bonjour(mDNS)*1、EtherTalk*1 *1　PostScript ソフトウェアキット（オプション）が取り付けられている場合に使用できます。
電源	AC 100V±10%、15A、50/60Hz 共用 *　推奨コンセント容量。機械側最大電流 12.5A
動作音 （本体のみ）	稼動時：　カラー：6.9B、54.5dB（A） 　　　　　白黒：6.8B、53.5dB（A） 待機時：　4.3B、25.5dB（A） *　ISO7779 に基づいた測定 単位 B：音響パワーレベル（LwAd） 単位 dB（A）：放射音圧レベル（バイスタンダ位置）
消費電力	最大：1230W、スリープモード時：1.5W 以下 平均：待機時 100W、 　　　カラー連続プリント時 450W、 　　　モノクロ連続プリント時 400W *　低電力モード時：平均 70W （本製品は、電源プラグがコンセントに差し込まれていても、電源スイッチが切れた状態では電力の消費はありません。）
大きさ（本体のみ）	幅 640× 奥行 665*1× 高さ 399mm *1　手差しトレイは閉じた状態
質量	本体：63.0kg（消耗品含む、本体のみ） 両面印刷ユニット：1.3kg 1 トレイモジュール：13.0kg 3 トレイモジュール：32.7kg 専用キャビネット：17.7kg 専用キャスタ台：5.5kg
使用環境	使用時：温度：10 ～ 32 ℃ 湿度：15 ～ 85%（結露による障害は除く） 非使用時：温度：-10 ～ 40 ℃ 湿度：5 ～ 85%（結露による障害は除く） *　使用直前の温度、湿度の環境、プリンター内部が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

●印刷保証領域

実際の印字領域は、各プリンター制御言語によって異なることがあります。



＊ 実際の印字が先端 4.1mm 未満にされた場合、画像、用紙種類、環境によって、紙づまりが発生することがあります。

操作パネルメニュー一覧

操作パネルの基本的な使い方

メニューの上下を切り替えるには	：〈▲〉または〈▼〉ボタン
メニューを選択、右に進むには	：〈▶〉または〈OK〉ボタン
選択を取り消し、左に戻るには	：〈◀〉または〈戻る〉ボタン
値を確定するには	：〈OK〉ボタン
メニューを終了するには	：〈メニュー〉ボタン
プリントメニューを始めるには	：〈セキュリティー/サンプルプリント〉ボタン
iの詳しい表示を見るには	：〈インフォメーション〉ボタン

数値や文字の入力のしかた

値を切り替え（増減）は	：〈▲〉または〈▼〉ボタン
桁やフィールドの移動は	：〈▶〉または〈◀〉ボタン
初期値に戻すには	：〈▲〉と〈▼〉ボタンを同時に押す

管理者メニューでの表記について

- （青色の枠）：メインメニュー
- （灰色の枠）：本機のオプション構成によって、表示/非表示する項目
- ●：初期値

管理者メニュー

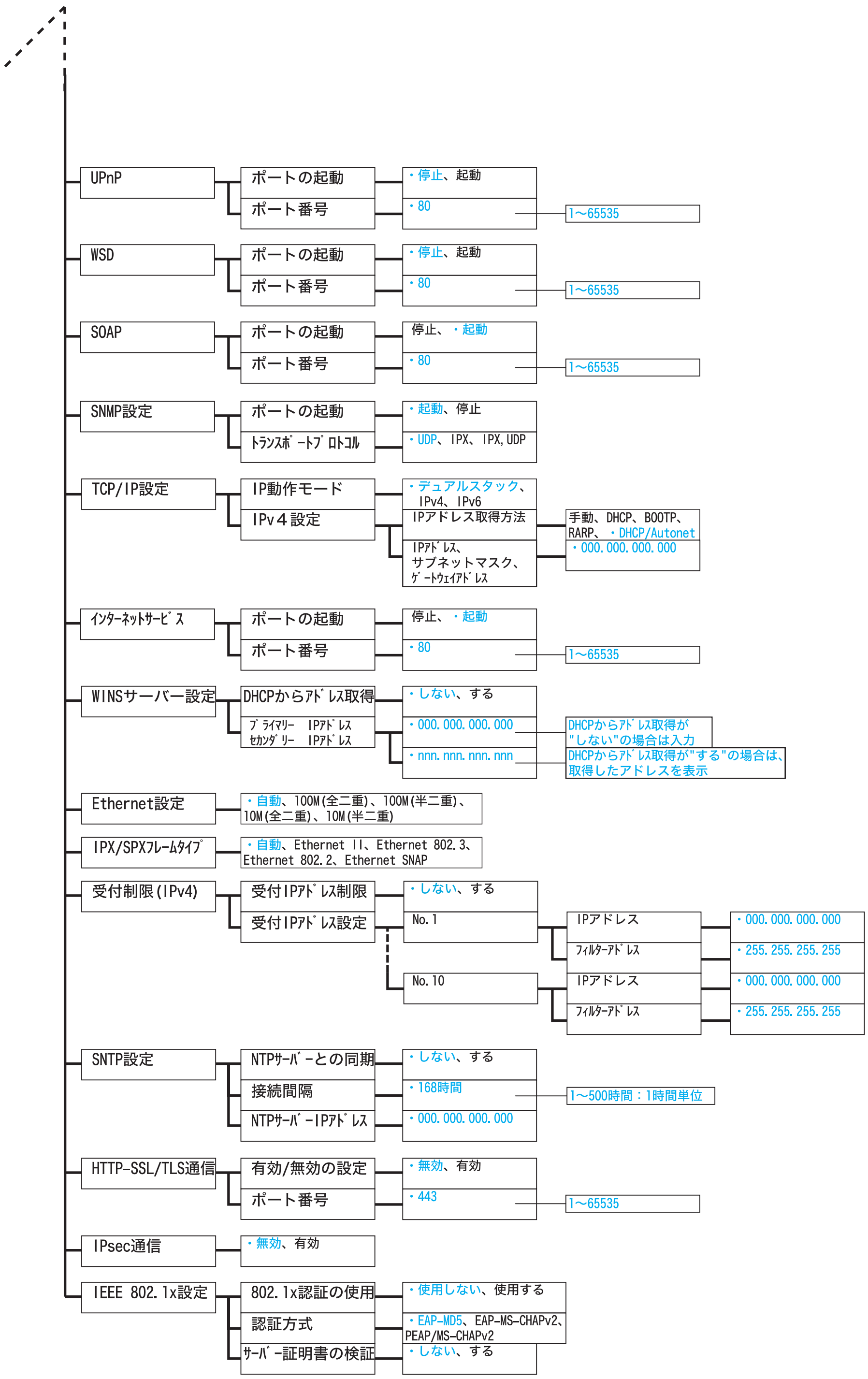
- プリントできます
- 〈メニュー〉ボタン → 暗証番号を入れ [OK] [　　] （操作パネル制限が設定されている場合）
- **プリント言語の設定**
  - 201H / ESCP / HPGL：詳細は各言語の設定ガイドを参照してください。
  - PDF
    - プリント処理モード：・PDF Bridge、PS
    - 部数：・1部（1～999部：1部単位）
    - 両面：・しない、長辺とじ、短辺とじ
    - 印刷モード：高速、・標準、高画質
    - パスワード：[　　]（英数記号半角で32文字）
    - ソート：・しない、する
    - 用紙サイズ：A4、・自動（基本の用紙サイズがA4の場合）／・自動、8.5x11"（基本の用紙サイズが8.5x11"場合）
    - レイアウト：・自動倍率、100%(等倍)、カタログ(小冊子)、2アップ、4アップ
    - カラーモード：・カラー(自動)、白黒
  - PCL：詳細は言語の設定ガイドを参照してください。
  - PostScript
    - 用紙選択モード：トレイから選択、・自動
    - カラーモード：・カラー、白黒
    - フォント未搭載時処理：プリントを中止、・フォントを置き換え
    - フォント置き換え：ATCxを使用しない、・ATCxを使用する
  - XPS
    - PrintTicket処理：・無効、標準モード、準拠モード
- **レポート/リスト**
  - ジョブ履歴レポート、エラー履歴レポート、集計レポート、機能設定リスト、フォントリスト、PCLフォントリスト、PSフォントリスト、ユーザー定義リスト、プリント言語、蓄積文書リスト、ドメイン制限リスト、機能別カウンターレポート、隠し印刷サンプルリスト、ペーパーセキュリティサンプルリスト、バーコードサンプル
    - プリント言語：ART EXフォームリスト、PS登録リスト、201H設定リスト、201H登録リスト、ESC/P設定リスト、ESC/P登録リスト、HP-GL/2設定リスト、HP-GL/2登録リスト、HP-GL/2パレットリスト、TIFF設定リスト、TIFF登録リスト、PDF設定リスト、PCL設定リスト、PCLマクロリスト
    - バーコードサンプル：A3 バーコードモード ON / A3 バーコードモード OFF / A4 バーコードモード ON / A4 バーコードモード OFF
- **メーター確認**
  - メーター1、メーター2、メーター3
- **機械管理者メニュー**
  - ネットワーク/ポート設定 ― 次ページ以降 ★Aへ→
  - システム設定 ― 次ページ以降 ★Cへ→
  - プリント設定 ― 次ページ以降 ★Eへ→
  - メモリー設定 ― 次ページ以降 ★Fへ→
  - 画質補正 ― 次ページ以降 ★Gへ→
  - 初期化/データ削除 ― 次ページ以降 ★Hへ→
- **言語切り替え**
  - ・日本語、English

★A

- ネットワーク/ポート設定
  - パラレル
    - ポートの起動 ― ・停止、起動
    - プリントモード指定 ― ・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
    - PJL ― ・有効、無効
    - Adobe通信プロトコル ― ・標準、バイナリー、TBCP
    - 自動排出時間 ― ・30秒 ― 5～1275秒：5秒単位
    - 双方向通信 ― ・有効、無効
  - LPD
    - ポートの起動 ― 停止、・起動
    - プリントモード指定 ― ・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
    - PJL ― 無効、・有効
    - コネクションタイムアウト ― ・16秒 ― 2～3600秒：1秒単位
    - TBCPフィルター ― ・無効、有効
    - ポート番号 ― ・515 ― 1～65535
    - セッション数 ― ・5 ― 1～10
    - プリント順序 ― ・データ処理順、プリント受け付け順
  - NetWare
    - ポートの起動 ― ・停止、起動
    - トランスポートプロトコル ― TCP/IP、IPX/SPX、・TCP/IP, IPX/SPX
    - プリントモード指定 ― ・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
    - PJL ― 無効、・有効
    - 検索回数 ― ・上限なし
      - 1回～100回
    - TBCPフィルター ― ・無効、有効
  - SMB
    - ポートの起動 ― 停止、・起動
    - トランスポートプロトコル ― TCP/IP、NetBEUI、・TCP/IP, NetBEUI
    - プリントモード指定 ― ・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
    - PJL ― 無効、・有効
    - TBCPフィルター ― ・無効、有効
  - IPP
    - ポートの起動 ― ・停止、起動
    - プリントモード指定 ― ・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
    - PJL ― 無効、・有効
    - アクセス権制御 ― ・無効、有効
    - DNS使用 ― 無効、・有効
    - 追加ポート番号 ― ・80 ― 1～65535
    - タイムアウト ― ・60秒 ― 0～65535秒：1秒単位
    - TBCPフィルター ― ・無効、有効
  - EtherTalk
    - ポートの起動 ― ・停止、起動
    - PJL ― 無効、・有効
  - Bonjour
    - ポートの起動 ― ・停止、起動
  - USB-1 (2.0)
    - ポートの起動 ― 停止、・起動
    - プリントモード指定 ― ・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
    - PJL ― 無効、・有効
    - 自動排出時間 ― ・30秒 ― 5～1275秒：5秒単位
    - Adobe通信プロトコル ― ・標準、バイナリー、TBCP、RAW
  - USB-2 (2.0)
    - ポートの起動 ― 停止、・起動
    - プリントモード指定 ― ・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
    - PJL ― 無効、・有効
    - 自動排出時間 ― ・30秒 ― 5～1275秒：5秒単位
    - Adobe通信プロトコル ― ・標準、バイナリー、TBCP、RAW
  - Port9100
    - ポートの起動 ― 停止、・起動
    - プリントモード指定 ― ・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
    - PJL ― 無効、・有効
    - コネクションタイムアウト ― ・60秒 ― 2～65535秒：1秒単位
    - ポート番号 ― ・9100 ― 1～65535
    - TBCPフィルター ― TBCPフィルター ・無効、有効

次ページ　★Bへ→

前ページから　★B　　（ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定　つづき）

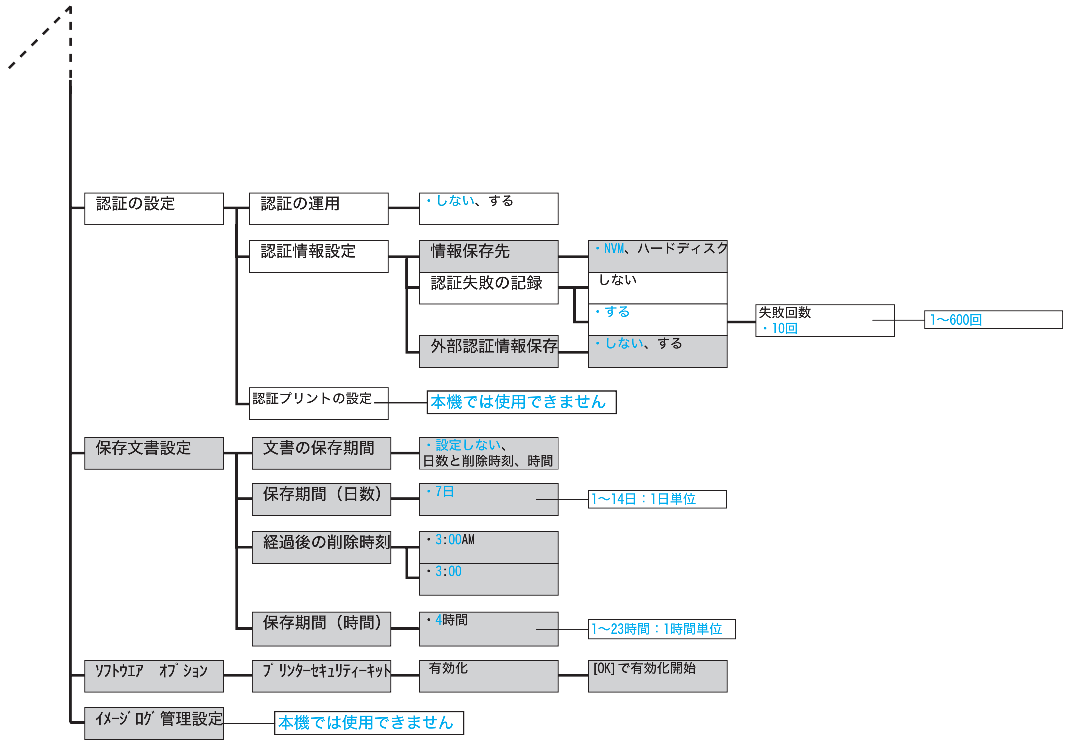


★C

- システム設定
  - 異常警告音
    - ・鳴らさない、鳴らす
  - 操作パネル設定
    - 操作パネル制限
      - ・しない、する
    - 暗証番号設定
      - [ ]
        - もう一度入力 [ ]
    - 認証エラーアクセス拒否
      - しない、・する
    - 認証回数
      - ・5回
        - 1～10回
  - メニュー自動解除
    - ・しない
    - 1分後～30分後
      - 1～30分後：1分単位
  - 低電力モード
    - ・有効、無効
  - 低電力移行時間
    - ・1分後
      - 1～240分後：1分単位
  - スリープモード
    - 無効、・有効
  - スリープモード移行時間
    - ・1分後
      - 1～240分後：1分単位
  - 自動ジョブ履歴
    - ・プリントしない、プリントする
  - ジョブの表示設定
    - 実行中/待ちジョブ
      - ・情報を制限しない、情報を制限する
    - 完了ジョブ
      - ジョブの表示
        - 表示しない、認証中は表示する、・常に表示する
      - 認証中の表示対象
        - ・すべて、認証ユーザーのジョブ
      - 表示情報の制限
        - ・制限しない、制限する
  - レポート両面プリント
    - ・片面、両面
  - プリント可能領域
    - ・標準、拡張
  - バナーシート設定
    - バナーシート出力
      - ・出力しない、スタートシート、エンドシート、スタート+エンドシート
    - バナーシートトレイ
      - ・トレイ1、トレイ2、トレイ3、トレイ4
  - セキュリティープリント操作
    - 無効、・有効
  - システム時計
    - 日付
      - 日付 (yyyy/mm/dd)
        - yyyy 年 2000～2099：1年単位
        - mm 月 01～12：1月単位
        - dd 日 01～31：1日単位
    - 時刻
      - 時刻 (12時間)
      - 時刻 (24時間)
        - 時刻表示切替の設定によって切り替え
        - 時間 00～23：1時間単位
        - 分 00～59：1分単位
    - 日付表示切替
      - ・yyyy/mm/dd、mm/dd/yyyy、dd/mm/yyyy
    - 時刻表示切替
      - ・12時間制、24時間制
    - タイムゾーン
      - ・GMT +09:00
    - サマータイム設定
      - ・しない、する
    - サマータイム開始日
      - 開始日 (mm/dd)
    - サマータイム終了日
      - 終了日 (mm/dd)
  - 最初のプリント速度
    - ・カラー優先、白黒優先
  - カラーモード自動の動作
    - ・カラー/白黒を判別、カラーで出力
  - ドラム寿命動作
    - ・プリント停止する、プリント停止しない
  - ミリ/インチ切り替え
    - ・ミリ (mm)、インチ (")
  - データ暗号化
    - 暗号化処理
      - する、・しない
    - 暗号化キー
      - [ ]
  - HDDの上書き消去
    - しない、1回、・3回
  - プリントジョブの追越
    - 許可、・禁止
  - ソフトウエアダウンロード
    - ・許可、禁止
  - 集計管理の運用
    - ・しない、する

次ページ ★Dへ→

前ページから　★D　（システム設定　つづき）



★E

- プリント設定
  - 用紙の置き換え
    - ・しない、大きいサイズを選択、近いサイズを選択、手差しﾄﾚｲから給紙
  - 用紙種類ｴﾗｰの処理
    - ・確認画面表示、プリントする
  - トレイの用紙種類
    - トレイ1
      - ・普通紙、再生紙、上質紙、うら紙、厚紙1、厚紙1(A)、厚紙1(B)、厚紙1(C)、厚紙1(S)、厚紙1（うら面）、厚紙1(A)（うら面）、厚紙1(B)（うら面）、厚紙1(C)（うら面）、厚紙1(S)（うら面）、厚紙2、厚紙2(A)、厚紙2(B)、厚紙2(C)、厚紙2(D)、厚紙2(S)、厚紙2（うら面）、厚紙2(A)（うら面）、厚紙2(B)（うら面）、厚紙2(C)（うら面）、厚紙2(D)（うら面）、厚紙2(S)（うら面）、OHPフィルム、コート紙1、コート紙1（うら面）、コート紙2、コート紙2（うら面）、ラベル紙、1.ﾕｰｻﾞ-1、2.ﾕｰｻﾞ-2、3.ﾕｰｻﾞ-3、4.ﾕｰｻﾞ-4、5.ﾕｰｻﾞ-5
    - トレイ2、トレイ3、トレイ4
      - ・普通紙、再生紙、上質紙、うら紙、厚紙1、厚紙1(A)、厚紙1(B)、厚紙1(C)、厚紙1(S)、厚紙1（うら面）、厚紙1(A)（うら面）、厚紙1(B)（うら面）、厚紙1(C)（うら面）、厚紙1(S)（うら面）、厚紙2、厚紙2(A)、厚紙2(B)、厚紙2(C)、厚紙2(D)、厚紙2(S)、厚紙2（うら面）、厚紙2(A)（うら面）、厚紙2(B)（うら面）、厚紙2(C)（うら面）、厚紙2(D)（うら面）、厚紙2(S)（うら面）、OHPフィルム、コート紙1、コート紙1（うら面）、コート紙2、コート紙2（うら面）、ラベル紙、1.ﾕｰｻﾞ-1、2.ﾕｰｻﾞ-2、3.ﾕｰｻﾞ-3、4.ﾕｰｻﾞ-4、5.ﾕｰｻﾞ-5
    - トレイ5（手差し）
      - ・普通紙、再生紙、上質紙、うら紙、厚紙1、厚紙1（うら面）、厚紙2、厚紙2（うら面）、OHPフィルム、コート紙1、コート紙1（うら面）、コート紙2、コート紙2（うら面）、ラベル紙、うす紙、封筒、はがき、はがき（うら面）1.ﾕｰｻﾞ-1、2.ﾕｰｻﾞ-2、3.ﾕｰｻﾞ-3、4.ﾕｰｻﾞ-4、5.ﾕｰｻﾞ-5
  - トレイの用紙色
    - トレイ1、トレイ2、トレイ3、トレイ4
      - ・白、青、黄色、緑、ピンク、透明、アイボリー、グレー、クリーム、山吹色、赤、オレンジ、1.、2.、3.、4.、5.、その他
  - 用紙の優先順位
    - 普通紙
      - 15～2番目、・1番目、設定しない
    - 再生紙
      - 15～3番目、・2番目、1番目、設定しない
    - 上質紙
      - 15～4番目、・3番目、2～1番目、設定しない
    - うら紙
      - 15～3番目、・2番目、1番目、設定しない
    - 1.ﾕｰｻﾞ-1～5.ﾕｰｻﾞ-5
      - 15～1番目、・設定しない
  - トレイの優先順位
    - 1番目
      - ・トレイ1、トレイ2、トレイ3、トレイ4
    - 2番目
      - トレイ1、・トレイ2、トレイ3、トレイ4
    - 3番目
      - トレイ1、トレイ2、・トレイ3、トレイ4
  - トレイの用紙ｻｲｽﾞ
    - トレイ1
      - ・自動
      - 定形外
        - たて(Y)方向のｻｲｽﾞ よこ(X)方向のｻｲｽﾞ
    - トレイ2、トレイ3、トレイ4
      - ・自動
      - 定形外
        - たて(Y)方向のｻｲｽﾞ よこ(X)方向のｻｲｽﾞ
  - 用紙の画質処理
    - 普通紙
      - A、・B、C、D、E、F、G、S
    - 再生紙
      - A、B、・C、D、E、F、G、S
    - 上質紙
      - ・A、B、C、D、E、F、G、S
    - うら紙
      - A、・B、C、D、E、F、G、S
    - 厚紙1
      - ・A、B、C、S
    - 厚紙1（うら面）
      - ・A、B、C、S
    - 厚紙2
      - ・A、B、C、D、S
    - 厚紙2（うら面）
      - ・A、B、C、D、S
    - 1.ﾕｰｻﾞ-1～4.ﾕｰｻﾞ-4
      - A、・B、C、D、E、F、G、S
    - 5.ﾕｰｻﾞ-5
      - A、B、C、D、E、F、G、・S
    - 用紙E～Gは拡張用設定のため、使用しません
  - 用紙種類名称設定
    - 1.ﾕｰｻﾞ-1～5.ﾕｰｻﾞ-5
      - [1.ﾕｰｻﾞ-1]～[5.ﾕｰｻﾞ-5]
  - 用紙色名称設定
    - 1.～5.
      - [ ]～[ ]
  - ID印字機能
    - ・しない、左上、右上、左下、右下
  - 奇数ページの両面
    - 両面、・片面
  - 未登録ﾌｫｰﾑへ印字
    - ・する（データのみ）、しない
  - 基本の用紙サイズ
    - ・A4、8.5x11"
  - ｻｲｽﾞ検知切り替え
    - ・AB系、AB系（八開/十六開）、AB系(8x13"/8x14")、インチ系、AB系(8x13")

★F

- メモリー設定
  - PS使用メモリー
    - ・24.00MB　空80.00MB — 8.00〜96.00MB：0.25MB単位
  - ART EXﾌｫｰﾑﾒﾓﾘｰ
    - ・128KB　空100.00MB — 128〜2048KB：32KB単位
    - ハードディスク
  - ART IVﾌｫｰﾑﾒﾓﾘｰ
    - ・128KB　空100.00MB — 128〜2048KB：32KB単位
    - ハードディスク
  - ART IVﾕｰｻﾞ定義ﾒﾓﾘ
    - ・32KB　空100.00MB — 32〜2048KB：32KB単位
  - HPGLｵｰﾄﾚｲｱｳﾄﾒﾓﾘｰ
    - ・64KB　空100.00MB — 64〜5120KB：32KB単位
    - ハードディスク
  - 受信バッファ容量
    - パラレルメモリー
      - ・64KB　空100.00MB — 64〜1024KB：32KB単位
    - LPDスプール
      - ・スプールしない — ・1024KB　空100.00MB — 1024〜2048KB：32KB単位
      - ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸｽﾌﾟｰﾙ
      - メモリースプール — ・1.00MB　空100.00MB — 0.5〜32.00MB：0.25MB単位
    - NetWareメモリー
      - ・256KB　空100.00MB — 64〜1024KB：32KB単位
    - SMBスプール
      - ・スプールしない — ・256KB　空100.00MB — 64〜1024KB：32KB単位
      - ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸｽﾌﾟｰﾙ
      - メモリースプール — ・1.00MB　空100.00MB — 0.5〜32.00MB：0.25MB単位
    - IPPメモリー
      - ・256KB　空100.00MB — 64〜1024KB：32KB単位
    - IPPスプール
      - ・スプールしない — ・256KB　空100.00MB — 64〜1024KB：32KB単位
      - ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸｽﾌﾟｰﾙ
    - EtherTalkメモリー
      - ・1024KB　空100.00MB — 1024〜2048KB：32KB単位
    - USB-1(2.0)メモリー
      - ・64KB　空100.00MB — 64〜1024KB：32KB単位
    - USB-2(2.0)ﾒﾓﾘｰ
      - ・64KB　空100.00MB — 64〜1024KB：32KB単位
    - Port9100ﾒﾓﾘｰ
      - ・256KB　空100.00MB — 64〜1024KB：32KB単位

★G

- 画質補正
  - 階調補正
    - 解像度
      - 階調補正チャート — 手差しにA4をｾｯﾄし [OK]でプリント開始
      - 補正セット — シアン(C)、マゼンタ(M)、イエロー(Y)、ブラック(K) — L=0, M=0, H=0 — -6〜+6
    - 階調
      - 階調補正チャート — 手差しにA4をｾｯﾄし [OK]でプリント開始
      - 補正セット — シアン(C)、マゼンタ(M)、イエロー(Y)、ブラック(K) — L=0, M=0, H=0 — -6〜+6
  - 転写電圧ｵﾌｾｯﾄ調整
    - 普通紙、上質紙、再生紙、厚紙1、厚紙2、コート紙1、コート紙2、はがき、封筒、ラベル紙、OHPフィルム — 6 — 1〜16：1単位

★H

- 初期化/データ削除
  - NVメモリー初期化
    - [OK]で初期化開始
  - ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸ初期化
    - [OK]で初期化開始
  - データ一括削除
    - [OK]で初期化開始
      - 初期化処理中 [中止]でストップ
        - 初期化完了 電源を切/入する
  - 集計レポート初期化
    - [OK]で初期化開始
  - 機能別ｶｳﾝﾀｰ初期化
    - [OK]で初期化開始
  - ﾌｫｰﾑ/ﾏｸﾛの削除
    - ART EXﾌｫｰﾑ削除、ART IVフォーム削除
      - 0001.abcdefgh
        - 最大登録数 HDD無:64 HDD有:2048 abcdefghは登録されたﾌｫｰﾑ名
    - 201Hフォーム削除、ESC/Pフォーム削除
      - 0001.abcdefgh
        - 最大登録数 HDD無:64 HDD有:64 abcdefghは登録されたﾌｫｰﾑ名
    - PCLマクロ削除
      - [OK]でPCLマクロを すべて削除します
  - フォント削除
    - PCLフォント削除
      - [OK]でPCLフォントを すべて削除します
  - ｾｷｭﾘﾃｨ文書削除
    - ユーザーIDを選択 1001.user1
      - 1001.user1 [OK]で削除開始

プリントメニュー

〈セキュリティー/サンプルプリント〉ボタン

- プリントできます
  - ｾｷｭﾘﾃｨｰﾌﾟﾘﾝﾄ
    - ユーザーIDを選択 1001.12345678
      - 暗証番号を入れ[OK] [ ]
        - 文書を選択 全ての文書
          - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除する
            - [OK]でプリント開始
          - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除しない
            - [OK]でプリント開始
          - 削除する
            - [OK]で削除開始
        - 文書を選択 1.Taro Doc / 文書を選択 2.Kenji Doc
          - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除する
            - 1部 (最大999)
              - [OK]でプリント開始
          - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除しない
            - 1部 (最大999)
              - [OK]でプリント開始
          - 削除する
            - [OK]で削除開始
  - サンプルプリント
    - ユーザーIDを選択 2001.12345678
      - 文書を選択 全ての文書
        - プリントする
          - すべての文書 [OK]でプリント開始
        - 削除する
          - すべての文書 [OK]で削除開始
      - 文書を選択 1.Taro Doc / 文書を選択 2.Kenji Doc
        - プリントする
          - 1部 (最大999)
            - [OK]でプリント開始
        - 削除する
          - [OK]で削除開始
  - 時刻指定プリント
    - 文書を選択 1.Taro Doc
      - すぐにﾌﾟﾘﾝﾄする
        - [OK]でプリント開始
      - 削除する
        - [OK]で削除開始
          - 削除しました
  - ﾒｰﾙ受信ﾌﾟﾘﾝﾄ
    - [OK]で受信開始
      - ﾒｰﾙ受信ﾌﾟﾘﾝﾄを 受け付けました

消耗品メニュー

〈▼〉+〈OK〉ボタン

- プリントできます
  - 消耗品メニュー カスタムモード
    - ・オフ、オン
      - ｶｽﾀﾑﾓｰﾄﾞの設定を [OK]で変更します
        - 変更完了 電源を切/入する

トラブルについては → 「トラブル索引」(P. 151)

キーワード索引

→【○○○○】の【 】内は、本書で使用している用語です。

記号・英数

ア

カ

サ

タ

ナ

ハ

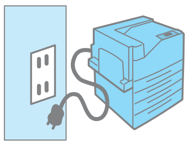
マ

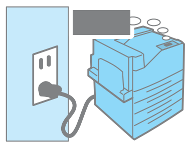
ヤ

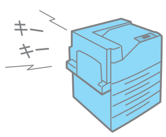
ラ

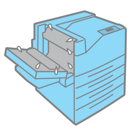
トラブル索引

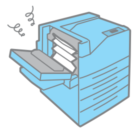
機械本体のトラブルや操作で困った！

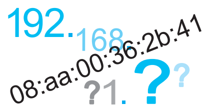








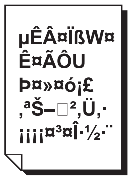




印刷できない、遅いで困った！

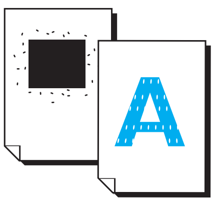


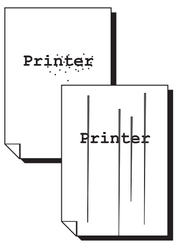
印字品質や画質で困った！

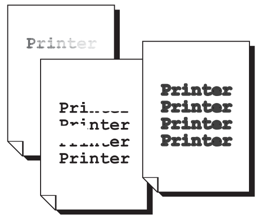


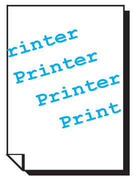


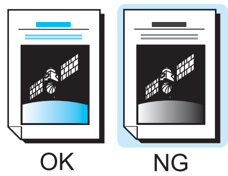




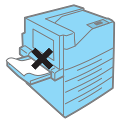


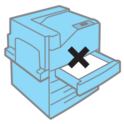


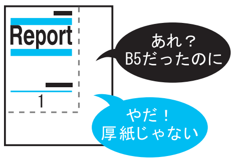


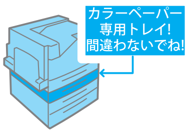


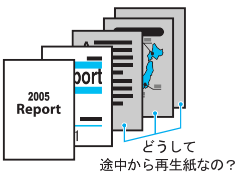
用紙トレイや用紙送りで困った！











プリンタードライバーで困った！



メッセージで困った！

